静岡県茶業の現状



令和８年３月

静岡県経済産業部農業局お茶振興課

静岡県茶業の現状

―目　次―

第１　統計資料

１　生産統計

ページ
（１）産出額
府県別の茶産出額……１
県内作物別の産出額
市町別茶産出額……２
（２）茶業経営体の状況
茶認定農業者数……３
茶ビジネス経営体及び認定農業者数
茶園管理を行う組織経営体(法人)と茶園面積
農業経営者年齢別の茶栽培経営体数（販売目的）……４
県別茶栽培経営体数
規模別茶販売農家数(県内)……５
経営規模別茶販売農家数(県内)
茶の新規就農者数
茶のみどり認定農業者数……６
茶のエコファーマー数
茶の有機農業農家数及び面積
（３）茶園面積
府県別茶園面積……７
県内田畑別耕地面積
市町別茶園面積……８
茶期別摘採面積（静岡・鹿児島）……９
農地中間管理事業の取組実績
茶の改植等に係る支援を活用した改植の実施状況……10
（４）茶の品種
県奨励品種……11
市町別戦略品種
県内品種別茶園面積……12
早晩生品種の面積の推移……13
早晩生品種の面積構成比の推移
（５）荒茶生産量
府県別荒茶生産量……14
府県別荒茶生産量の構成比
市町別荒茶生産量……15
茶期別荒茶生産量……16
茶種別荒茶生産量
（６）生葉収量
10ａ当たり生葉収量（茶期別）……17
茶期別生葉収穫量
（７）茶の生産性
10ａ当たり生葉生産費……18
生葉生産農家の生産性……19
荒茶加工の収支
茶の 10ａ当たり経営収支　……20
農業経営の概況（茶１戸当たり　平成 19 年）

（８）茶園・荒茶工場・機械の整備状況
茶園整備の実施状況……21
形態別荒茶工場数
県別の乗用型茶園管理機械の導入状況……22
県内の茶園管理機械の導入推移
市町別の茶園管理機械の普及状況……23
（９）農業気象災害
近年の気象災害発生状況……24
年度別の防霜施設設置状況
(10) 中山間地域茶業
中山間地域の茶農家数と茶栽培面積……25
茶園面積と荒茶工場数及び共同茶工場の生葉還元額
茶園の傾斜率の状況
茶園10ａ当たり労働時間及び生産費比較　……26
共同茶工場の組合員の平均年齢、専兼割合
販売農家のうち耕作放棄地のある農家数と耕作放棄地面積（全作目）
(11) 茶業の比較
静岡県と鹿児島県の茶業の比較……27
２　流通統計
（１）生葉価格
茶期別生葉価格……28
茶期別生葉価格の推移（１ｋｇ当たり）
（２）荒茶価格
茶期別荒茶価格……29
茶種別荒茶価格
茶期別荒茶価格の推移（１ｋｇ当たり）……30
荒茶生産額に対する茶期別生産額比率
せん茶の府県別、茶期別生産者価格
（３）農協共販
農協共販茶の取扱割合……31
農協共販茶の取扱実績（数量・金額）
（４）静岡茶市場
取扱数量及び取扱金額……32
茶期別平均単価
茶期別取扱数量……33
茶期別取扱金額
茶期別取扱数量比率……34
価格帯別茶取扱数量（県内一番茶）
県外茶取扱状況……35
（５）仕上茶
府県別の仕上茶（緑茶）の出荷額……36
府県別の仕上茶（緑茶）出荷額のシェアの推移
（６）荒茶の流通経路……37
３　消費統計
（１）家計調査
１世帯当たりの飲料品目別支出金額（全国、年間）……38
緑茶（リーフ茶）の１世帯・１人当たり購入量・金額
緑茶（リーフ茶）の１世帯・１人当たり購入量・金額の推移……39
１世帯当たりの地域別・都市別飲料品目別支出金額

緑茶（リーフ茶）の１世帯当たり購入量・金額（世帯主の年齢階級別）……40
茶類の１世帯当たり年間品目別支出金額
１世帯１ヶ月当たり緑茶（リーフ茶）消費量（月別）
緑茶（リーフ茶）の１世帯当たり年間支出金額及び購入数量
緑茶（リーフ茶）の購入先別購入金額（１世帯１ヶ月当たり）……41
緑茶（リーフ茶）購入額の購入先別割合(平成 26 年)
茶卸売業者数・茶小売業者数の推移（全国）
（２）生産面からの緑茶消費の推計
生産面から推定した緑茶消費の動向……42
（３）日本茶インストラクターおよび日本茶アドバイザー
日本茶インストラクターおよび日本茶アドバイザー認定者（都道府県）……43
（４）茶の多用途利用
茶の多用途利用の状況……44
茶の多用途利用に関する茶業研究センターの開発成果……45
茶における農商工連携
茶系飲料及びミネラルウォーターの生産量……48
清涼飲料の品目別販売金額
清涼飲料の品目別生産量
４　貿易統計
（１）輸出
緑茶の輸出先別輸出状況……49
緑茶の輸出状況
茶種別輸出状況……50
国別緑茶輸出状況……51
（２）輸入
緑茶の輸入先別輸入状況……52
国別緑茶輸入状況
茶種別輸入状況……53
（３）輸入関税率
茶の輸入関税率……54
EPA 締結国の関税率
（４）輸出関税率
日本から輸出される緑茶の主要輸出国への関税率……55
（５）輸出入の変遷……56
５　累年統計
全国と静岡県の茶園面積・荒茶生産量・輸出入量……57
６　世界のお茶事情
（１）世界の茶生産
世界の茶生産の推移……61
主要国の茶栽培面積
主要国の茶生産量
各国の緑茶生産量……62
主要国の茶輸出量
各国の緑茶輸出量
各国の茶の消費量……63

第２　その他の参考資料

１　茶の新技術……64
２　関係法令等
（１）静岡県茶業振興条例・施行規則……66

（２）静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例……72
（３）小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例……73
（４）お茶の振興に関する法律……74
３　関係団体
（１）組織体制
全国茶業関係団体組織図……76
県内茶業関係団体組織図……77
（２）茶業関係団体の概要……78
（３）茶業関係各所連絡先
静岡県……83
茶業関係団体……84

第１　統計資料

１　生産統計

（１）産出額

府県別の茶産出額　（単位：億円）

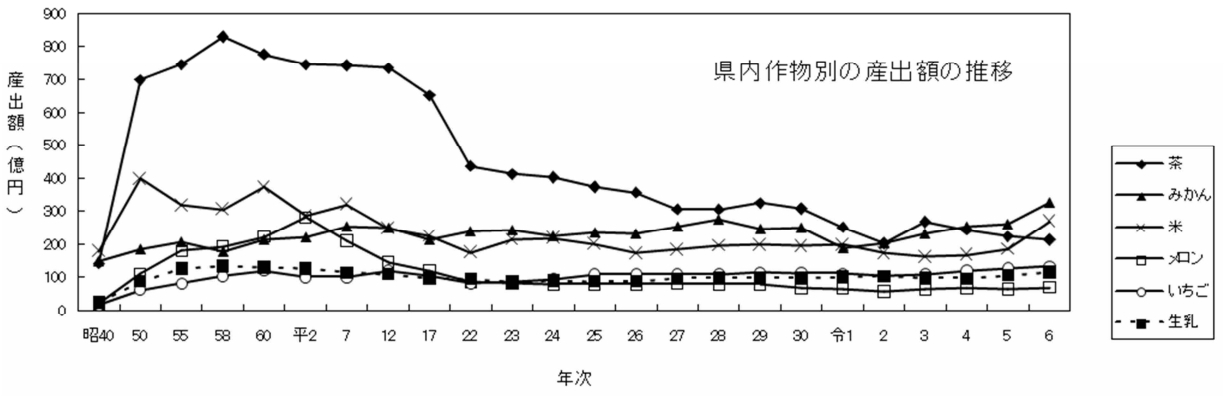
年次 / 府県名	昭45	50	55	60	平2	7	12	17	22	27	令2	3	4	5	6
静岡県	367	699	746	778	746	744	735	652	436	306	203	268	244	223	214
鹿児島県	26	88	147	145	175	250	272	302	254	227	198	239	234	214	241
三重県	34	90	118	85	103	92	97	101	78	87	34	48	53	50	52
京都府	31	49	50	67	57	64	76	84	70	83	49	62	72	76	97
福岡県	14	41	48	51	47	59	64	61	51	45	29	32	35	35	32
全　国	623	1,271	1,590	1,491	1,473	1,519	1,541	1,472	1,079	907	631	783	770	730	763

＊茶産出額＝生葉産出額＋荒茶産出額　（資料：農林水産省「農林水産統計」）
＊全国計は、茶を推計品目として調査している都道府県のみの合計

県内作物別の産出額　（単位：億円）

年次 / 作物名	昭50	55	60	平2	7	12	17	22	27	令2	3	4	5	6	
														概数	シェア
茶	699	746	778	746	744	735	652	436	306	203	268	244	223	214	8.93%
みかん	185	205	214	222	252	249	214	240	254	202	230	252	262	326	13.61%
米	397	318	372	285	320	248	225	175	183	172	162	168	185	269	11.23%
メロン	111	180	222	281	210	146	121	85	81	58	63	68	65	70	2.92%
いちご	62	82	120	100	101	119	103	83	108	104	109	119	126	133	5.55%
生乳	88	127	130	126	114	109	97	95	96	103	97	96	106	116	4.84%
その他	1,245	1,572	1,588	1,500	1,329	1,194	1,104	1,009	1,176	1,071	1,155	1,185	1,278	1,268	52.92%
計	2,787	3,230	3,424	3,260	3,070	2,800	2,516	2,123	2,204	1,883	2,084	2,132	2,245	2,396	100%

＊茶産出額＝生葉産出額＋荒茶産出額　（資料：農林水産省「農林水産統計」）



市町別茶産出額

（単位:億円）

年次 市町名	昭45	50	55	60	平2	7	12	17	19	29	30	令元	2	3	4	5
沼津市	10	7	21	21	18	16	18	14	11	12	11	10	8	10	9	9
富士宮市	2	6	5	6	9	6	5	5	4	5	5	4	3	4	4	4
富士市	16	30	30	26	28	34	26	26	20	19	18	16	13	17	15	14
静岡市	41	75	77	86	82	84	76	93	82	29	28	20	16	22	20	18
清水市	23	43	43	36	36	34	29	静岡市								
島田市	22	41	46	48	45	44	45	74	78	51	48	43	35	46	42	38
金谷町	12	22	21	25	28	27	34	島田市								
川根町	8	16	16	12	15	15	15	14	島田市							
藤枝市	23	43	42	36	36	34	36	34	29	9	9	6	5	7	6	6
岡部町	10	15	15	13	12	14	11	10	8	藤枝市						
御前崎市								24	21	9	8	5	4	6	5	5
御前崎町	4	7	7	9	6	4	5	御前崎市								
浜岡町	7	14	21	20	16	18	20	御前崎市								
牧之原市								89	85	55	52	45	37	48	44	40
相良町	23	49	58	68	55	60	46	牧之原市								
榛原町	21	41	49	51	56	56	54	牧之原市								
川根本町								19	17	8	8	6	5	6	6	5
中川根町	8	14	16	13	15	11	15	川根本町								
本川根町	4	9	9	6	8	4	6	川根本町								
掛川市	30	60	52	58	70	70	71	86	80	38	36	31	26	34	31	28
大須賀町	2	5	7	6	9	7	11	掛川市								
大東町	0	14	13	13	14	9	15	掛川市								
菊川市								70	59	35	33	28	23	30	27	25
小笠町	6	13	19	18	17	15	16	菊川市								
菊川町	26	50	56	65	56	55	66	菊川市								
森町	9	15	15	16	15	11	20	17	16	6	5	5	4	5	5	4
磐田市	11	22	18	24	21	21	21	24	21	25	24	13	11	14	13	12
袋井市	10	24	24	31	31	32	32	29	25	14	13	10	8	11	10	9
浜松市	11	13	19	14	11	6	5	20	17	10	9	7	6	8	7	7
春野町	6	9	8	11	7	5	7	浜松市								
天竜市	3	7	6	8	7	3	5	浜松市								
県　計	367	699	746	778	746	744	735	652	581	325	308	251	203	268	244	223

＊茶産出額＝生葉産出額＋荒茶産出額　※主な市町を掲載しているため、表の計が県計と一致しない。

＊平成 20 年から平成 25 年は未調査。

（資料:平成 12 年までは「静岡県の農業所得と生産指数」、平成 19 年は静岡県推計、平成 26 年からは農林水産省）

（２）茶業経営体の状況

茶認定農業者数＊

（経営体数）

農林事務所等	令和２年度		３年度		４年度		５年度		割合	
	茶	全作物	茶	全作物	茶	全作物	茶	全作物	茶	全作物
賀茂	1	164	0	161	0	150	0	144	0%	3%
東部	37	564	34	562	37	549	31	531	4%	12%
富士	62	343	46	299	44	283	43	271	5%	6%
中部	102	576	72	582	66	583	63	569	8%	13%
志太榛原	288	763	312	694	288	625	241	590	30%	13%
中遠	337	1,211	304	1,139	270	1071	258	1,067	32%	23%
西部（北遠）	57	1,211	57	1,186	54	1122	55	1,109	7%	24%
県認定	18	65	65	138	93	197	105	242	13%	5%
国認定	—	7	—	10	—	17	1	24	0.1%	1%
県計	902	4,904	890	4,771	852	4,597	797	4,547	100%	100%

＊工芸農作物（茶のほか薬用作物、こんにゃくいも等を含む）を含む。
＊広域認定（県認定：複数の市町で営農する者、国認定：複数の都道府県で営農する者）の認定経営体数を県認定及び国認定に記載。

（農業ビジネス課調べ）

茶ビジネス経営体及び認定農業者数

区　　分	28年度	29年度	30年度	令元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
ビジネス経営体数	146	146	146	141	121	125	120	117	110
認定農業者数(人)	1,082	1,019	949	936	902	890	852	797	－

＊工芸農作物（茶のほか薬用作物、こんにゃくいも等を含む）を含む。
＊令和２年度から広域認定（県認定：複数の市町で営農する者、国認定：複数の都道府県で営農する者）を含む。

（農業ビジネス課調べ）

茶園管理を行う組織経営体(法人)と茶園面積(令和６年 12 月現在)

区　　分	経営形態	経営体数 (　)内は農地所有適格法人数	対象茶園面積(ha)		
			最大	最小	平均
乗用型管理機を主体とした経営体	株式会社	17(16)	52.0	0.7	16.5
	有限会社	7(7)	24.0	0.5	8.3
	農事組合法人	4(3)	36.0	1.7	16.9
	専門農協	5(0)	20.0	4.0	8.6
	任意共同	1(0)	3.0	3.0	3.0
可搬型管理機を主体とした経営体	株式会社	1(1)	7.5	7.5	7.5
	農事組合法人	3(2)	31.0	5.3	14.4
計		38(29)			12.9

（お茶振興課調べ）

農業経営者年齢別の茶栽培経営体数（販売目的）

（単位：戸）

年次＼年齢	計	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳-
平12	24,019	0	24	560	3,854	5,583	7,832	6,166
	100.0%	0.0%	0.1%	2.3%	16.0%	23.2%	32.6%	25.7%
平17	17,731	0	10	282	1,933	4,702	5,038	5,766
	100.0%	0.0%	0.1%	1.6%	10.9%	26.5%	28.4%	32.5%
平22	13,933	0	7	124	889	3,354	4,226	5,333
	100.0%	0.0%	0.1%	0.9%	6.4%	24.1%	30.3%	38.3%
平27	9,504	0	6	103	413	1,665	3,534	3,783
	100.0%	0.0%	0.1%	1.1%	4.3%	17.5%	37.2%	39.8%
令2	5,827	0	2	84	251	700	2,110	2,680
	100.0%	0.0%	0.0%	1.4%	4.3%	12.0%	36.2%	46.0%

（資料：農林業センサス）

県別茶栽培経営体数

（単位：戸）

区分＼年次	全国茶栽培農家数	静岡				鹿児島	三重	宮崎
		茶栽培農家数		県内総農家数	茶農家数の比率			
			指数					
昭40	232,548	68,373	100	165,937	41.2%	26,533	15,057	8,246
45	206,942	63,082	92.3	153,223	41.2%	23,107	15,512	6,098
50	221,393	60,395	88.3	140,127	43.1%	24,578	16,792	7,257
55	204,950	56,860	83.2	132,037	43.1%	19,667	15,417	7,049
60	195,464	53,796	78.7	124,007	43.4%	16,131	14,768	6,637
平2	135,411	43,240	63.2	102,966	42.0%	9,435	9,747	3,538
7	109,343	37,153	54.3	91,792	40.5%	6,828	7,838	2,812
12	53,687	24,019	35.1	83,149	28.9%	4,309	4,598	820
17	37,617	17,731	25.9	76,718	23.1%	3,072	2,294	642
22	28,116	13,933	20.4	70,283	19.8%	2,216	1,455	513
27	19,603	9,504	13.9	61,093	15.6%	1,599	941	373
令2	12,929	5,827	8.5	50,736	11.5%	1,281	601	324

＊指数は昭和40年を基準（100）とした。
＊平成２年より農家の定義が変更（経営規模の統一や販売金額の下限引き上げ）された。
＊平成12年以降は販売目的で栽培した農家数である。
＊令和２年は農業経営体のうち販売を目的として作付けをした経営体数である。　（資料：農林業センサス）

規模別茶販売農家数（県内）

（単位：戸）

区分 / 年次	販売農家数	0.5ha 未満		0.5～1.0ha 未満		1.0ha 以上	
		実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
昭 40	67,416	60,650	90.0%	6,766	10.0%	・・・	・・・
45	63,380	56,527	89.2%	6,048	9.5%	805	1.3%
50	60,011	50,834	84.7%	7,675	12.8%	1,502	2.5%
55	55,907	44,775	80.1%	8,695	15.6%	2,437	4.4%
60	53,391	40,696	76.2%	8,855	16.6%	3,840	7.2%
平 2	35,555	22,543	63.4%	8,195	23.0%	4,817	13.5%
7	30,746	18,530	60.3%	7,118	23.2%	5,098	16.6%
12	24,019	12,878	53.6%	6,104	25.4%	5,037	21.0%
17	17,731	7,781	43.9%	4,872	27.5%	5,078	28.6%
22	13,933	5,503	39.5%	3,710	26.6%	4,720	33.9%
27	9,504	3,199	33.7%	2,441	25.7%	3,864	40.7%
令 2	5,707	1,704	29.9%	1,448	25.4%	2,555	44.8%

＊昭和 40 年から平成 7 年までは栽培農家のうち収穫農家数、平成 12 年からは販売農家のうち販売を目的として作付けをした農家数である。

＊昭和 40 年の「0.5～1.0ha 未満」には「1.0ha 以上」の農家を含む。　（資料：農林業センサス、茶調査）

経営規模別茶販売農家数（県内）

（単位：戸）

区分 / 年次	計	0.5ha 未満	0.5-1.0ha	1.0-1.5ha	1.5-2.0ha	2.0-3.0ha	3.0-5.0ha	5.0ha 以上
平 12	24,019	12,878	6,104	2,346	1,317	1,038	312	24
	100.0%	53.6%	25.4%	9.8%	5.5%	4.3%	1.3%	0.1%
17	17,731	7,781	4,872	2,153	1,195	1.174	489	67
	100.0%	43.9%	27.5%	12.1%	6.7%	6.6%	2.8%	0.4%
22	13,933	5,503	3,710	1,733	1,050	1,162	640	135
	100.0%	39.5%	26.6%	12.4%	7.5%	8.3%	4.6%	1.0%
27	9,504	3,199	2,441	1,274	773	969	658	190
	100.0%	33.7%	25.7%	13.4%	8.1%	10.2%	6.9%	2.0%
令 2	5,707	1,704	1,448	704	433	683	534	201
	100.0%	29.9%	25.4%	12.3%	7.6%	12.0%	9.4%	3.5

＊平成17年、27年、令和２年については販売目的で茶を栽培している農家の茶栽培面積、平成22年については販売目的で茶を栽培している農家の工芸農作物の栽培面積に基づいて経営規模を分類した。

（資料：静岡県農林統計情報協会「2005 年農林業センサスからみた静岡県農業」、農林業センサス）

茶の新規就農者数

（単位：人）

年度	平 11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
就農者数	63	46	48	53	82	33	34	15	24	17	28	37	34

年度	24	25	26	27	28	29	30	令元	2	3	4	5	6
就農者数	21	38	22	35	34	17	26	24	22	26	22	18	15

＊調査年度は平成 17 年度までは前年５月から当年４月末まで。18 年度以降は４月～３月末まで。

（農業ビジネス課調べ）

茶のみどり認定農業者数（各年度末現在）

（単位：件）

年度	5	6
認定者数	30	70

＊その他工芸作物を含む。（食と農の振興課調べ）

茶のエコファーマー数（各年度末現在）

（単位：件）

年度	28	29	30	令元	2	3	4	5	6
認定者数	444	346	281	255	227	184	158	105	88

＊その他工芸作物を含む。

＊令和４年より新規認定及び更新は終了。

（食と農の振興課調べ）

茶の有機農業農家数及び面積（各年度８月末現在）

年度	件数（件）			面積（ｈａ）		
	有機 JAS	その他	計	有機 JAS	その他	計
平 23	64	23	87	163	33	196
24	55	20	75	162	33	195
25	64	20	84	169	38	207
26	61	22	83	179	30	209
27	66	28	94	180	46	226
28	61	32	93	150	49	199
29	55	23	78	209	33	242
30	59	22	81	197	27	224
令元	54	21	75	166	27	193
2	54	21	75	175	23	198
3	64	21	85	186	24	210
4	77	22	99	232	33	265
5	68	21	89	259	25	284
6	116	30	146	309	33	342

＊その他は有機 JAS 認証を取得していない有機農業農家

（食と農の振興課調べ）

（３）茶園面積

府県別茶園面積

（単位：ha）

年次／府県名	昭40	50	60	平7	17	27	令2	3	4	5	6	7概数 栽培面積	7概数 全国シェア
静岡	19,900	21,200	23,000	22,000	20,200	17,800	15,200	14,500	13,800	13,300	12,800	11,600	34.73%
鹿児島	4,410	7,160	7,610	7,460	8,390	8,610	8,360	8,300	8,250	8,140	8,150	8,040	24.07%
三重	2,790	3,920	4,090	3,710	3,320	3,040	2,710	2,640	2,590	2,590	2,590	2,580	7.72%
京都	1,640	1,650	1,730	1,650	1,560	1,580	1,560	1,550	1,540	1,530	1,500	1,510	4.52%
福岡	969	1,540	1,630	1,570	1,580	1,560	1,540	1,520	1,500	1,490	1,480	1,450	4.34%
宮崎	1,330	1,840	1,740	1,420	1,550	1,450	1,330	1,270	1,230	1,200	1,160	1,110	3.32%
熊本	1,710	2,110	2,170	1,940	1,660	1,420	1,170	1,130	1,100	1,050	961	908	2.72%
埼玉	2,420	3,380	3,170	1,750	1,170	890	825	783	729	726	719	690	2.07%
佐賀	838	1,100	1,150	1,010	1,040	891	705	…	…	…	…	…	…
岐阜	1,160	1,390	1,440	1,220	1,040	806	592	…	…	…	…	…	…
長崎	864	894	871	742	781	750	725	…	…	…	…	…	…
奈良	967	1,400	1,530	1,190	800	726	654	…	…	…	…	…	…
滋賀	957	1,320	1,160	1,000	684	617	545	…	…	…	…	…	…
愛知	724	956	881	757	694	555	500	…	…	…	…	…	…
その他	7,821	9,340	8,428	6,281	4,231	3,305	2,684	6,307	6,161	5,974	5,740	5,512	16.50%
総計	48,500	59,200	60,600	53,700	48,700	44,000	39,100	38,000	36,900	36,000	35,100	33,400	100.00%

＊令和３年以降における佐賀県、岐阜県、長崎県、奈良県、滋賀県、愛知県の茶園面積は、「その他」に含まれている。

（静岡県のピーク 63 年）

（資料：農林水産省「農林水産統計」）

（参考）

茶園最大面積	全　国（明治 25 年）	63,100ha
	静岡県（昭和 63 年）	23,300ha

県内田畑別耕地面積

（単位：ha）

年次／区分	昭40	50	60	平7	17	27	令2	3	4	5	6	7
田	57,300	41,000	33,300	28,600	25,000	22,700	21,700	21,500	21,400	21,300	21,100	20,800
畑	72,900	66,600	62,700	54,600	50,200	45,200	41,100	40,000	39,000	38,100	37,200	36,000
茶	19,900	21,200	23,000	22,000	20,200	17,800	15,200	14,500	13,800	13,300	12,800	11,600
耕地面積計	130,200	107,600	96,000	83,200	75,200	67,900	62,800	61,500	60,400	59,400	58,300	56,800

（資料：農林水産省「農林水産統計」）

市町別茶園面積

（単位：ha）

年次／市町名	昭45	50	55	60	平2	7	12	17	18	19	20	21
伊豆市								37	37	37	37	35
修善寺町	8	11	13	14	14	14	14	伊豆市				
中伊豆町	10	12	13	14	13	12	12	伊豆市				
沼津市	632	509	595	617	617	607	552	611	611	611	609	604
御殿場市	47	67	84	87	88	75	75	73	73	73	73	70
裾野市	19	24	25	27	28	28	33	35	35	35	35	35
富士宮市	235	248	263	266	265	265	246	244	243	243	242	242
芝川町	32	38	50	50	50	40	36	34	34	34	34	33
富士市	1,000	1,040	1,170	1,200	1,210	1,130	1,030	1,020	1,020	1,040	1,030	1,030
富士川町	13	14	16	16	16	16	16	15	15	富士市		
静岡市	2,480	2,460	2,510	2,580	2,600	2,410	2,160	2,890	2,850	2,760	2,680	2,440
清水市	1,170	1,130	1,190	1,240	1,250	1,080	958	静岡市				
由比町	0	5	8	8	8	8	8	8	8	静岡市		
島田市	1,030	1,110	1,220	1,290	1,290	1,270	1,210	2,020	2,000	2,400	2,390	2,380
金谷町	677	713	764	830	833	864	879	島田市				
川根町	384	389	417	420	426	425	420	403	405	島田市		
焼津市	184	184	123	132	130	86	76	65	64	83	81	65
大井川町	54	42	27	27	27	25	21	21	21	焼津市		
藤枝市	1,200	1,150	1,150	1,180	1,200	1,160	1,110	1,030	1,020	1,310	1,280	1,210
岡部町	496	470	421	431	419	404	378	329	327	藤枝市		
牧之原市								2,590	2,600	2,600	2,610	2,610
相良町	1,070	1,150	1,180	1,210	1,230	1,260	1,260	牧之原市				
榛原町	1,050	1,110	1,180	1,210	1,220	1,250	1,270	牧之原市				
吉田町	112	107	108	105	97	66	61	59	59	58	58	58
川根本町								611	608	607	601	590
中川根町	317	390	432	431	441	441	437	川根本町				
本川根町	244	246	251	243	241	197	194	川根本町				
掛川市	1,540	1,700	1,870	1,890	1,880	1,820	1,810	2,420	2,420	2,410	2,400	2,360
大須賀町	144	187	257	270	301	297	269	掛川市				
大東町	341	400	446	462	513	442	421	掛川市				
御前崎市								682	664	664	660	650
御前崎町	177	181	194	188	177	172	163	御前崎市				
浜岡町	476	525	543	565	588	554	540	御前崎市				
菊川市								1,740	1,740	1,730	1,710	1,700
小笠町	326	410	472	497	525	494	478	菊川市				
菊川町	973	1,150	1,300	1,380	1,410	1,390	1,370	菊川市				
森町	409	490	552	556	561	531	516	504	503	498	496	494
磐田市	565	655	666	652	668	626	609	842	842	838	834	830
豊田町	80	115	129	135	142	119	114	磐田市				
豊岡村	64	75	101	102	105	95	89	磐田市				
袋井市	578	668	736	764	776	747	720	790	763	763	757	727
浅羽町	136	168	176	169	155	110	94	袋井市				
浜松市	668	590	531	483	359	301	247	1,080	1,070	1,030	1,000	950
春野町	290	350	359	359	361	365	353	浜松市				
天竜市	214	255	285	288	290	240	222	浜松市				
佐久間町	128	170	174	172	172	147	133	浜松市				
湖西市	4	4	4	4	1	1	3	2	2	2	2	2
県計	20,000	21,200	22,500	23,000	23,100	22,000	21,000	20,200	20,100	19,900	19,700	19,200

＊主な市町を掲載しているため、表の計が県計と一致しない。

＊平成21年度以降調査廃止。

（資料：平成18年までは静岡農林水産統計年報、平成19～21年は静岡農林統計情報協会が過年次統計等を用いて市町別に配分した統計）

茶期別摘採面積（静岡・鹿児島）

（単位：ha）

年次	静岡					鹿児島				
	茶栽培面積 (a)	茶摘採面積				茶栽培面積 (e)	茶摘採面積			
		一番茶 (b)	二番茶以降 (c)	年間延 (d:b+c)	対栽培面積比 (d/a)		一番茶 (f)	二番茶以降 (g)	年間延 (h:f+g)	対栽培面積比 (h/e)
昭 40	19,900	19,100	38,000	57,100	287%	4,410	—	—	—	—
45	20,000	18,700	37,000	55,700	279%	5,420	3,990	7,240	11,200	207%
50	21,200	19,400	35,400	54,800	258%	7,160	5,940	11,240	17,200	240%
55	22,500	19,600	32,700	52,300	232%	7,390	6,500	13,400	19,900	270%
60	23,000	20,800	29,200	50,000	217%	7,610	6,690	13,700	20,300	267%
平 2	23,100	21,600	22,900	44,500	193%	7,590	6,810	12,800	19,600	258%
7	22,000	21,000	19,900	40,900	186%	7,460	6,690	13,900	20,600	276%
12	21,000	19,900	20,300	40,200	191%	8,040	7,010	15,700	22,700	282%
17	20,200	19,100	21,700	40,800	202%	8,390	7,690	17,900	25,500	304%
22	19,000	17,500	17,500	35,000	184%	8,690	8,030	18,500	26,500	305%
27	17,800	16,300	17,400	33,700	189%	8,610	8,020	17,500	25,500	296%
令 2	15,200	13,700	15,300	29,000	191%	8,360	7,970	17,130	25,100	300%
3	14,500	13,000	16,900	29,900	206%	8,300	7,960	19,100	27,100	327%
4	13,800	12,300	16,000	28,300	205%	8,250	7,900	19,000	26,900	326%
5	13,300	11,800	15,400	27,200	205%	8,140	7,810	18,590	26,400	324%
6	12,800	11,600	13,500	25,100	196%	8,150	7,790	17,810	25,600	314%
7	11,600	10,500	13,800	24,300	209%	8,040	7,670	17,830	25,500	317%
令 7/昭 50*	55%	54%	39%	44%	81%	112%	129%	159%	148%	132%

＊全国、静岡県共に荒茶生産量が最大であった昭和 50 年との比較。
＊平成 29 年産から調査項目が「一番茶」及び「年間延（計）」のみとなったため、「二番茶以降」は差引いて算出した参考値である。

（資料：関東農政局静岡支局）

農地中間管理事業の取組実績（令和6年度実績）

（単位：ha）

年度	平26	令2	3	4	5	6	計	比率(%)
水稲	5.5	481.8	516.9	447.6	640.2	673.5	3,730.7	52.3
茶	5.7	405.5	122.8	159.0	206.4	224.2	1,316.9	18.5
野菜	10.2	154.1	174.1	228.4	217.7	269.2	1,194.5	16.8
飼料作物	−	40.6	114.5	35.9	14.5	11.2	354.3	5.0
果樹	2.6	55.1	30.9	62.7	42.8	75.1	401.9	5.6
花き	−	20.7	9.5	8.6	5.1	10.3	68.0	1.0
その他	−	3.9	8.2	5.8	11.5	9.5	60.8	0.9
計	23.8	1,161.7	976.9	948.1	1,138.1	1,273.0	7,127.1	100.0

＊各年度は、農地中間管理機構が当該年度中に貸付けた面積。
＊計は、令和７年３月末時点に契約中の貸付面積。

（農業ビジネス課調べ）

茶の改植等に係る支援を活用した改植の実施状況

（単位：ha）

年度	改植又は新植	棚施設	台切	茶園整理	被覆資材	有機栽培への転換	合計
平 23	56	1.7	12	－	－	－	70
24	63	0.4	8	－	－	－	72
25	66	0.4	16	－	－	－	82
26	54	0.3	18	－	－	－	71
27	48	0.1	20	－	－	－	67
28	63	0.9	14	26	－	－	103
29	72	0.1	16	20	－	－	108
30	33	0.2	6	4	13	16	73
令元	56	0.4	9	12	13	14	104
2	46	0.03	6	17	4	14	87
3	44	0.3	5	11	12	22	94
4	57	0.05	6	10	7	11	91
5	63	0.0	2	6	9	23	103
6	71	0.0	2	14	16	17	120

＊改植又は新植の面積は改植に伴う未収益支援の面積を含む。

＊平 29 以降の棚施設には、棚施設への転換に必要な資材導入への支援を含む。

＊平 29 までは茶改植等支援事業、平 30 以降は茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業。

（４）茶の品種

県奨励品種

概要	県内に広く普及を奨励すべきものとして決定した品種
品種名	＜早生＞おおいわせ、山の息吹 ＜やや早生＞さやまかおり、つゆひかり、しずかおり ＜中生＞やぶきた、香駿 ＜中晩生＞ゆめするが、かなやみどり ＜晩生＞おくひかり、さわみずか

市町別戦略品種

市町	戦略品種		
	早生	中生	晩生
三 島 市	山の息吹、つゆひかり	やぶきた、さやまかおり	べにふうき、おくみどり、おくひかり
沼 津 市	さえみどり、つゆひかり	－	－
富 士 市	さえみどり、つゆひかり	やぶきた	おくみどり
富士宮市	さえみどり、つゆひかり	やぶきた	おくみどり
静 岡 市	さえみどり、つゆひかり	香駿、静 7132、べにふうき、ゆめすみか	おくみどり、おくひかり
藤 枝 市	さみどり、さえみどり、つゆひかり、きらり 31、せいめい	藤かおり、ごこう	おくみどり
島 田 市	山の息吹、さえみどり、そうふう、つゆひかり	－	はるみどり、おくみどり、おくひかり
牧之原市	さえみどり、つゆひかり	－	おくみどり
川根本町	つゆひかり、せいめい	やぶきた、香駿	おくみどり、おくひかり、しずゆたか
掛 川 市	さえみどり、つゆひかり	－	おくみどり、ゆめするが
菊 川 市	さえみどり、さきみどり、さえあかり、つゆひかり	やぶきた	おくみどり、ゆめするが
御前崎市	つゆひかり	－	－
磐 田 市	つゆひかり	－	－
袋 井 市	さえみどり、つゆひかり	香駿、きら香	おくみどり
森　町	さえみどり、つゆひかり	－	おくみどり
浜 松 市	さみどり、さえみどり、つゆひかり	－	おくみどり、おくひかり

（資料：お茶振興課調査）

県内品種別茶園面積

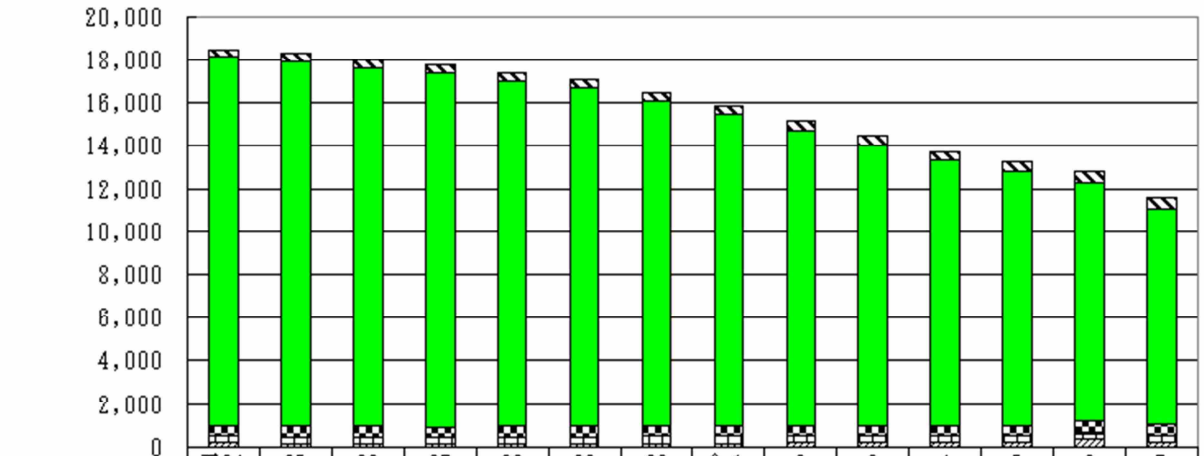
（単位：ha）

区分	品種名	奨励品種	30	令元	2	3	4	5	6	7
早生	おおいわせ	○	96	96	96	96	96	96	96	96
	つゆひかり	○	111	124	139	150	165	183	211	247
	山の息吹	○	50	50	50	50	50	50	50	50
	しずかおり	○	0	1	1	1	1	1	1	1
	さえみどり		85	86	87	88	89	92	93	95
	そうふう		29	29	29	29	29	29	29	29
	するがわせ		23	23	23	23	23	23	23	23
	あさつゆ		16	16	16	16	16	16	16	16
	やえほ		8	8	8	8	8	8	8	8
	ゆたかみどり		6	6	6	6	6	6	6	6
	しゅんめい		3	3	3	3	3	3	3	3
	さきみどり		2	2	2	2	2	2	2	2
中生	やぶきた	○	15,104	14,481	13,757	13,038	12,319	11,785	11,080	9,990
	さやまかおり	○	295	295	295	295	295	295	295	295
	香駿	○	10	11	12	14	14	15	15	15
	ゆめすみか	○	－	－	－	－	－	－	0.3	0.4
	やまかい		54	54	54	54	54	54	54	54
	めいりょく		52	52	52	52	52	53	53	53
	くらさわ		37	37	37	37	37	37	37	37
	べにふうき		30	30	31	31	31	31	32	32
	からべに		1	1	1	1	1	1	1	1
	さやまみどり		1	1	1	1	1	1	1	1
晩生	おくひかり	○	101	101	101	101	101	101	101	101
	かなやみどり	○	88	88	88	88	88	88	88	88
	さわみずか	○	7	7	7	7	7	7	7	7
	ゆめするが	○	2	3	3	3	3	3	3	3
	しずゆたか	○	－	－	－	－	－	－	2	5
	おくみどり		96	100	102	104	105	107	108	110
	おくゆたか		12	12	12	12	12	12	12	12
	ふじみどり		6	6	6	6	6	6	6	6
	ふうしゅん		4	4	4	4	4	4	4	4
	ごこう		1	1	1	2	2	3	6	8
その他（在来種ほか）			172	173	177	182	184	191	357	201
合計面積			16,500	15,900	15,200	14,500	13,800	13,300	12,800	11,600

（お茶振興課推計）

早晩生品種の面積の推移

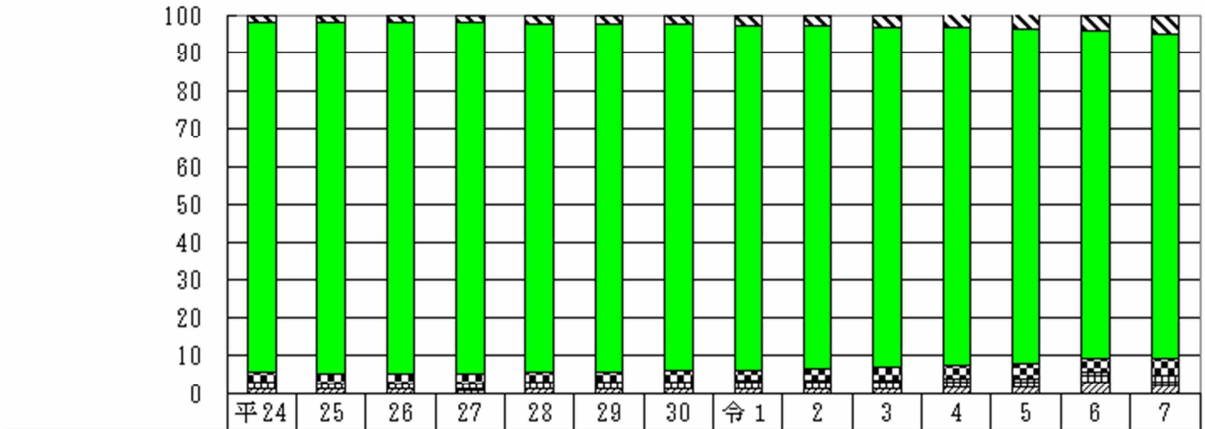
（単位：ha）



	平24	25	26	27	28	29	30	令1	2	3	4	5	6	7
早生　面積	370	382	389	390	395	412	429	443	459	471	443	508	538	575
やぶきた　面積	17,11	16,95	16,65	16,47	16,05	15,73	15,10	14,48	13,75	13,03	12,31	11,78	11,08	9,990
他中生　面積	505	489	490	479	479	479	480	481	483	485	486	487	487	488
晩生　面積	298	304	308	303	310	311	315	319	321	324	325	328	332	336
その他　面積	213	172	161	156	161	164	172	176	180	182	185	192	363	211

早晩生品種の面積構成比の推移

（単位：%）



	平24	25	26	27	28	29	30	令1	2	3	4	5	6	7
早生　割合	2.0	2.1	2.2	2.2	2.3	2.4	2.6	2.8	3.0	3.2	3.5	3.8	4.2	5.0
やぶきた　割合	92.5	92.6	92.5	92.5	92.3	92.0	91.5	91.1	90.5	89.9	89.3	88.6	86.6	86.1
他中生　割合	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.9	3.0	3.2	3.3	3.5	3.7	3.8	4.2
晩生　割合	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.9	2.0	2.1	2.2	2.4	2.5	2.6	2.9
その他　割合	1.2	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3	1.4	2.8	1.8

（５）荒茶生産量

府県別荒茶生産量

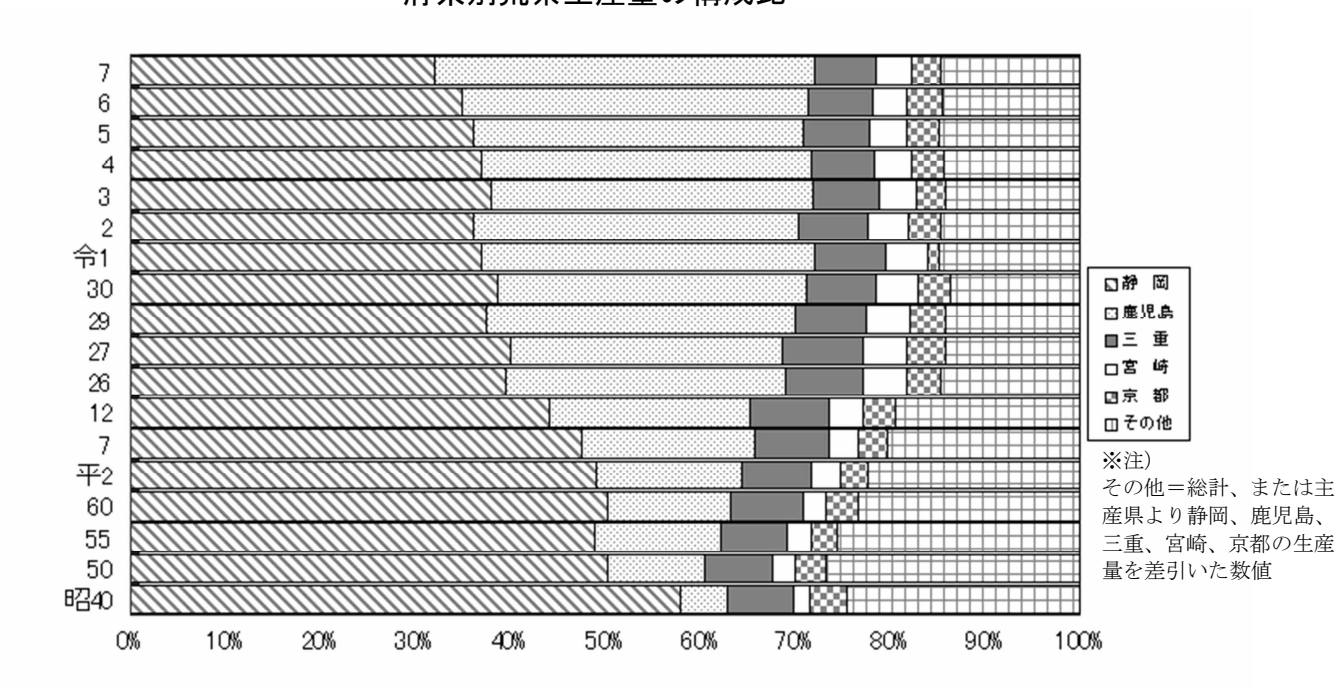
（単位：ｔ）

年次 / 府県名	昭40	50	60	平7	17	27	令2	3	4	5	6	7
静岡	44,801	52,989	48,000	40,300	44,100	31,800	25,200	29,700	28,600	27,200	25,800	24,100
鹿児島	3,811	10,774	12,400	15,400	23,900	22,700	23,900	26,500	26,700	26,100	27,000	30,000
三重	5,524	7,620	7,200	6,650	8,110	6,830	5,080	5,360	5,250	5,220	5,020	4,860
宮崎	1,293	2,401	2,410	2,720	3,660	3,620	3,060	3,050	3,000	2,940	2,640	2,880
京都	2,936	3,485	3,150	2,550	3,300	3,190	2,360	2,450	2,600	2,640	2,780	2,280
福岡	1,291	2,332	1,910	1,790	2,260	1,940	1,600	1,650	1,750	1,750	1,650	1,850
奈良	2,321	3,921	3,120	2,440	2,850	1,700	1,490	…	…	…	…	…
佐賀	938	1,443	1,950	1,740	2,030	1,240	1,140	…	…	…	…	…
熊本	1,213	2,345	2,480	1,820	1,910	1,140	1,120	1,280	1,290	1,320	1,200	1,140
愛知	875	1,358	1,240	852	1,090	887	744	…	…	…	…	…
長崎	880	1,473	1,290	905	975	709	578	…	…	…	…	…
滋賀	1,462	1,927	1,240	900	856	・・・	549	…	…	…	…	…
岐阜	964	1,674	1,390	968	820	・・・	470	…	…	…	…	…
埼玉	1,915	2,949	1,300	1,400	1,040	598	754	728	729	793	838	921
高知	560	1,296	1,030	・・・	491	・・・	168	…	…	…	…	…
茨城	1,272	1,171	642	・・・	410	・・・	260	…	…	…	…	…
主産県計	72,056	99,158	90,752	80,435	97,800	76,400	68,503	70,700	69,900	68,000	66,900	68,000
その他	5,375	6,291	4,748	4,365	2,200	3,100	1,297	7,400	7,300	7,200	7,000	7,100
全国	77,431	105,449	95,500	84,800	100,000	79,500	69,800	78,100	77,200	75,200	73,900	75,100

＊主産県とは、直近の作付面積調査の全国調査年における全国の茶栽培面積の概ね80%を占めるまでの上位都道府県、及び茶の畑作物共済事業を実施し半相殺方式を採用している都道府県である。なお、平成２年産以前は全国調査であり、16府県の集計値を主産県計とした。

（資料：農林水産省「農林水産統計」）

府県別荒茶生産量の構成比



※注）
その他＝総計、または主産県より静岡、鹿児島、三重、宮崎、京都の生産量を差引いた数値

市町別荒茶生産量

（単位：ｔ）

年次 / 市町名	昭50	55	60	平2	7	12	17	18	19	20	21
伊豆市							25	23	24	24	22
修善寺町	23	23	20	11	24	21	伊豆市				
中伊豆町	10	14	16	10	18	X	伊豆市				
沼津市	1,290	1,470	1,290	1,140	1,260	1,120	1,230	1,170	1,220	1,210	1,110
御殿場市	73	104	87	73	89	46	33	30	37	36	32
裾野市	27	29	29	20	43	29	27	24	28	27	25
富士宮市	571	527	417	391	384	272	333	309	312	312	292
富士市	1,940	2,670	2,290	2,190	1,960	1,660	2,180	2,030	2,050	2,080	1,910
富士川町	16	23	26	21	20	20	20	18	富士市		
芝川町	84	121	66	52	41	X	X	X	X	X	X
静岡市	5,050	4,690	4,380	4,160	3,900	3,280	4,690	4,180	3,900	3,780	3,240
清水市	2,290	2,520	2,090	1,930	1,680	1,550	静岡市				
由比町	5	11	12	11	10	10	10	9	静岡市		
島田市	3,350	3,220	3,250	2,720	2,490	2,570	5,600	5,220	5,780	5,910	5,340
金谷町	2,190	1,800	1,730	1,570	1,790	1,920	島田市				
川根町	993	842	525	669	655	X	640	571	島田市		
焼津市	381	251	246	205	118	97	86	80	X	X	X
大井川町	126	108	53	44	32	X	21	21	X	焼津市	
藤枝市	3,330	3,110	2,480	2,370	2,160	2,130	2,270	1,960	2,320	2,300	2,020
岡部町	878	801	635	572	657	421	452	424	藤枝市		
牧之原市							6,640	6,130	6,250	6,360	5,770
相良町	3,750	3,350	3,310	3,020	2,790	2,760	牧之原市				
榛原町	3,720	3,720	3,810	3,060	2,880	3,090	牧之原市				
吉田町	344	311	294	198	114	X	X	X	X	X	X
川根本町							756	710	668	657	614
中川根町	666	719	469	632	598	587	川根本町				
本川根町	368	372	208	330	244	223	川根本町				
掛川市	4,910	3,930	4,040	4,500	4,280	4,180	6,520	5,820	5,900	5,960	5,290
大須賀町	421	517	523	479	451	418	掛川市				
大東町	1,160	989	1,040	858	696	717	掛川市				
御前崎市							2,170	1,840	1,880	1,900	1,650
御前崎町	524	419	451	310	240	285	御前崎市				
浜岡町	1,350	1,400	1,440	1,150	985	1,210	御前崎市				
菊川市							4,840	4,300	4,390	4,420	3,980
小笠町	1,070	1,180	1,230	1,150	1,010	1,020	菊川市				
菊川町	3,290	3,270	3,330	3,450	3,060	3,440	菊川市				
森町	989	925	900	704	648	644	716	602	588	582	550
磐田市	1,910	1,520	1,650	1,370	1,380	1,140	1,700	1,560	1,560	1,570	1,410
豊田町	240	267	312	282	253	260	磐田市				
豊岡村	182	179	159	103	81	66	磐田市				
袋井市	1,970	1,580	1,820	2,230	1,620	2,050	1,960	1,660	1,690	1,710	1,500
浅羽町	461	322	437	249	165	135	袋井市				
浜松市	1,480	1,220	1,070	701	487	X	1,010	1,060	987	968	860
春野町	397	382	550	325	334	379	浜松市				
天竜市	295	304	443	279	175	176	浜松市				
佐久間町	148	161	197	100	75	60	浜松市				
県計	52,989	50,100	48,000	44,100	40,300	44,200	44,100	40,000	39,900	40,100	35,800

＊主な市町を掲載しているため、表の計が県計と一致しない。X は未公表値。

＊平成 21 年度以降調査廃止。

（資料：平成 18 年までは静岡農林水産統計年報、平成 19～21 年は静岡農林統計情報協会が過年次統計等を用いて市町別に配分した統計）

茶期別荒茶生産量

（単位：t）

茶期 / 年次	総数	一番茶	二番茶	三番茶	四番茶	冬春秋番茶
昭 40	44,800	16,998	17,933	8,376	895	599
45	48,600	19,974	18,954	5,311	1,041	3,285
50	53,000	23,254	19,988	5,412	1,286	3,049
55	50,100	21,300	20,700	4,030	850	3,180
60	48,000	23,700	17,700	2,590	780	3,200
平 2	44,100	22,200	18,200	1,240	581	1,910
7	40,300	20,700	16,200	672	154	2,530
12	39,400	19,100	13,800	890	240	5,360
17	44,100	18,900	14,300	1,250	300	9,300
22	33,400	14,200	9,610	402	198	9,020
27	31,800	12,600	8,220	896	215	9,830
令 2	25,200	9,420	6,730	350	8,700	
3	29,700	9,680	9,030	540	10,450	
4	28,600	10,500	7,610	450	10,040	
5	27,200	9,060	7,690	500	9,950	
6	25,800	10,000	6,500	450	8,850	
7	24,100	8,120	7,900	300	7,780	
割合	100%	34%	33%	1%	32%	

＊平成 29 年度以降の二番茶、三番茶、四番茶及び冬秋春番茶は静岡経済連の推計値

（資料：関東農政局静岡支局、（公社）日本茶業中央会「茶関係資料」）

茶種別荒茶生産量

（単位：t）

茶種 / 年次	総数	茶　種					
		玉露	かぶせ茶	てん茶	せん茶	玉緑茶	番茶
昭 40	44,801	61	49	－	41,990	275	1,652
45	48,564	77	25	－	44,255	10	4,197
50	52,989	72	168	－	48,227	18	4,504
55	50,100	71	111	－	45,400	142	4,380
60	48,000	22	56	－	43,600	247	4,140
平 2	44,100	22	77	25	41,500	163	2,320
7	40,300	21	57	160	37,000	216	2,830
12	39,400	14	128	129	33,300	255	5,400
17	44,100	11	123	221	34,000	259	8,870
22	33,400	おおい茶 383			23,400	218	8,900
27	31,800	おおい茶 612			20,300	183	9,730
令 2	25,200	おおい茶 597			15,013	127	9,431
3	29,700	おおい茶 576			17,711	123	11,282
4	28,600	おおい茶 570			17,007	121	10,891
5	27,200	おおい茶 681			15,601	109	10,733
6	25,800	おおい茶 798			15,209	92	9,622
7	24,100	－			－	－	－

＊「おおい茶」とは、玉露、かぶせ茶及びてん茶の合計である。

＊総数には「その他」を含む。　（資料：農林水産省「農林水産統計」、（公社）日本茶業中央会「茶関係資料」）

（６）生葉収量

10a 当たり生葉収量（茶期別）

（単位：kg）

茶期／年次	一番茶	二番茶	三番茶	四番茶	冬春秋番茶	年間計
昭 40	351	399	257	84	75	935
50	501	458	292	168	149	1,130
55	466	480	278	174	166	1,080
60	494	442	247	185	189	988
平 2	467	467	298	237	261	913
7	458	473	308	223	272	867
12	446	471	362	308	397	900
17	465	501	404	410	528	1,040
22	382	440	419	520	520	851
27	371	447	480	436	524	886
令 2	339	調査廃止				822
3	369					1,040
4	423					1,050
5	383					1,034
6	442					1,030
7	380					1,030

年間計＝生葉収穫量（計）／摘採実面積　　（資料：お茶振興課推計、農林水産省「農林水産統計」）

茶期別生葉収穫量

（単位：ｔ）

茶期／年次	一番茶	二番茶	三番茶	四番茶	冬春秋番茶	年間計
昭 40	66,821	72,829	33,277	3,365	2,155	178,400
50	97,200	85,100	21,800	4,440	10,000	218,500
55	91,200	89,200	16,500	3,020	10,600	210,600
60	103,000	78,200	10,800	2,760	10,700	205,500
平 2	101,000	82,700	5,280	2,100	6,560	197,600
7	96,100	74,200	2,800	563	8,370	182,000
12	88,800	65,400	3,690	974	20,300	179,100
17	88,800	67,600	5,130	1,210	35,200	197,900
22	66,800	46,200	1,710	835	33,400	148,900
27	60,400	40,300	3,690	871	39,100	144,400
令 2	46,500	調査廃止				112,600
3	48,000					134,700
4	52,000					129,200
5	45,200					122,000
6	51,300					119,500
7	39,900					108,200
割合	36.9%					100.0%

（資料：お茶振興課推計、農林水産省「農林水産統計」）

（７）茶の生産性

10ａ当たり生葉生産費

（単位：円）

区分		昭40	45	50	55	60	平2	7	12	15	16	参考⑮ 鹿児島
肥料費		13,890	23,712	53,271	78,194	72,408	82,308	83,348	73,007	70,565		42,784
農業薬剤費		1,690	7,809	18,066	27,089	31,961	38,460	34,145	31,190	33,615		21,394
光熱動力費		畜力費 114	1,520	3,642	10,428	7,472	7,264	13,062	12,376	12,897		13,937
その他の諸材料費		2,290	2,266	2,748	6,648	9,799	6,472	3,246	2,177	931		39
土地改良及び水利費		･･･	339	154	161	2,624	5,157	1,721	1,669	663		156
賃借料及び料金		71	459	227	267	－	1,342	864	822	7,922	16年以降調査廃止	7,641
物件税及び公課諸負担		･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	4,271	5,789	4,764		3,063
建物及び土地改良設備費		750	1,708	2,821	9,650	6,778	4,215	5,089	17,474	12,791		5,187
農機具費		4,579	9,693	16,984	39,107	42,085	36,418	27,751	38,649	33,782		54,104
成園費		2,812	5,131	11,231	15,446	17,627	18,681	16,552	15,589	16,257		18,025
生産管理費		･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	915	950	863		473
労働費	家族	21,665	37,554	76,179	140,324	131,687	158,723	171,189	190,007	175,887		90,805
	雇用	3,938	6,039	7,733	9,335	11,487	13,996	15,833	19,589	15,454		18,847
	計	25,603	43,593	83,912	149,659	143,174	172,719	187,022	209,596	191,341		109,652
生産費		51,799	96,230	193,056	336,649	333,928	373,036	377,986	409,288	386,391		276,455
支払利子		･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	3,096	2,130	1,719		―
支払地代		･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	･･･	2,861	2,715	3,833		4,235
支払利子･地代算入生産費		51,799	96,230	193,056	336,649	333,928	373,036	383,943	414,133	391,943		280,690
自己資本利子		2,930	5,712	12,988	25,436	30,021	30,720	27,362	31,758	27,857		27,732
自作地地代		1,319	3,027	8,477	12,548	11,849	15,910	17,603	21,509	16,151		10,041
全算入生産費		56,048	104,969	214,521	374,633	375,798	419,666	428,908	467,400	435,951		318,463
生産物	収量(kg)	1,291	1,576	1,867	1,835	1,552	1,674	1,288	1,406	1,413		1,925
	価額	70,263	201,207	401,801	450,987	386,343	457,906	459,568	469,751	421,638		423,177
収益性	粗収益	70,263	201,207	401,801	450,987	386,343	457,906	459,568	469,751	421,638		423,177
	所得	39,575	142,531	284,924	254,662	184,102	243,593	246,814	245,625	205,582		233,292
	利潤	14,215	96,238	187,280	76,351	10,545	38,240	30,660	2,351	△14,313		104,714
	家族労働報酬	35,880	133,792	263,459	216,675	142,232	196,963	201,849	192,358	161,574		195,519
	同上１日当たり	1,389	5,264	12,176	10,436	9,717	14,056	15,061	13,973	11,929		24,710

（資料：農林水産省「農業経営統計調査」）

粗収益　＝主産物価額+副産物価額
所得　＝粗収益-{全算入生産費-(家族労働費+資本利子+地代)}
利潤　＝粗収益-全算入生産費
家族労働報酬　＝粗収益-(全算入生産費-家族労働費)
家族労働報酬／日　＝(家族労働報酬／家族労働時間)×8時間(1日換算)

平成3年から生産費調査の内容が一部変更された(水利費が土地改良及び水利費になり、物件税及び公課諸負担税、生産管理費、支払利子、支払地代、支払利子･支払地代算入生産費が新たに加わった)。

生葉生産農家の生産性

区分		単位	昭40	45	50	55	60	平2	7	12	15	16	参考⑮ 鹿児島
収量		kg/10	1,291	1,576	1,867	1,835	1,552	1,674	1,288	1,406	1,413		1,925
粗収益		円/10a	70,263	201,209	401,801	450,987	386,343	457,906	459,568	469,751	421,638		423,177
労働時間		時/10a	248.1	238.5	191.4	183.0	135.5	125.5	124.5	124.5	122.4		78.5
	家族労働	時/10a	206.7	203.4	173.1	166.1	117.1	112.1	107.2	110.1	108.4		63.3
	雇用労働	時/10a	41.4	35.1	18.3	16.9	18.4	13.4	17.3	14.3	14.1		15.2
作業別内訳	施肥	時/10a		20.4	28.3	22.6	17.7	17.7	17.0	19.5	17.1		14.1
	中耕・除草	時/10a		38.3	28.1	25.4	15.7	10.5	21.6	9.9	15.3		9.9
	防除	時/10a		33.4	26.0	25.4	23.7	22.9	18.6	17.0	18.9		10.6
	その他管理	時/10a		21.0	4.8	15.0	14.3	20.3	27.4	31.5	28.0		13.9
	収穫	時/10a		125.4	104.2	94.6	64.1	54.1	39.4	46.6	43.1		30.0
動力使用時間		時/10a	20.4	43.5	61.1	44.8	33.1	45.8	—	—	—		—
生葉価格		円/kg	53.8	127.7	215.2	245.8	248.9	273.6	356.8	334.1	298.4		219.8
生産費		円/kg	42.8	66.6	114.9	204.2	242.1	250.8	333.0	332.4	308.5		165.4
利潤		円/kg	11.0	61.1	100.3	41.6	6.8	22.8	23.8	1.7	△10.1		54.4

16年以降調査廃止

生葉価格(円／kg)　＝粗収益／収量(kg)
生産費(円／kg)　＝全算入生産費／収量(kg)

(資料：農林水産省「農業経営統計調査」)

荒茶加工の収支

区分＼年次			昭60	平2	7	12	16	17
集計工場数			181	196	178	195	161	
操業日数			50.5	48.1	33.2	36.8	32.0	
粗揉機台数(120kg換算)			4.0	4.4	4.2	6	6.5	
荒茶生産量(kg:年間)			72,129.0	79,764.5	68,845.7	84,697.0	91,904.0	
荒茶1kg当たりの損益(円)	収益合計		1,810.0	2,076.7	2,415.7	2,350.9	2,084.5	
		製品荒茶販売高	1,750.7	2,063.4	2,358.8	2,206.3	2,021.0	
	費用合計		1,779.4	2,009.1	2,357.8	2,282.9	2,028.0	
	主なもの	原材料費(生葉5kg)	1,255.9	1,531.6	1,747.5	1,634.7	1476.4	
		燃料費	65.8	41.8	37.6	43.9	39.6	
		電力費	26.0	21.2	24.5	23.0	34.4	
		工場労務費	72.7	69.4	86.7	89.2	91.7	
		直接加工費小計	1,420.4	1,664.1	1,896.3	1,790.9	1,642.1	
		包装荷造材料費	5.7	6.5	9.0	9.4	10.1	
		製品販売費	44.2	13.6	84.9	21.9	29.3	
		役員報酬給料手当	44.0	52.4	57.1	74.2	60.5	
		修繕費	19.9	21.9	24.5	26.9	33.1	
		減価償却費	126.5	134.1	178.1	151.1	121.7	
		借入金利息	29.7	20.9	23.9	10.9	6.8	
		その他	89.0	95.6	84.0	197.6	124.4	
	荒茶加工費(除原材料費)		453.8	495.6	537.8	578.9	523.8	
	当期純利益		30.5	46.1	74.2	71.8	67.6	
生葉還元率			70.9	75.0	73.9	72.8	72.8	

17年以降調査廃止

(資料：静岡県経済連)

茶の 10ａ当たり経営収支

（単位：千円）

区分	平 17	18	19	20	参考⑲ 鹿児島
農業粗収益	373	334	326		332
農業収入	370	331	324		331
うち市場等出荷・受取	316	284	283		307
うち直販・宅配	34	32	29		9
農業雑収入	3	3	2		1
農業経営費	224	226	227	20年以降調査廃止	231
雇用労賃	10	11	9		22
種苗・苗木	13	15	15		18
うち減価償却	13	15	15		17
肥料	66	69	67		53
農業薬剤	37	34	37		16
諸材料	1	1	1		2
光熱動力	18	19	21		30
農用自動車	14	13	10		13
うち減価償却	5	5	3		7
農機具	26	26	31		25
うち減価償却	16	16	21		17
農用建物	12	10	10		10
うち減価償却	10	8	8		8
賃借料	10	10	9		16
作業委託料	1	1	1		3
土地改良及び水利費	2	2	2		4
支払小作料	4	4	4		6
物件税及び公課諸負担	8	9	8		7
負債利子	0	0	0		2
企画管理費	2	2	2		2
包装荷造・運搬等料金	0	0	0		1
農業雑支出	0	0	0		1
農業所得	149	108	99		101

（資料：農林水産省「品目別経営統計」、平成 15 年までの調査とは集計方法が異なる。）

農業経営の概況（茶１戸当たり　平成 19 年）

区　　分	単位	全国	静岡	鹿児島	三重	京都	福岡
年間月平均世帯員	人	3.90	4.20	4.15	4.37	3.60	2.98
年間月平均農業経営関与者	〃	2.06	2.12	2.21	1.88	2.56	2.04
家族農業就業者	〃	1.07	1.37	0.72	1.11	1.81	1.48
専従者	〃	0.36	0.38	0.38	0.24	0.81	0.01
準専従者	〃	0.71	0.99	0.34	0.87	1.00	1.47
経営耕地	a	138	124	216	168	162	119
田	〃	26	18	34	34	41	29
普通畑	〃	10	6	23	6	10	9
樹園地	〃	102	100	159	128	111	81
水稲（作付面積）	〃	16	9	24	25	26	18
水稲（生産量）	kg	736	438	1,105	1,227	1,153	965
露地野菜（作付延べ面積）	a	6	7	7	2	6	11
施設野菜（作付延べ面積）	㎡	30	61	－	－	47	－
果樹（結果樹面積）	a	6	5	7	0	1	－
茶　作付延べ面積	〃	92	92	153	115	100	64
茶　収穫量	kg	10,111	10,710	19,807	16,020	11,682	2,821

（資料：農林水産省「品目別経営統計」、平成 20 年以降調査廃止）

（８）茶園・荒茶工場・機械の整備状況

茶園整備の実施状況

（面積:ha）

	H21年茶園面積	農道整備･区画整理				畑地かんがい施設整備			
		整備面積			整備率(%)	整備面積			整備率(%)
		令4年度末	令5年度末	令6年度末		令4年度末	令5年度末	令6年度末	
賀茂	11	9	9	9	81.8	0	0	0	0.0
東部	810	509	509	510	62.8	0	0	0	0.0
富士	1,305	761	761	762	58.3	321	321	321	24.6
中部	2,440	2,025	2,026	2,028	83.0	98	98	98	4.0
志太榛原	6,913	6,691	6,716	6,734	97.2	1,523	1,524	1,524	22.0
中遠	6,761	5,555	5,556	5,559	82.2	2,473	2,473	2,473	36.6
西部	952	694	694	694	72.9	21	21	21	2.2
計	19,200	16,252	16,279	16,286	84.8	4,435	4,435	4,435	23.1

＊整備率は、平成21年の茶園面積に対する率
＊地区別の茶園面積は茶生産量市町別統計（静岡農林統計情報協会）より
＊小数点以下を四捨五入しているため、合計面積が過去の数値と合わない場合がある。

（資料：農地計画課）

形態別荒茶工場数

区分／年次	総数	内訳						
		個人	共有	共同	会社	農協		その他
						総合	茶	
昭40	8,015	7,033	360	338	79	70	124	11
45	7,311	6,357	310	327	67	58	196	16
50	6,740	5,812	95	535	61	23	205	8
56	6,120	5,230	182	379	78	24	220	6
59	5,880	5,010	56	496	71	24	220	8
62	5,430	4,600	55	458	82	21	212	8
平2	5,070	4,260	50	422	86	21	224	6
5	4,560	3,770	51	360	102	20	242	8
11	3,687	2,996	37	276	118	18	232	10
16	2,995	2,389	218		152	17	182	37
22	2,327	1,718	198		191	17	137	66
28	1,852	1,409	122		244	7	90	－
令2	1,461	1,080	96		209	6	70	－

〈参考〉最大値：8,220工場（昭和36年）
（資料：平成5年までは静岡統計情報事務所、平成11年～22年は茶業農産課、平成28年及び令和2年は農林事務所による調査）

県別の乗用型茶園管理機械の導入状況（令和７年１月現在）

（面積:ha、台数:台）

都道府県	摘採機		防除機		中刈機		施肥機	
	台数	面積	台数	面積	台数	面積	台数	面積
静 岡 県	3,734	11,202	438	1,314	492	1,476	247	741
三 重 県	－	－	－	－	－	－	－	－
福 岡 県	261	974	104	513	55	387	35	179
宮 崎 県	174	845	136	779	70	633	52	517
鹿児島県	1,339	7,999	1,239	－	489	－	－	－
全 国 計	6,804	24,625	2,204	4,141	1,316	3,644	419	2,078

＊摘採と防除と中刈のユニットがそれぞれ兼用できる複合機は重複カウントしている。

（資料：（公社）日本茶業中央会「令和７年版 茶関係資料」）

県内の茶園管理機械の導入推移（令和７年 12 月現在）

（面積:ha、台数:台）

年度	レール走行式茶園管理機		乗用型摘採機				機械化面積推計 A+B
	設置面積	累計 A※	台数		面積換算		
			単年度	累計※	単年度※	累計 B※	
平 15	3	321	263	1,099	776	3,269	3,590
16	3	324	292	1,391	862	4,131	4,455
17	7	330	297	1,688	879	5,010	5,340
18	2	333	268	1,956	789	5,799	6,132
19	1	331	248	2,201	741	6,540	6,871
20	0	331	269	2,469	801	7,341	7,672
21	1	332	134	2,602	399	7,740	8,072
22	0	332	119	2,721	356	8,096	8,428
23	0	332	122	2,841	360	8,456	8,788
24	0	332	106	2,948	318	8,774	9,116
25	−1	331	133	3,081	399	9,173	9,504
26	−2	329	110	3,191	330	9,573	9,902
27	0	329	76	3,267	228	9,801	10,130
28	1	331	68	3,335	204	10,005	10,336
29	0	331	63	3,398	189	10,194	10,525
30	−1	331	75	3,473	222	10,416	10,747
令元	0	331	75	3,547	225	10,641	10,972
2	0	331	45	3,592	135	10,776	11,107
3	0	331	37	3,629	111	10,887	11,218
4	0	331	40	3,669	120	11,007	11,338
5	0	331	39	3,708	117	11,124	11,455
6	0	331	26	3,734	78	11,202	11,533
7	0	331	13	3,747	39	11,241	11,572

＊乗用型摘採機面積：３ha/台で換算。（ただし 23 年以前は一部 1.5ha/台で換算）

＊※の平成 19 年以降については、廃棄による減少分を考慮した数値である。

（資料：お茶振興課調べ）

市町別の茶園管理機械の普及状況（令和７年 12 月現在）

（面積:ha、台数:台）

市町名		レール走行式茶園管理機		乗用型茶園管理機				
		面積(ha)	台数	摘採機	中切	防除	複合管理機	合計
伊豆市	(旧)修善寺町	0	0	2	0	0	0	2
小山町		0	0	1	0	0	0	1
御殿場市		0	0	1	0	0	0	1
伊東市		0	0	1	0	0	0	1
裾野市		0	0	3	0	1	0	4
沼津市		8	12	155	18	16	9	198
富士市		10	19	257	28	43	13	341
富士宮市		6	15	36	5	10	7	58
静岡市	(旧)静岡市	6	11	47	5	2	0	54
	(旧)清水市	1	3	12	3	1	2	18
島田市	(旧)島田市	74	148	264	24	22	11	321
	(旧)金谷町	18	34	254	31	17	18	320
	(旧)川根町	0	2	45	6	0	0	51
藤枝市	(旧藤枝市)	1	3	28	2	1	2	33
	(旧岡部町)	0	0	6	1	0	0	7
牧之原市	(旧)相良町	13	21	289	49	46	25	409
	(旧)榛原町	38	37	321	67	48	37	473
吉田町		1	1	6	2	1	0	9
川根本町	(旧)中川根町	8	18	57	10	2	4	73
	(旧)本川根町	2	2	3	1	0	0	4
御前崎市	(旧)御前崎町	0	0	17	4	1	0	22
	(旧)浜岡町	4	14	85	14	6	4	109
菊川市	(旧)菊川町	18	43	482	60	22	21	585
	(旧)小笠町	2	6	93	8	7	2	109
掛川市	(旧)掛川市	93	172	512	57	55	23	647
	(旧)大東町	0	0	50	7	1	4	62
	(旧)大須賀町	1	2	55	1	1	0	57
磐田市	(旧)磐田市	4	3	253	37	64	36	390
	(旧)豊田町	5	11	18	4	5	3	30
	(旧)豊岡村	0	0	1	0	0	0	1
袋井市	(旧)袋井市	8	18	247	37	43	21	348
	(旧)浅羽町	0	0	8	2	1	0	12
森町		1	2	63	13	8	8	92
浜松市	(旧)浜松市	7	3	21	5	9	2	37
	(旧)浜北市	1	1	3	0	1	0	4
	(旧)春野町	3	2	15	0	4	1	20
	(旧)天竜市	0	1	10	1	1	0	12
県合計		333	604	3,721	502	439	253	4,915

＊乗用型茶園管理機の複合管理機は、本体の数を計上。各機械メーカー販売実績数字積み上げ。

（資料：お茶振興課調べ）

（９）農業気象災害

近年の気象災害発生状況

災害年月日	災害名	災害地域	被害面	被害金額
昭 54.4.18・22	凍　霜　害	中山間地	13,800h	9,338 百万円
昭 55.4.18	凍　霜　害	西部地域	6,670ha	1,873 百万円
昭 57.4.11・18～20	凍　霜　害	中西部平坦地	3,410ha	936 百万円
昭 58.11～59.4	寒　干　害	中山間地	3,300ha	1,295 百万円
昭 60.4.1～2	凍　霜　害	榛原南部・中遠地域	2,348ha	936 百万円
昭 61.4.8	凍　霜　害	牧之原・中遠地域	9,859ha	1,569 百万円
昭 62.5.5	凍　霜　害	中西部山間地	1,711ha	2,296 百万円
平 2.4.6	凍　霜　害	中部地域	865ha	81 百万円
平 3.5.3～4	凍　霜　害	東部・富士・中部山間地域	215ha	221 百万円
平 7.5.8	降ひょう	志太・中遠・北遠	551ha	549 百万円
平 8.4.13～14	凍　霜　害	県下全域（伊豆を除く）	3,130ha	631 百万円
平 16.4.25	凍　霜　害	県下全域（伊豆を除く）	489ha	526 百万円
平 18.3.31	凍　霜　害	東部、富士、中部山間部、志太地区、御前崎市、菊川市	2,700ha	616 百万円
平 21.4.28	降ひょう	榛原南部	70ha	158 百万円
平 22.3.30	凍　霜　害	県下全域（伊豆を除く）	14,268h	4,489 百万円
平 24.6.19	潮　風　害	沼津、静岡、牧之原、吉田、磐田、掛川、袋井、御前崎、菊川、森町、浜松	1,250ha	284 百万円
平 25.4.11～12	凍　霜　害	県内中山間地域の防霜施設のない茶園	3,205ha	1,857 百万円
令和 2.4.25	凍　霜　害	中部地域	95ha	10 百万円
令和 4.5.3	凍　霜　害	中部地域	5.8ha	2.3 百万円

（農業戦略課推計）

年度別の防霜施設設置状況

（単位：ha）

年	～昭 55	平 7	17	27	令 2	3	4	5	6	7
面積	994	8,746	9,117	9,288	9,124	9,069	9,017	8,965	8,965	8,955

（お茶振興課推計）

(10) 中山間地域茶業

中山間地域の茶農家数と茶栽培面積

	茶販売農家数(戸)					茶栽培面積(ha)				
	平17	平22	平27	令2	令2/平27	平17	平22	平27	令2	令2/平27
中山間地域	8,498 (48%)	6,714 (48%)	4,608 (48%)	2,801 (48%)	60.8%	6,616 (45%)	6,286 (45%)	4,614 (39%)	3,369 (38%)	73.0%
平坦地域	9,233 (52%)	7,311 (52%)	4,896 (52%)	3,026 (52%)	61.8%	8,115 (55%)	7,817 (55%)	7,161 (61%)	5,538 (62%)	77.3%
県計	17,731 (100%)	14,025 (100%)	9,504 (100%)	5,827 (100%)	61.3%	14,731 (100%)	14,104 (100%)	11,775 (100%)	8,907 (100%)	75.6%

(資料：農林業センサス)

茶園面積と荒茶工場数及び共同茶工場の生葉還元額

	茶園面積と荒茶工場数			共同茶工場の生葉還元額	
	茶園面積 (ha)	荒茶工場数 (工場)	1工場あたり受益面積(ha)	10a当たり (千円)	戸当たり (千円)
中山間地域	4,770 (31%)	770 (53%)	6.2	375	3,521
平坦地域	10,430 (69%)	691 (47%)	15.1	429	4,645
県計	15,200 (100%)	1,461 (100%)	10.4	―	―
(資料)	令和2年農林事務所調査 (お茶振興課推計)			平成16年ＪＡ中央会自己点検運動結果〔「21世紀静岡県農業再編プラン　中山間地域茶業編」(平成17年3月) より〕	

茶園の傾斜率の状況

	15度以上の傾斜率(%)	機械導入面積率(%)	農道整備率 (%)
中山間地域	54	4	66
平坦地域	11	20	75
(資料)	平成6年第3次土地利用基盤整備基本調査	平成16年お茶室推計	平成12年第4次土地利用基盤整備基本調査より推計

(資料：「21世紀静岡県農業再編プラン　中山間地域茶業編」(平成17年3月))

茶園 10a 当たり労働時間及び生産費比較

	労働時間	生産費
中山間地域	157 時間（145%）	507 千円(114%)
平坦地域	108 時間（100%）	446 千円(100%)

（参考資料:静岡統計情報事務所　経営分析推進検討会資料「中山間地域の茶の収益性について」(平成 14 年)ほか）
（資料：「21 世紀静岡県農業再編プラン　中山間地域茶業編」（平成 17 年３月））

共同茶工場の組合員の平均年齢、専兼割合

	共同茶工場		
	平均年齢(歳)	専業割合(%)	兼業割合(%)
中山間地域	59.9	38.6	60.8
平坦地域	57.7	52.1	47.9

（平成 16 年ＪＡ中央会自己点検運動結果）
（資料：「21 世紀静岡県農業再編プラン　中山間地域茶業編」（平成 17 年３月））

販売農家のうち耕作放棄地のある農家数と耕作放棄地面積（全作目）

区分／地域区分	耕作放棄地のある農家数（戸）				耕作放棄地面積（ha）			
	平 17	平 22	平 27	27/22	平 17	平 22	平 27	27/22
中山間地域	4,820 (34%)	4,092 (35%)	3,261 (44%)	79.7%	1,170 (35%)	1,068 (36%)	824 (41%)	77.2%
平坦地域	9,454 (66%)	7,583 (64%)	4,106 (56%)	54.1%	2,182 (65%)	1,896 (64%)	1,159 (59%)	61.1%
県計	14,274 (100%)	11,675 (100%)	7,367 (100%)	63.1%	3,352 (100%)	2,964 (100%)	1,983 (100%)	66.9%

※農林業センサス 2020 では、本調査は実施していない。

（資料：農林業センサス）

（11）茶業の比較

静岡県と鹿児島県の茶業の比較

項　　目	静岡県	鹿児島県	年次
農業産出額(億円)	2,396	5,689	令和6年
5位までの品目	みかん 326	肉用牛 1,192	
	米 269	ﾌﾞﾛｲﾗｰ 1,054	
	鶏卵 239	豚 912	
	いちご 133	米 336	
	生乳 116	鶏卵 332	
茶産出額(億円)	214	241	
茶（生葉）	115	157	
荒茶	99	84	
販売農家数	23,306	24,159	令和2年
茶栽培農家数	5,827	1,281	令和2年(a)
全耕地面積(ha)	56,800	109,500	令和7年
茶園面積(ha)	11,600	8,040	令和7年概数(b)
1戸当たり面積(ha)	2.0	6.3	(b)/(a)
優良品種普及率(%)	99.0	97.4	平成20年
10a当たり労働時間（時間）	122.4	78.5	平成15年
乗用型機械数（台）	4,911	3,067	令和6年
荒茶工場数	1,461(R2)	378（R6）	－
荒茶生産量(ｔ)	24,100	30,000	令和7年
茶期　一番茶	8,120	8,440	
二番茶、秋冬番茶等	15,980	21,560	
仕上茶出荷額（百万円）	129,709	9,907	令和5年

＊摘採と防除と中刈のユニットがそれぞれ兼用できる複合機は重複カウントしている。

資料：農林水産統計（産出額、面積、生産量）、農林業センサス（農家数）、静岡農政事務所（労働時間）、茶関係資料（乗用型機械数）、平成23年度農林水産省生産局地域作物課資料（荒茶工場数）、経済産業省「工業統計表」（仕上茶出荷額）

2　流通統計

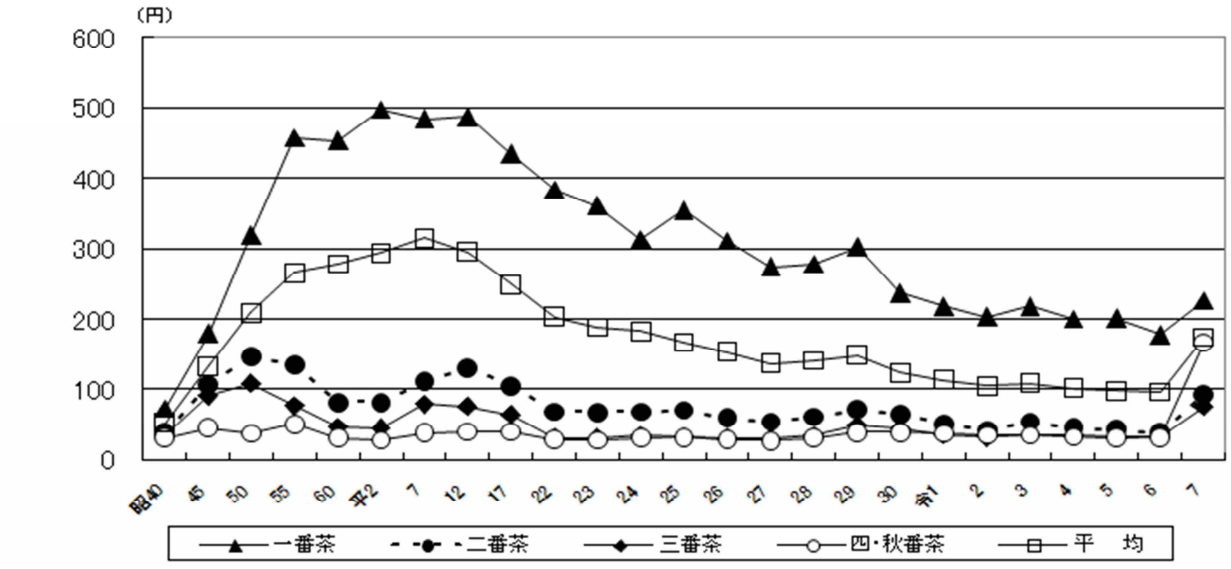
（１）生葉価格

茶期別生葉価格〔静岡県経済連〕　（単位：円／kg）

茶期／年次	一番茶	二番茶	三番茶	四・秋番茶	平均	
					価格	前年対比
昭 40	73	38	34	31	52	－
45	180	107	91	45	133	－
50	319	147	109	37	209	137.7%
55	457	136	77	51	265	93.8%
60	453	81	46	31	278	97.2%
平 2	497	81	45	28	294	97.0%
7	484	111	79	38	315	107.1%
12	487	131	76	40	295	84.5%
17	434	105	64	40	249	92.6%
22	384	68	31	29	203	97.6%
23	361	67	31	28	188	92.6%
24	313	68	34	31	183	97.3%
25	355	70	32	32	167	91.3%
26	311	59	31	29	154	92.2%
27	274	54	30	27	137	89.0%
28	278	61	34	31	141	102.9%
29	302	71	48	39	149	105.7%
30	237	65	44	39	124	83.2%
令元	218	51	36	37	114	91.9%
2	203	42	32	35	105	92.1%
3	218	54	36	35	109	103.8%
4	200	45	36	33	102	93.6%
5	201	43	33	31	98	96.1%
6	178	38	33	32	96	98.0%
7	226	93	76	167	167	174.0%

（資料：静岡県経済連）

茶期別生葉価格の推移（１kg 当たり）〔静岡県経済連〕



（２）荒茶価格

茶期別荒茶価格

（単位：円／kg）

年次	一番茶	二番茶	三番茶	四・秋冬	年平均
昭 40	416	255	238	205	317
45	944	602	512	273	710
50	1,732	957	704	274	1,192
55	2,477	860	560	340	1,483
60	2,542	835	505	315	1,689
平 2	2,834	765	457	272	1,802
7	2,912	1,124	726	390	＊1,986
12	3,137	1,244	774	353	＊2,024
17	2,798	1,116	637	327	＊1,650
22	2,684	730	331	300	＊1,438
27	2,075	627	310	291	1,091
令 2	1,760	555	320	323	932
3	2,085	800	360	318	1,053
4	1,920	659	362	311	997
5	1,955	660	330	298	960
6	1,763	612	350	355	971
7	2,218	1,204	904	1,760	1,730

＊年平均価格（H7～23 年）は、経済連の茶期別荒茶価格及び静岡農政事務所の茶期別荒茶生産量を使用して茶業農産課で算出。H24 以降は経済連調べ。　（資料：静岡県経済連）

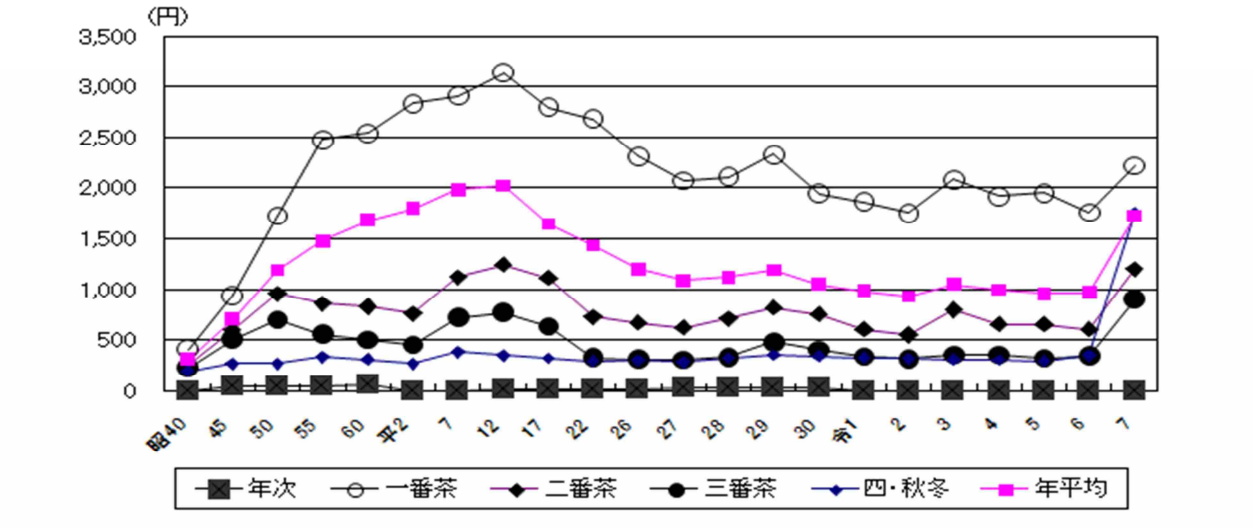
茶種別荒茶価格〔静岡県経済連〕

（単位：円／kg）

年次	せん茶	玉緑茶	番茶	玉露	かぶせ茶	平均
昭 40	325	218	191	1,073		317
45	747	841	279	2,507		710
50	1,289	1,886	306	4,139		1,192
55	1,574	1,895	384	5,100	－	1,483
60	1,796	1,968	358	4,079	3,148	1,689
平 2	1,862	1,792	338	5,816	4,219	1,802
7	2,114	1,718	423	6,565	4,306	*1,986
12	2,319	1,873	380	9,000	2,995	*2,024
17	2,044	1,697	329	7,917	3,171	*1,650
22	1,915	1,753	306	6,910	2,210	*1,438
27	1,497	1,352	292	6,768	2,189	1,091
令 2	1,285	1,201	317	6,110	2,177	932
3	1,459	1,344	318	7,675	2,658	1,053
4	1,381	1,264	308	7,598	2,610	997
5	1,348	1,243	291	7,978	2,548	960
6	1,273	1,110	347	7,798	2,207	971
7	1,588	1,631	1,523	8,046	2,876	1,730

＊年平均価格（H7~23 年）は、経済連の茶期別荒茶価格及び静岡農政事務所の茶期別荒茶生産量を使用して茶業農産課で算出。H24 以降は経済連調べ。　（資料：静岡県経済連）

茶期別荒茶価格の推移（１kg 当たり）〔静岡県経済連、お茶振興課〕



荒茶生産額に対する茶期別生産額比率

（単位：%）

年次	計	一番茶	二番茶	三番茶	四･秋冬
昭 40	100	50.7	32.8	14.3	2.2
45	100	55.2	33.4	8.0	3.5
50	100	62.5	29.7	5.9	1.8
55	100	71.1	24.0	3.0	1.8
60	100	77.6	19.0	1.7	1.6
平 2	100	80.6	17.8	0.7	0.9
7	100	75.3	22.8	0.6	1.3
12	100	72.8	21.8	1.2	4.2
17	100	73.1	21.3	0.8	4.9
22	100	79.4	14.6	0.3	5.8
27	100	75.8	14.9	0.8	8.5
令 2	100	71.0	16.3	0.5	12.3
3	100	65.3	23.4	0.6	10.7
4	100	70.8	17.6	0.6	11.0
5	100	68.3	19.6	0.6	11.4
6	100	70.8	16.0	0.6	12.6
7	100	43.4	22.9	0.7	33.0

＊H28 までは茶期別荒茶価格（静岡県経済連）及び茶期別荒茶生産量（静岡支局）から茶業農産課（お茶振興課）で算出
＊H29 以降は、茶期別荒茶価格及び茶期別荒茶生産量（静岡県経済連）からお茶振興課で算出

（資料：静岡県経済連、全国茶生産団体連合会、関東農政局静岡支局）

せん茶の府県別、茶期別生産者価格

（単位：円／kg）

	令和４年				令和５年				令和６年			
	一茶	二茶	三茶	四秋冬春	一茶	二茶	三茶	四秋冬春	一茶	二茶	三茶	四秋冬春
静 岡	1,950	638	570	298	1,969	639	－	285	1,745	574	－	355
鹿児島	2,002	832	479	286	1,844	726	405	286	1,827	731	482	431
三 重	1,188	554	－	315	1,176	543	－	294	1,104	532	－	336
京 都	2,884	996	－	615	3,445	1,050	－	675	3,407	1,166	－	－
福 岡	3,293	1,083	－	－	3,197	1,003	545	－	3,014	939	558	－
平 均	1,944	725	477	313	1,905	683	407	303	1,800	657	483	384

＊平均は全国都府県の価格の加重平均

（資料：(公社) 日本茶業中央会「令和７年版 茶関係資料」）

（3）農協共販

農協共販茶の取扱割合〔静岡県経済連〕

（単位：ｔ）

区分 / 年次	荒茶生産量	農協共販							
		取扱量合計		静岡茶市場		茶商		農協加工販売	
		取扱量	共販率	取扱量	比率	取扱量	比率	取扱量	比率
昭50	52,989	20,182	38.1%	4,174	20.7%	12,668	62.8%	3,341	16.6%
55	50,114	21,041	42.0%	4,819	22.9%	12,657	60.2%	3,656	17.4%
60	48,000	20,376	42.5%	4,531	22.2%	11,915	58.5%	3,930	19.3%
平2	44,100	19,007	43.1%	3,728	19.6%	11,926	62.7%	3,353	17.6%
7	40,300	16,899	41.9%	3,583	21.2%	9,429	55.8%	3,886	23.0%
12	39,400	18,088	45.9%	3,576	19.8%	11,799	65.2%	2,713	15.0%
17	44,100	16,058	36.4%	3,934	24.5%	10,666	66.4%	1,458	9.1%
22	33,400	12,042	36.1%	3,217	26.7%	7,572	62.9%	1,253	10.4%
23	33,500	12,462	37.2%	2,999	24.1%	6,317	50.7%	3,145	25.2%
24	33,400	12,330	36.9%	3,063	24.8%	6,385	51.8%	2,882	23.4%
25	32,200	12,109	37.6%	2,827	23.3%	6,273	51.8%	3,009	24.8%
26	33,100	13,785	41.6%	2,918	21.1%	8,098	58.7%	2,768	20.1%
27	31,800	12,351	38.8%	2,609	21.1%	7,114	57.6%	2,628	21.3%
28	30,700	11,061	36.0%	2,526	22.8%	6,132	55.4%	2,403	21.7%
29	30,800	12,318	40.0%	2,499	20.3%	7,173	58.2%	2,646	21.5%
30	33,400	13,706	41.0%	2,999	21.9%	8,186	59.7%	2,521	18.4%
令元	29,500	11,826	40.1%	2,492	21.1%	6,446	54.5%	2,888	24.4%
2	25,200	10,567	41.9%	2,023	19.1%	5,949	56.3%	2,595	24.6%
3	29,700	11,354	38.2%	2,124	18.7%	6,257	55.1%	2,972	26.2%
4	28,600	10,664	37.3%	1,766	16.6%	6,088	57.1%	2,810	26.4%
5	27,200	10,548	38.8%	1,544	14.6%	6,240	59.2%	2,764	26.2%
6	25,800	9,860	38.2%	1,397	14.2%	5,886	59.7%	2,577	26.1%

（資料：静岡県経済連）

農協共販茶の取扱実績（数量・金額）〔静岡県経済連〕

（取扱数量）　（単位：百ｔ、％）

年次	昭40	50	60	平2	7	12	17	22	27	令2	3	4	5	6
取扱数量	94	202	204	190	169	181	161	120	124	106	114	107	105	99
指数	100	215	217	202	180	193	171	128	132	113	121	114	112	105
県内荒茶生産量	448	530	480	441	403	394	441	334	318	252	297	286	272	258
共販率	21.0	38.1	42.5	43.1	41.9	45.9	36.4	36.1	38.8	41.9	38.2	37.3	38.8	38.2

＊指数は昭和40年を基準（100）とした。　（資料：静岡県経済連）

（取扱金額）　（単位：億円、％）

年次	昭40	50	60	平2	7	12	17	22	27	令2	令3	4	5	6
取扱金額	36	273	358	377	372	365	289	171	131	95	112	101	93	90
指数	100	758	994	1,047	1,033	1,014	803	475	364	264	311	281	258	250
県内茶産出額	142	699	778	746	744	735	652	436	306	203	268	244	223	214
共販率	25.2	39.0	46.0	50.5	49.9	49.7	44.3	39.3	42.6	46.9	41.7	41.2	41.5	42.0

＊指数は昭和40年を基準（100）とした。　（資料：静岡県経済連）

（４）静岡茶市場

取扱数量及び取扱金額〔静岡茶市場〕

区分 / 年次	取扱数量					取扱金額（千円）
	県内産（ｔ）	割合	県外産（ｔ）	割合	合計（ｔ）	
昭40	4,105	95.2%	207	4.8%	4,312	1,686,824
45	4,763	70.1%	2,030	29.9%	6,793	5,360,457
50	5,637	66.7%	2,816	33.3%	8,453	11,778,478
55	6,201	61.9%	3,810	38.1%	10,011	16,739,570
60	6,011	62.4%	3,616	37.6%	9,627	17,112,382
平2	4,731	59.7%	3,187	40.3%	7,918	14,758,745
7	4,833	59.8%	3,250	40.2%	8,084	16,165,642
12	4,677	54.4%	3,919	45.6%	8,596	15,161,219
17	5,497	56.2%	4,277	43.8%	9,774	14,360,542
22	3,821	58.2%	2,739	41.8%	6,560	8,801,677
27	2,964	59.2%	2,039	40.8%	5,003	4,770,711
28	3,015	61.3%	1,902	38.7%	4,917	5,021,932
29	3,037	59.5%	2,070	40.5%	5,108	5,306,078
30	3,448	61.9%	2,126	38.1%	5,574	4,950,105
令元	2,960	58.3%	2,119	41.7%	5,079	4,021,718
2	2,172	59.2%	1,494	40.8%	3,666	2,868,158
3	2,533	60.2%	1,674	39.8%	4,207	3,732,696
4	2,120	59.0%	1,471	41.0%	3,591	3,090,134
5	1,812	55.4%	1,460	44.6%	3,272	2,805,037
6	1,839	59.4%	1,257	40.6%	3,096	2,555,016
7	1,794	58.8%	1,257	41.2%	3,051	5,031,622

（資料：静岡茶市場）

茶期別平均単価〔静岡茶市場〕

（単位:円／kg）

区分 / 年次	県内			県外		
	一番茶	二番茶	全茶期	一番茶	二番茶	全茶期
平2	2,980	898	2,015	2,508	896	1,639
7	3,237	1,220	2,255	2,704	1,040	1,619
12	3,127	1,203	2,022	2,572	1,063	1,454
17	2,565	1,074	1,570	2,213	1,092	1,338
22	2,563	692	1,440	2,112	838	1,204
27	1,698	542	1,015	1,411	646	862
28	1,755	645	1,048	1,671	798	978
29	1,956	755	1,055	1,859	910	1,013
30	1,519	694	913	1,538	788	847
令元	1,475	517	824	1,480	619	745
2	1,416	491	851	1,194	520	681
3	1,625	723	927	1,517	817	826
4	1,496	585	886	1,588	722	822
5	1,590	596	911	1,467	625	789
6	1,369	556	832	1,369	615	814
7	1,892	1,206	1,592	1,937	1,209	1,729

＊数値は全茶種の荒茶仕上茶合算値による平均価格

（資料：静岡茶市場）

茶期別取扱数量〔静岡茶市場〕

（単位：ｔ）

区分／年次	県内			県外		
	一番茶	二番茶	全茶期	一番茶	二番茶	全茶期
平２	2,613	1,783	4,730	1,623	938	3,187
7	2,555	1,780	4,833	1,372	992	3,250
12	2,187	1,778	4,677	1,348	1,296	3,919
17	2,188	2,114	5,497	1,438	1,214	4,277
22	1,634	1,348	3,821	1,062	936	2,739
25	1,205	1,337	3,291	987	755	2,696
26	1,356	1,230	3,316	973	781	2,577
27	1,338	913	2,964	843	519	2,039
28	1,285	922	3,015	697	458	1,902
29	1,052	955	3,037	635	470	2,071
30	1,312	1,072	3,448	646	472	2,126
令元	1,117	862	2,960	650	431	2,119
2	964	511	2,172	537	305	1,494
3	883	925	2,533	475	383	1,674
4	876	624	2,120	437	324	1,471
5	727	524	1,812	456	410	1,460
6	789	443	1,839	460	284	1,257
7	637	501	1,794	396	347	1,257

（資料：静岡茶市場）

茶期別取扱金額〔静岡茶市場〕

（単位：千円）

区分／年次	県内			県外		
	一番茶	二番茶	全茶期	一番茶	二番茶	全茶期
平２	7,785,919	1,600,472	9,534,505	4,071,428	840,487	5,224,240
7	8,273,406	2,173,000	10,902,724	3,711,684	1,031,956	5,262,919
12	6,843,016	2,153,187	9,462,216	3,468,462	1,379,083	5,699,003
17	5,614,664	2,272,117	8,633,503	3,183,470	1,327,082	5,727,040
22	4,190,487	933,286	5,502,553	2,244,175	784,948	3,299,124
25	2,726,965	922,596	3,937,097	1,616,403	604,046	2,610,189
26	2,682,840	695,235	3,642,194	1,624,062	503,464	2,408,686
27	2,273,110	495,274	3,011,689	1,190,331	335,411	1,759,022
28	2,255,390	594,992	3,161,810	1,165,104	365,803	1,860,122
29	2,058,975	721,115	3,207,072	1,181,032	428,040	2,099,007
30	1,994,175	744,688	3,148,007	994,210	371,826	1,802,098
令元	1,647,672	445,958	2,441,363	962,126	266,625	1,580,354
2	1,364,847	251,155	1,850,625	641,781	158,981	1,017,533
3	1,435,573	668,855	2,348,760	720,667	313,426	1,383,937
4	1,311,335	365,595	1,880,388	694,413	234,366	1,209,746
5	1,156,790	312,258	1,652,080	669,652	256,219	1,152,958
6	1,080,989	246,325	1,530,729	629,728	174,803	1,024,286
7	1,206,020	604,289	2,857,167	767,956	419,746	2,174,454

＊数値は全茶種の荒茶仕上茶合算値

（資料：静岡茶市場）

茶期別取扱数量比率〔静岡茶市場〕

茶期 / 年次	一番茶	二番茶	三番茶	四番茶 秋冬番茶等	取扱累計
昭 40	23.1%	48.7%	17.3%	10.9%	4,312t
45	40.6%	28.2%	14.5%	16.7%	6,793t
50	43.6%	35.3%	11.2%	9.9%	8,453t
55	49.5%	33.0%	8.3%	9.2%	10,011t
60	51.6%	29.4%	9.6%	9.4%	9,627t
平 2	53.5%	34.4%	6.6%	5.5%	7,918t
7	48.6%	32.3%	8.0%	9.2%	8,084t
12	41.1%	35.9%	11.0%	12.0%	8,596t
17	37.1%	34.1%	12.0%	16.8%	9,774t
20	41.0%	32.3%	9.6%	17.2%	8,254t
21	46.7%	29.3%	6.5%	17.5%	6,691t
22	41.1%	34.8%	5.9%	18.2%	6,560t
23	41.7%	35.2%	5.0%	18.1%	6,052t
24	46.1%	28.5%	5.7%	19.8%	6,071t
25	36.6%	35.0%	7.1%	21.3%	5,987t
26	39.5%	34.1%	5.8%	20.5%	5,893t
27	43.6%	28.6%	6.1%	21.7%	5,004t
28	40.3%	28.1%	5.6%	26.0%	4,917t
29	33.0%	27.9%	7.6%	31.5%	5,108t
30	35.1%	27.7%	7.2%	30.0%	5,574t
令元	34.8%	25.4%	6.8%	33.0%	5,078t
2	40.9%	22.3%	3.5%	33.3%	3,666t
3	32.2%	31.1%	6.3%	30.4%	4,207t
4	36.6%	26.4%	7.2%	29.9%	3,591t
5	36.2%	28.5%	8.1%	27.2%	3,272t
6	40.3%	23.4%	5.6%	24.7%	3,096t
7	33.9%	27.8%	4.9%	33.4%	3,051t

（資料：静岡茶市場）

価格帯別茶取扱数量（県内一番茶）〔静岡茶市場〕

（単位：%）

年次	平10	12	17	22	27	30	令元	2	3	4	5	6	7
7,000円/kg以上	2.1	1.9	1.5	1.4	0.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	1.4
6,000円/kg台	2.2	1.9	1.4	1.2	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.2	0.6
5,000円/kg台	4.4	3.8	2.2	2.4	1.0	0.6	1.0	0.7	1.1	0.8	1.1	1.1	1.2
4,000円/kg台	10.0	10.0	6.3	6.0	2.3	1.8	1.7	1.7	2.6	2.2	2.2	2.3	3.3
3,000円/kg台	18.4	29.9	16.7	16.6	7.0	4.7	5.8	4.2	6.6	6.9	8.1	6.2	7.1
2,000円/kg台	24.9	43.3	35.4	40.6	19.2	14.0	13.8	12.7	17.4	15.0	17.0	12.6	20.4
1,000円/kg台	25.1	5.5	32.0	24.9	39.5	46.3	29.3	39.9	41.1	36.0	31.1	24.6	48.2
1,000円/kg未満	12.9	3.7	4.5	6.9	30.0	31.9	47.7	40.1	30.6	38.3	39.7	52.3	17.9
取扱量計(t)	2,860	2,187	2,188	1,634	1,338	1,312	1,117	964	883	876	727	789	637
平均単価(円/kg)	2,673	3,127	2,565	2,563	1,698	1,519	1,475	1,416	1,625	1,496	1,590	1,369	1,892

＊数値は全茶種の荒茶仕上茶合算値

（資料：静岡茶市場）

県外茶取扱状況〔静岡茶市場〕

（単位：ｔ）

年次／県名	昭45	55	平2	7	12	17	22	27	令2	3	4	5	6	7
鹿児島	589	1,589	1,206	1,427	2,007	2,582	1,659	1,243	958	1,135	964	952	913	831
宮崎	197	1,146	665	729	740	549	396	498	373	352	339	341	207	216
佐賀	111	152	311	215	357	365	284	28	—	—	—	0.2	—	2
山口	0	87	91	94	126	112	73	115	39	33	25	36	18	—
愛知	120	267	312	255	269	233	109	68	43	43	47	43	40	27
高知	—	299	285	267	204	195	96	50	8	25	31	16	12	25
熊本	0	22	140	63	67	82	27	15	9	13	7	10	5	20
沖縄	—	14	11	7	7	18	20	5	3	3	1	2	0	—
三重	—	—	—	—	—	—	15	1	11	18	10	13	20	66
岡山	—	—	—	—	—	—	6	3	2	4	3	3	2	3
香川	—	—	40	41	48	26	37	6	0.2	—	0.6	—	—	—
福岡	123	184	59	21	10	6	2	2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	14
愛媛	—	9	14	16	6	1	2	2	—	—	—	—	—	—
大分	1	22	15	12	26	20	8	2	0.4	0.4	0.1	0.1	0.2	0
徳島	4	15	10	6	4	3	1	2	0.2	0.1	0	0.3	0.8	0
和歌山	—	—	5	4	2	2	2	0.6	0.8	0.5	0.7	0.9	—	0.7
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	0.4	—	—	—	—	—
茨城	—	—	1	10	1	0	1	—	—	—	—	—	0.2	2
滋賀	—	—	11	20	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—
その他	885	4	9	64	35	83	—	—	44	47	40	42	0.6	50
計	2,030	3,810	3,187	3,251	3,919	4,277	2,739	2,039	1,494	1,674	1,431	1,418	1,257	1,257

（資料：静岡茶市場）

（５）仕上茶

府県別の仕上茶（緑茶）の出荷額

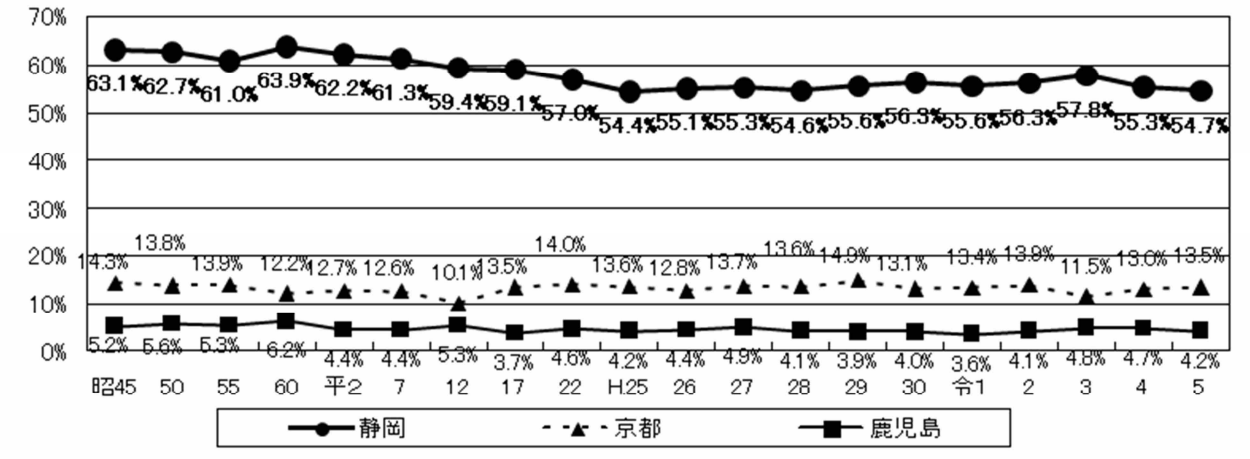
（単位：百万円）

年次 / 府県名	昭 45	55	平 2	12	22	令元	2	3	4	5
北海道	X	2,375	2,310	2,207	X	775	X	X	X	X
茨城	779	1,433	409	417	864	1,038	891	1,031	1,127	1,084
埼玉	1,185	3,437	4,583	4,784	3,327	1,891	982	1,505	1,574	1,608
神奈川	X	781	2,192	3,228	1,983	803	985	1,029	1,014	1,141
岐阜	231	1,236	1,783	3,040	1,836	1,173	1,485	735	1,664	1,774
静岡	40,526	135,310	170,802	196,505	128,489	133,942	115,890	128,039	126,424	129,709
愛知	161	1,796	4,646	8,067	6,701	15,093	12,042	10,454	10,635	14,194
三重	1,559	3,039	2,152	6,880	3,987	6,538	4,368	5,995	5,827	6,090
滋賀	571	2,134	1,994	2,425	1,400	1,284	644	617	727	781
京都	9,176	30,849	34,896	33,557	31,610	32,315	28,646	25,424	29,748	32,082
大阪	513	1,699	3,788	5,122	4,673	3,628	2,725	3,221	3,957	3,694
奈良	641	2,754	4,633	3,148	948	1,846	1,547	1,863	2,021	1,981
島根	257	3,200	4,401	5,782	5,165	4,538	3,679	3,111	3,082	3,721
高知	224	783	333	3,966	82	538	273	326	329	259
福岡	835	4,149	6,794	12,116	8,581	9,077	7,949	8,115	9,277	9,201
佐賀	327	2,573	3,072	3,546	2,370	1,354	991	1,325	1,321	1,217
長崎	101	1,052	1,630	4,531	386	631	421	513	518	529
熊本	270	1,264	1,425	2,467	2,512	1,131	738	860	920	928
宮崎	328	1,225	1,709	1,952	1,142	1,245	702	726	642	595
鹿児島	3,311	11,851	11,986	17,550	10,415	8,594	8,531	10,736	10,704	9,907
その他	3,188	9,047	8,921	9,524	9,003	13,484	12,509	15,799	16,983	17,813
全国計	64,183	221,987	274,459	330,814	225,474	240,918	205,998	221,424	228,494	237,224

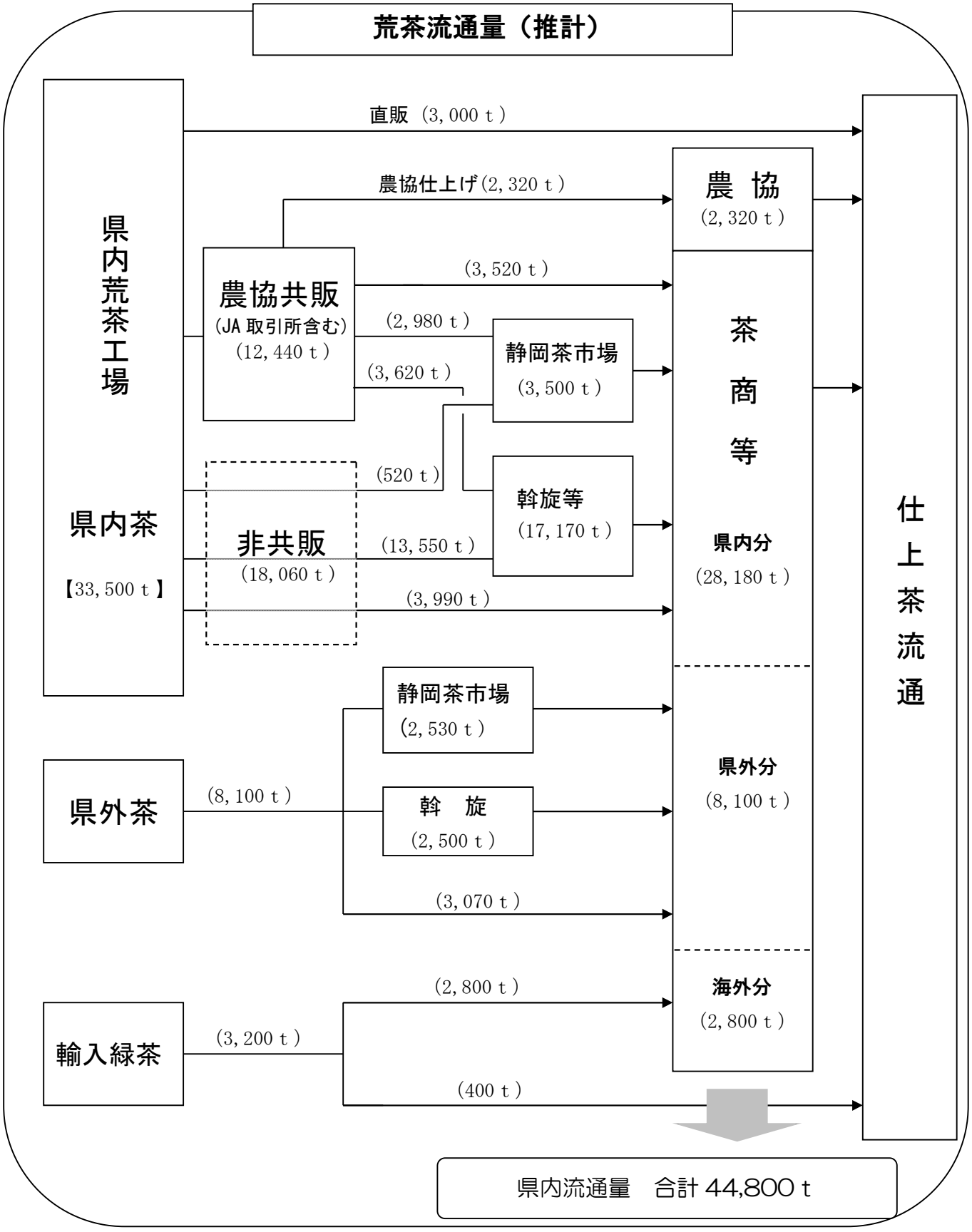
＊昭和 60 年以降は従業員 4 人以上　　※Xは未公表値

（資料：経済産業省「工業統計表」）

府県別の仕上茶(緑茶)出荷額のシェアの推移



（６）荒茶の流通経路



H22 静岡県茶業生産流通実態調査（平成 21 年度時点）を元に平成 23 年度を推測
※【　　】は統計資料に基づき算出（概数）
※（　　）はアンケート結果などから推測

3　消費統計

（1）家計調査

1世帯当たりの飲料品目別支出金額（全国、年間）（単位：円／世帯・年）

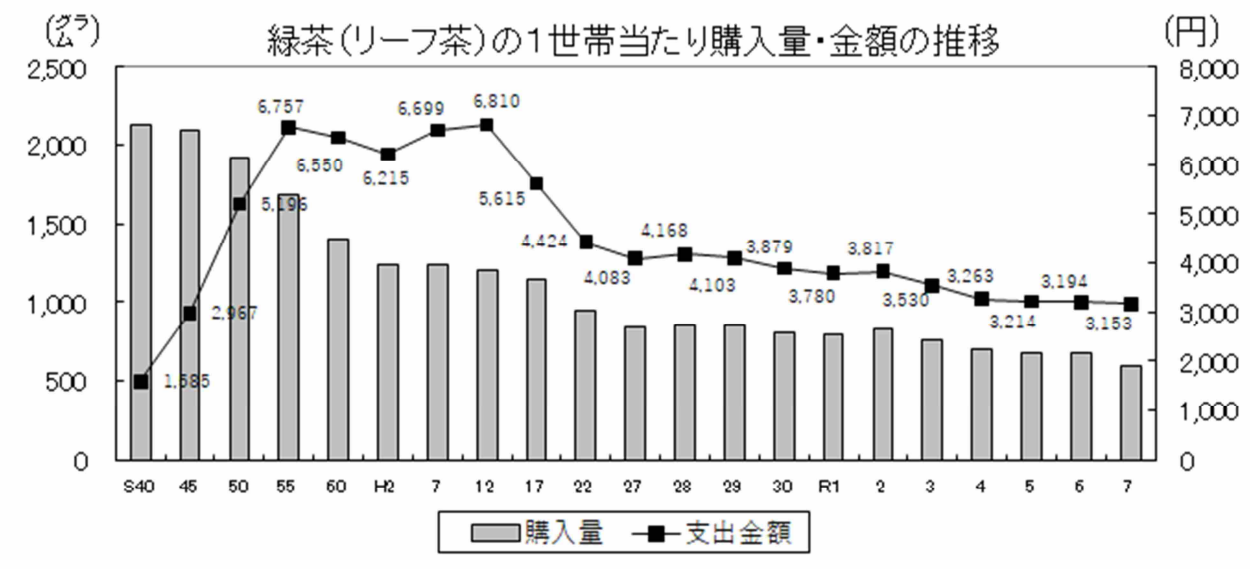
区分／年次	消費支出額 (1)	食料費(2)	(2)/(1)	飲料費(3)	(3)/(2)	(飲料費の内訳) 緑茶(リーフ茶)(4)	(4)/(3)	茶飲料(5)	(5)/(3)
昭40	580,753	232,305	40.0%	6,455	2.8%	1,585	24.6%	—	—
50	1,895,786	649,887	34.3%	26,254	4.0%	5,196	19.8%	—	—
60	3,277,373	957,528	29.2%	34,429	3.6%	6,550	19.0%	—	—
平2	3,734,084	1,030,125	27.6%	39,112	3.8%	6,215	15.9%	—	—
7	3,948,741	1,024,518	25.7%	42,480	4.1%	6,699	15.8%	—	—
12	3,805,600	972,424	25.6%	46,043	4.7%	6,810	14.8%	3,668	8.0%
17	3,610,841	904,157	25.0%	47,237	5.2%	5,646	12.0%	5,239	11.1%
22	3,489,461	886,720	25,4%	47,420	5.3%	4,466	9.4%	5,938	12.5%
27	3,459,909	940,861	27.2%	51,196	5.4%	4,096	8.0%	6,151	12.0%
令2	3,335,114	962,373	28.9%	59,788	6.2%	3,817	6.4%	7,616	12.7%
3	3,348,287	952,812	28.5%	60,962	6.4%	3,530	5.8%	7,860	12.9%
4	3,490,383	982,661	28.2%	62,539	6.4%	3,263	5.2%	8,001	12.8%
5	3,527,961	1,038,653	29.4%	64,928	6.3%	3,214	5.0%	8,290	12.8%
6	3,602,915	1,079,228	30.0%	67,225	6.2%	3,194	4.8%	8,648	12.9%
7	3,768,007	1,138,736	30.2%	70,311	6.2%	3,153	4.5%	8,962	12.7%

＊２人以上の世帯（農林漁家世帯を除く）　（資料：総務省「家計調査年報」）

緑茶（リーフ茶）の１世帯・１人当たり購入量・金額

区分／年次	全国世帯数	１世帯当たり人数	１世帯当たり購入量	１世帯当たり支出金額	単価（／100グラム）	１人当たり購入量
昭40	24,657千戸	4.26人	2,133グラム	1,585円	74円	501グラム
50	33,310千戸	3.89人	1,918グラム	5,196円	271円	493グラム
60	38,475千戸	3.71人	1,406グラム	6,550円	466円	379グラム
平2	41,156千戸	3.56人	1,237グラム	6,215円	502円	347グラム
7	44,236千戸	3.42人	1,234グラム	6,699円	543円	361グラム
12	47,420千戸	3.24人	1,200グラム	6,810円	567円	370グラム
17	50,382千戸	3.15人	1,144グラム	5,615円	498円	360グラム
22	53,363千戸	3.08人	948グラム	4,424円	467円	310グラム
27	55,364千戸	3.01人	843グラム	4,083円	486円	280グラム
28	55,812千戸	2.99人	849グラム	4,168円	490円	286グラム
29	56,222千戸	2.97人	850グラム	4,103円	481円	288グラム
30	56,614千戸	2.98人	798グラム	3,879円	486円	268グラム
令元	56,997千戸	2.97人	791グラム	3,780円	478円	266グラム
2	59,072千戸	2.95人	827グラム	3,817円	462円	280グラム
3	59,497千戸	2.93人	759グラム	3,530円	465円	259グラム
4	59,761千戸	2.91人	701グラム	3,263円	465円	241グラム
5	60,266千戸	2.90人	676グラム	3,214円	475円	233グラム
6	60,779千戸	2.88人	671グラム	3,194円	476円	233グラム
7	61,288千戸	2.87人	593グラム	3,153円	532円	207グラム

＊家計調査は、２人以上の世帯（農林漁家世帯を除く）
＊一部速報値等を使用。　（資料：全国世帯数は総務省自治行政局、その他は総務省「家計調査年報」）



１世帯当たりの地域別・都市別飲料品目別支出金額（令和７年）（単位：円／世帯・年）

区分		飲料費	リーフ茶			茶飲料(ドリンク)	コーヒー	ミネラルウォーター
			緑茶	紅茶	他の茶葉			
全国		70,311	3,153	895	1,705	8,962	9,635	4,635
地域別	北海道	67,075	2,098	624	1,526	8,340	9,784	3,256
	東北	73,709	2,712	596	1,700	9,059	9,460	4,390
	関東	75,606	3,700	1,158	1,729	10,648	10,378	5,281
	北陸	70,976	2,541	661	1,714	9,476	8,826	4,294
	東海	64,957	3,205	728	1,604	8,383	9,078	4,754
	近畿	66,957	2,605	1,018	1,731	6,722	9,925	4,053
	中国	68,239	2,603	636	2,000	7,192	9,619	3,556
	四国	65,037	1,780	529	1,706	8,299	7,712	4,091
	九州	63,966	3,842	593	1,669	8,155	8,195	4,222
	沖縄	70,140	1,125	501	995	9,716	7,507	8,665
都市別	札幌市	69,020	2,356	978	1,654	9,413	10,051	3,184
	仙台市	69,910	2,871	1,118	1,991	8,811	10,304	3,129
	東京都区部	74,448	3,377	1,834	1,851	9,830	11,217	5,294
	横浜市	71,064	3,812	1,707	2,048	8,606	10,503	5,263
	金沢市	59,612	2,029	880	1,820	7,071	9,637	3,250
	静岡市	62,021	5,304	744	1,223	7,380	7,181	4,610
	名古屋市	63,565	2,475	1,028	2,025	7,437	10,067	4,521
	京都市	65,523	3,649	1,179	1,822	4,916	11,565	4,023
	大阪市	66,742	2,345	942	1,650	7,210	9,449	4,332
	福岡市	63,024	4,293	726	1,933	7,048	8,713	4,194
	熊本市	62,514	3,517	898	1,476	6,582	8,479	2,644
	鹿児島市	70,259	3,891	1,082	1,804	7,179	8,077	4,822
	那覇市	71,174	1,151	724	1,389	9,505	7,102	7,386

＊２人以上の世帯（農林漁家世帯を含む）
＊紅茶には中国茶（鉄観音、ウーロン茶、プーアル茶等）を含む。
＊他の茶葉は、緑茶、紅茶に分類されない茶葉類で、玄米茶、しいたけ茶、麦茶、はとむぎ茶、杜仲茶、どくだみ茶等。

（資料：総務省「家計調査年報」）

緑茶（リーフ茶）の１世帯当たり購入量・金額（世帯主の年齢階級別）（令和７年）

世帯主の年齢	20 代まで	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上	全世帯
支出金額	713 円	1,069 円	1,445 円	2,162 円	3,235 円	5,110 円	3,153 円
購入量	147g	178 g	316 g	528g	568 g	929 g	593 g
世帯人員	2.91 人	3.58 人	3.73 人	3.12 人	2.52 人	2.34 人	2.87 人
1人当たり購入量	50.5g	49.7 g	84.7g	169.2 g	225.4g	397.0 g	206.6 g

（資料：総務省「家計調査年報」）

茶類の１世帯当たり年間品目別支出金額

（単位:円）

		平 12	15	20	25	30	令元	2	3	4	5	6	7
リーフ茶	緑茶	6, 810	6, 171	5, 073	4, 309	3, 879	3, 780	3, 817	3, 530	3, 263	3, 214	3, 194	3, 153
	紅茶	986	875	794	818	720	786	790	826	777	843	895	895
	他の茶葉	1, 835	1, 549	1, 427	1, 407	1, 481	1, 537	1, 639	1, 603	1, 643	1, 607	1, 705	1, 705
茶飲料		3, 668	4, 658	5, 655	6, 071	7, 172	7, 845	7, 676	7, 860	8, 001	8, 290	8, 648	8, 962
計		13, 299	13, 253	12, 949	12, 605	13, 252	13, 948	13, 921	13, 818	13, 683	13, 954	14, 442	14, 715

＊2人以上の世帯（農林漁家世帯を除く）　（資料:総務省「家計調査年報」）

１世帯１ヶ月当たり緑茶（リーフ茶）消費量（月別）

（単位:g）

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
平 12	87	99	114	93	154	101	97	66	64	91	93	140
17	90	86	102	82	169	101	86	72	69	70	103	113
22	82	79	95	82	112	83	71	55	51	65	79	105
27	64	76	77	64	98	87	51	48	54	62	64	104
令 2	61	71	82	71	114	73	45	61	47	71	61	75
3	69	52	65	65	87	71	49	56	47	49	59	91
4	52	65	64	68	81	60	43	44	36	48	64	80
5	52	52	67	62	65	59	47	50	48	48	64	78
6	57	55	56	40	82	44	59	52	57	58	50	77
7	47	50	55	48	68	47	48	43	38	36	60	55

＊2人以上の世帯（農林漁家世帯を除く）　（資料:総務省「家計調査年報」）

緑茶（リーフ茶）の１世帯当たり年間支出金額及び購入数量
（都道府県庁所在市及び政令指定都市別）

令和4年～令和6年平均							
	支出金額（円）		購入数量(g)		支出金額（円）		購入数量(g)	
	全国	3,187	全国	647				
1 位	静岡市	7,697	静岡市	1,215	43 位	高松市	2,159	新潟市	561
2 位	浜松市	5,804	浜松市	1,192	44 位	富山市	2,113	大阪市	554
3 位	宮崎市	5,266	京都市	1,030	45 位	大阪市	2,074	山形市	540
4 位	佐賀市	4,648	津市	968	46 位	松山市	2,071	青森市	536
5 位	長崎市	4,635	福岡市	946	47 位	広島市	1,951	神戸市	529
6 位	川崎市	4,190	宮崎市	849	48 位	徳島市	1,868	高知市	499
7 位	横浜市	4,117	奈良市	842	49 位	岡山市	1,833	盛岡市	491
8 位	宇都宮市	3,857	和歌山市	839	50 位	鳥取市	1,604	鳥取市	430
9 位	鹿児島市	3,811	福井市	832	51 位	高知市	1,573	徳島市	416
10 位	水戸市	3,759	佐賀市	809	52 位	那覇市	1,246	那覇市	331

＊2人以上の世帯（農林漁家世帯を含む。）　（資料:総務省「家計調査年報」）

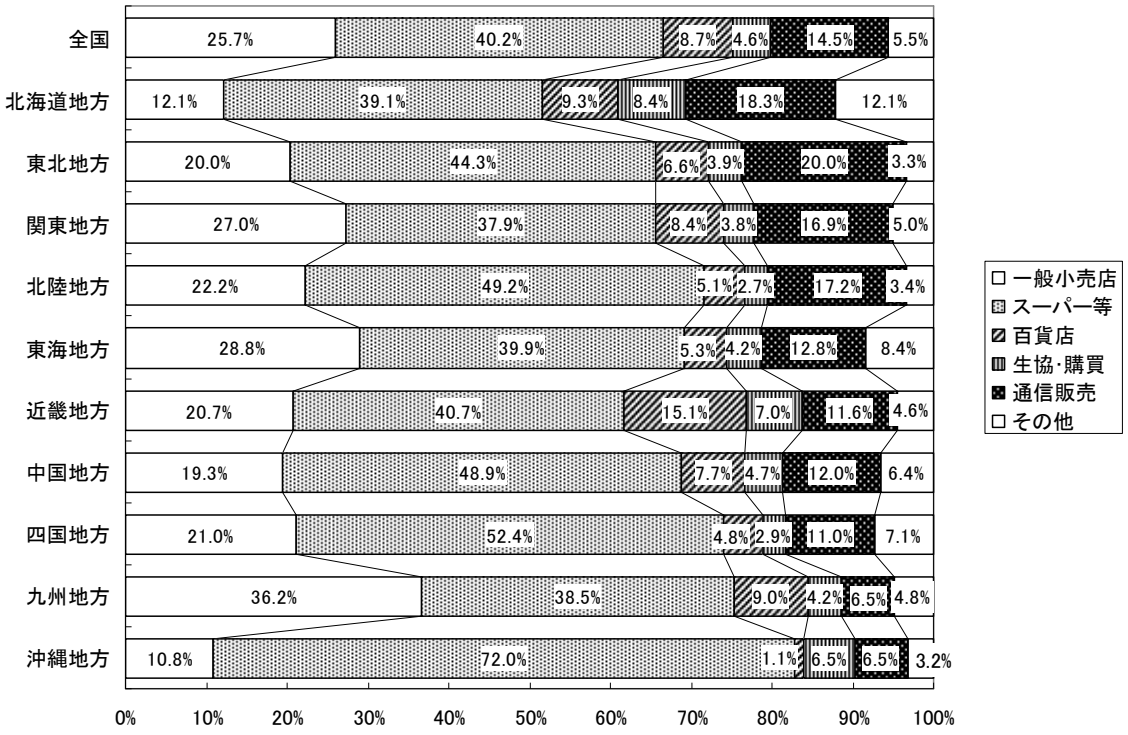
緑茶（リーフ茶）の購入先別購入金額（1世帯1ヶ月当たり）（単位：円／月）

区分＼年次		昭44	49	54	59	平6	11	16	21	26	平26/平16
一般小売店		156	242	329	270	196	171	157	114	89	56.69%
スーパー等	スーパー	30	63	100	106	110	134	130	126	122	93.85%
	コンビニエンスストア	—	—	—	—	4	5	5	5	4	80.00%
	ディスカウントストア	—	—	—	—	5	5	15	14	13	86.67%
生協・購買		7	11	18	24	30	19	26	23	16	61.54%
百貨店		9	17	33	30	36	43	43	29	30	69.77%
通信販売(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ)		—	—	—	—	31	43	4	6	8	200.00%
通信販売(その他)								45	41	42	93.33%
その他		23	30	36	34	36	36	26	23	19	73.08%
合計		226	364	517	463	448	456	451	382	346	76.72%

＊令和元年度からは全国消費実態調査が全国家計構造調査に変わり、本調査は廃止された。

（資料：総務省「全国消費実態調査」／５年毎）

緑茶（リーフ茶）購入額の購入先別割合（平成26年）



茶卸売業者数・茶小売業者数の推移（全国）

		昭47	54	平3	9	14	19	26
茶卸売業	事業所数	2,109	2,934	3,519	2,926	2,786	2,322	1,607
	年間販売額(百万円)	180,178	808,881	1,329,070	896,568	792,333	763,595	457,952
茶小売業	事業所数	11,772	14,487	13,626	12,366	11,809	9,769	6,381
	年間売額（百万円）	76,296	191,414	336,792	343,397	312,261	236,430	134,694

＊令和元年度から経済構造実態調査に統合されたため、廃止。　（資料:経済産業省「商業統計調査」/5年毎）

（２）生産面からの緑茶消費の推計

生産面から推定した緑茶消費の動向

区分／年次	緑茶需要量(t)					全国人口（千人）	1人当たり消費量（グラム）
	国内荒茶生産量 (A)	輸入量 (B)	輸出量 (C)	国内消費量 (A+B−C)	左の3ヵ年移動平均 (D)	(E)	(D/E)
昭 40	77,431	—	4,599	72,832	80,206	98,275	816
45	91,198	9,063	1,531	98,730	94,558	103,720	912
50	105,449	8,860	2,198	112,111	105,293	111,940	941
51	100,098	8,165	3,225	105,038	107,059	113,094	947※
55	102,300	4,396	2,669	104,027	101,673	117,060	889
60	95,500	2,215	1,762	95,953	97,179	121,049	781
平2	89,900	1,941	283	91,558	92,772	123,611	741
7	84,800	6,467	461	90,806	95,103	125,570	745
12	89,300	14,328	684	102,944	100,230	126,926	813
13	89,800	17,739	599	106,940	101,704	127,316	799
14	84,200	11,790	762	95,228	101,183	127,486	794
15	91,900	10,242	760	101,382	104,478	127,694	818
16	100,700	16,995	872	116,823	110,765	127,787	867
17	100,000	15,187	1,096	114,091	110,797	127,768	867
18	91,800	11,254	1,576	101,478	105,878	127,901	828
19	94,100	9,591	1,625	102,066	101,556	128,033	793
20	95,500	7,326	1,701	101,125	97,699	128,084	763
21	86,000	5,865	1,958	89,907	93,235	128,032	728
22	85,000	5,906	2,232	88,674	87,896	128,057	686
23	82,100	5,393	2,387	85,106	87,601	127,799	685
24	85,900	5,473	2,351	89,022	86,330	127,515	677
25	84,800	4,911	2,848	84,863	86,050	127,298	676
26	83,600	4,180	3,516	84,264	82,658	127,083	650
27	79,500	3,473	4,127	78,846	80,940	126,976	637
28	80,200	3,618	4,108	79,710	79,961	126,933	630
29	82,000	3,970	4,642	81,328	82,322	126,706	650
30	86,300	4,730	5,102	85,928	82,746	126,443	654
令元	81,700	4,390	5,108	80,982	78,451	127,138	617
2	69,800	3,917	5,274	68,443	74,847	126,654	591
3	78,100	3,194	6,179	75,115	72,528	125,928	576
4	77,200	3,088	6,263	74,025	73,290	125,417	584
5	75,200	3,108	7,579	70,729	70,966	124,885	568
6	73,900	3,042	8,798	68,144	68,657	123,802	555
7	75,100	4,610	12,612	67,098	―	―	―

（資料　国内生産量：農林水産省大臣官房統計部、輸出入量：財務省通関統計（１月～12 月）、全国人口:総務省統計局「人口推計」及び国勢調査）

※1人当たり消費量ピーク

（３）日本茶インストラクターおよび日本茶アドバイザー

日本茶インストラクターおよび日本茶アドバイザー認定者（都道府県）

都道府県	日本茶インストラクター（1～26 期）	日本茶アドバイザー（1～25 期）
北海道	102	317
青森県	5	20
岩手県	8	12
宮城県	35	88
秋田県	4	15
山形県	8	27
福島県	17	53
茨城県	54	157
栃木県	36	92
群馬県	27	77
埼玉県	247	670
千葉県	169	1,025
東京都	803	2,087
神奈川県	373	836
新潟県	28	71
山梨県	11	65
長野県	32	82
静岡県	1,149	2,680
岐阜県	50	133
愛知県	189	556
三重県	113	192
富山県	15	39
石川県	48	54
福井県	14	45

都道府県	日本茶インストラクター（1～26 期）	日本茶アドバイザー（1～25 期）
滋賀県	80	82
京都府	422	876
大阪府	221	546
兵庫県	90	288
奈良県	90	107
和歌山県	6	30
鳥取県	7	14
島根県	25	33
岡山県	22	57
広島県	35	95
山口県	13	50
徳島県	9	13
香川県	10	34
愛媛県	15	50
高知県	14	40
福岡県	276	586
佐賀県	42	76
長崎県	50	118
大分県	40	68
熊本県	56	110
宮崎県	45	128
鹿児島県	209	1,108
沖縄県	9	23
海外	50	188
総計	5,373	14,113

＊2025 年４月現在
＊2021 年４月より海外国別集計は調査廃止

（資料：日本茶インストラクター協会）

（４）茶の多用途利用

茶の多用途利用の状況

区　　分	需要分野と応用例	原料形態
茶として利用	水出し茶（冷茶）、夏茶、半発酵茶（ウーロン茶）、発酵茶、後発酵茶、新香味茶、ギャバロン茶、低カフェイン茶、混合茶、濃縮茶	主として茶葉
飲用又は飲用形態を変えて利用	缶・ペットボトルドリンク、ブレンド茶ドリンク、もみ出し容器入り茶、ティーバッグ、インスタントティー、粉末茶、粉末ミックス、微粉末茶（食用、即席飲用、酒割用）、カード茶、錠剤茶、カプセル茶、茶ミルク、牛乳飲料、茶ワイン、緑茶酒等、スポーツ飲料、カテキンウォーター、カテキン粉末	主として茶葉、茶粉末、一部茶抽出物
食品・食用として利用	○形態を変えてそのまま利用（食用） いしびき茶、食べる茶、茶のふりかけ、ペースト茶、茶の佃煮等	主として茶葉
	○食品素材として利用 【素　材】フレーバー、濃縮エキス、多用途茶 【食　品】茶そば、茶そうめん、茶だんご、茶粥、茶かまぼこ、ハム、茶入りきなこ、おこわ、茶料理、ジャム、食用油、ドレッシング、マヨネーズ 【菓子・水菓子】 茶あめ、茶羊かん、茶入り菓子、クッキー、パイ、サブレ、カステラ、パン、茶プリン、ゼリー、茶入りガム、キャンデー、チョコレート等、茶シュークリーム、茶入りアイスクリーム、ねるじぇら・ドリンクアイス 【その他】健康補助食品	主として茶葉、茶粉末
飲食料以外に利用	○衣料用など シーツ、タオル、シャツ、靴下、ハンカチ、おむつ、のれん、バッグ、まくら、寝具 ○医療用 消臭シーツ、消臭カバー、紙オムツ、マスク、家庭用温熱電位治療器用 ○化粧品、石鹸用等 ・化粧品、化粧水、美容液、スキンクリーム、洗顔パック用クリーム ・石鹸、シャンプー・リンス、洗剤等、入浴剤、入浴用茶 ・歯磨き粉、洗口液、むし歯予防剤、消臭剤、脱臭剤（トイレ用、冷蔵庫用等）、抗菌剤、除菌・抗菌・消臭スプレー、消臭芳香剤、除菌用シート、掃除用除菌剤、靴の中敷き ○日用品用など ・ノート、レターセット、ティッシュペーパー、あぶら取紙 ・トイレットペーパー、ウェットティッシュ ・パソコン用ハンドレスト、うちわ・扇子、スリッパ ○建材、家具、家電用品 ・塗料、室内ワックス　　・抗菌畳、置物 ・フィルター（空気清浄機用、布団乾燥機用）、食器乾燥機 ○家畜、ペット用品 ・家畜、魚、ペット用飼料、ペット用紙砂等 ・鶏（卵）、豚、魚の肉質改善・家畜糞尿などの臭気低減 ○植物活性用 ・植物活力剤、土壌改良剤 ○フロン・トリクロロエタン代替洗浄剤 ○酸化防止剤　○木材処理剤　○配管処理剤	主として茶抽出物、一部粉末茶

（資料：(公社)日本茶業中央会「令和７年版 茶関係資料」）

茶の多用途利用に関する茶業研究センターの開発成果

・平成 7 年	湿式粉砕茶、MPG 脱気処理を利用した緑茶缶ドリンクの開発
・平成 8 年	フレーク茶（さくさく感のある食べる茶）の開発
	逆浸透法による緑茶濃縮技術の開発
・平成 11 年	茶のフィルムシート食品の開発
・平成 19 年	ドリップ式緑茶(適する緑茶及びフィルター)の開発
・平成 19 年	新しい粉末緑茶(被覆処理と高温加湿熱気を活用した製造法)の開発
・平成 25 年	白葉茶（強遮光で新芽を白葉化させた、旨味の強い茶）の開発
・平成 28 年	香り緑茶（ほんのりと甘い香りを、添加物なしで発揚させた茶）の開発
・平成 28 年	紅茶の近赤外成分分析計の開発
・令和元年	てん茶成分分析計の開発
・令和２年	紅茶の発酵適期判定装置の開発

茶における農商工連携

茶の有する機能性などに着目した、農業と商工業が連携した、研究、商品開発、販売促進などへの取り組みが各種事業などを活用し実施されており、緑茶の新たな需要拡大推進が期待される。

(1) 地域資源活用プログラム（平成 19 年度～）

「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（中小企業地域資源活用促進法）平成 19 年６月 29 日施行」に基づく。国は「基本方針」を策定し、県は「地域資源」を記載した「基本構想」を策定。静岡県の基本構想の地域資源には、「静岡茶」等 72 品目の農林水産物や「製茶機械」などの計 223 品目が指定。

＜県内で認定された地域産業資源活用事業計画（平成 19 年度～）＞

年度	事業名	事業主体
19	微粉末茶と駿河湾海洋深層水活用による高濃度液体茶の開発	㈲平成エンジニアリング（静岡市）
19	水産加工技術を活用した食べる茶葉・ヘルシースナック商品の開発及び販売事業	㈱沖友（藤枝市）
20	遠州織物を活用した新たな緑茶染繊維製品の開発	㈱エルブ（浜松市）
22	焙煎の過程を楽しむことができる茶専門店向け小型焙煎機の開発及び販売と静岡茶の販売促進	㈱山益製作所（吉田町）
24	生茶葉発酵食材からつくる新たな生麺類食品の開発及び事業化	㈱岡崎（静岡市）
26	減圧製茶機の開発と販売及び、中山間部の茶葉を活用した減圧発酵茶事業化プロジェクト	西光エンジニアリング㈱（藤枝市）
27	静岡県産茶の種子から搾油した、茶の実 100％の調理用オイルの開発と販売	㈱白形傳四郎商店（静岡市）
28	静岡産の抹茶と玉露及びその加工品の海外に向けた新商品開発および販路開拓	㈱流通サービス（菊川市）

(2) 農商工連携事業（平成 20 年度～）

「中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律（農商工等連携促進法）平成 20 年７月 21 日施行」に基づく。中小企業者と農林漁業者が共同で作成した「農商工等連携事業計画」を国が認定し、事業実施にあたり各種支援策でサポートする。

＜認定された農商工等連携事業計画（平成 20 年度～）＞

年度	内容	中小企業者	農林水産業者
20	高品質茶葉を使用した高級ボトリング茶の開発、販売	ﾛｲﾔﾙﾌﾞﾙｰﾃｨｰｼﾞｬﾊﾟﾝ㈱(神奈川県川崎市)	カネタ太田園（浜松市）
20	べにふうき緑茶粉末を原料としたガムの開発	やまと興業㈱（浜松市）	㈲ネクト(静岡市)

年度	内容	中小企業者	農林水産業者
20	オーガニック緑茶を使った輸出用緑茶飲料の開発	㈱トモニ（焼津市）	葉っピイ向島園㈱（藤枝市）
21	新しい製茶機を使った香りや色を高めた飲みやすいお茶の開発	㈱寺田製作所（島田市）	安本園（静岡市）
22	地元産茶葉と果実・野菜を用いて、自然の香り、栄養を丸ごと摂取できるミックス茶を開発、販売	㈱西野商店（藤枝市）	大塚園（藤枝市）
23	生茶葉の情熱排出蒸気を利用した天然由来の緑茶芳香蒸留水の開発と販売	㈱アクト・フォ（静岡市）	㈲人と農・自然をつなぐ会(藤枝市)
29	静岡県産「かぶせ深蒸し茶」と「出汁」を活用した商品の開発および販売	㈱竹若（東京都中央区）	堀川園（菊川市）
30	友好町の北海道森町と静岡県森町が連携する昆布と茶葉を用いた菓子類の製造・販売	きのした菓子舗（北海道森町）	小澤製茶（森町）

(3) 地域結集型共同研究プログラム（フーズサイエンスヒルズ）（平成 20 年度～）
採択決定 H20.10.28、事業期間 H21.1.1～H25.10、事業費 10.5 億円

年度	内容	中核機関
20	カテキンが豊富でおいしい茶飲料（第三世代飲料）の研究開発	(財)しずおか産業創造機構

共同研究機関：県茶業研究ｾﾝﾀｰ・工業技術ｾﾝﾀｰ、県立大学、静岡大学、県内中小企業

(4)しずおか農商工連携基金事業（平成 21 年度～）
県は、しずおか産業創造機構と共同で（独）中小企業基盤整備機構の貸付金を活用した（財）「しずおか農商工連携基金」を造成、農商工等連携体の事業計画に助成している。

年度	内容	中小企業者	農林水産業者
H22	湯飲み用タブレット状静岡茶の開発	㈲島田工業（島田市）	農事組合法人エコグリーン勝間田（牧之原市）
22	新緑茶開発と静岡新緑茶パンの商品開発	富士物産㈱（藤枝市）	松下園（掛川市）
22	無農薬茶を活用した入浴剤の開発	㈱アクト・フォ（静岡市）	㈲人と農・自然をつなぐ会（藤枝市）
23	新しい緑茶染めの技術を活用した今までにない快適な病院着の開発	㈱エルブ（浜松市）	鈴木農園（浜松市）
24	茶盤を応用したお茶の販路拡大	㈱美笠園(掛川市)	鈴木博之（掛川市）
24	静岡県産夏茶の香煎茶加工法による有効利用法の開発	㈲ティークラフト（島田市）	杉山　昇（島田市）
24	静岡県産深むし茶と天然水を利用した氷菓の開発	㈱マース(菊川市)	福島園（菊川市）
26	紅茶用に茶園を管理しオーソドックス製法を用いて作った静岡産べにふうき紅茶のブランド構築	静岡紅茶㈱（静岡市）	向島　宏（藤枝市）
27	静岡茶の商品ブランド価値向上のための販路開拓	㈱平井工芸（静岡市）	松本　安雄（島田市）
27	静岡産びわの葉を使った新しい健康茶の販路開拓	㈲紅光（静岡市）	㈲ネクト（静岡市）
28	焼津の「塩さば」と静岡茶（サンルージュ）を使用した「静岡茶しめさば」の開発	焼津冷蔵㈱（焼津市）	勝間田開拓茶業農業協同組合(牧之原市)
28	菊川産深蒸し茶の荒茶で染めた新たな着物の販路開拓事業	㈱ブライトネス（菊川市）	岩沢園製茶（菊川市）
29	富裕層をターゲットとしたドリップ茶、粉末茶の販路開拓事業	本山製茶㈱（静岡市）	加藤農園（静岡市）
29	新パッケージによる新しいお茶の流通開拓	㈱メソッド（東京都渋谷区）	カネジュウ農園㈱（牧之原市）
30	有機発酵茶肥料　静岡茶のソフトサブレ商品開発	㈲仲原商事（伊豆の国市）	高橋茶園（富士市）

年度	内容	中小企業者	農林水産業者
R1	地場産業のリーフ茶を活用した湯呑商品の開発	㈲浅原工業 （島田市）	葉っピイ向島園 （藤枝市）
R1	本山産茶葉を活用した手摘み手揉み熟成茶の開発	㈱前田金三郎商店 （静岡市）	杉本晴一 （静岡市）

(5) 六次産業化法に基づく事業計画（平成 22 年度～）

「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律（六次産業化法）」（平成 22 年法律第 67 号）に基づく。国は、総合化事業計画、研究開発・成果利用事業計画を認定し、支援措置を講ずる。

年度	内容	申請者
23	地域特産品の茶葉の持つ高い品質性･機能性を広く活用したスティックタイプ粉末茶の製造・販売事業	小園碾茶組合 （藤枝市）
23	茶葉、ブルーベリー、ハスカップを使った新商品開発	ちゃの生　豊田由美（富士市）
23	自社畑の生姜を使った乾燥生姜、生姜茶、生姜糖の開発事業	望月製茶　望月稔（富士市）
23	「お茶の香りの入浴剤（ティーバック型粉砕入浴剤)」の小売販売	㈱三中製茶（牧之原市）
26	オーガニック碾茶の製造、抹茶加工及び国内外への販売	KAWANE 抹茶㈱（島田市）

茶系飲料及びミネラルウォーターの生産量

（単位:千 kl）

	平 10	12	20	25	30	令元	2	3	4	5	6	
												シェア
緑茶飲料	610	1,010	2,363	2,437	2,961	2,970	2,969	2,926	2,967	2,975	3,077	13.0%
ウーロン茶飲料	1,210	1,295	877	712	576	535	427	415	418	393	392	1.7%
紅茶飲料	985	789	1,029	1,014	1,046	1,199	1,106	1,081	1,037	1,060	1,034	4.4%
むぎ茶飲料	173	218	233	425	1,024	1,106	1,044	1,180	1,357	1,424	1,436	6.1%
ブレンド茶飲料	930	981	840	671	773	727	629	609	560	489	493	2.1%
その他茶系飲料	82	87	187	235	213	201	174	296	286	240	247	1.0%
茶系飲料合計	3,990	4,380	5,529	5,493	6,592	6,737	6,349	6,506	6,625	6,582	6,679	28.3%
ミネラルウォーター	715	894	2,016	2,865	3,658	3,640	3,843	4,154	4,461	4,831	5,030	21.3%
その他清涼飲料	9,767	10,219	10,763	11,874	12,496	12,239	12,493	11,465	11,639	11,822	11,888	50.4%
清涼飲料合計	14,472	15,493	18,307	20,232	22,746	22,615	21,579	22,125	22,725	23,235	23,596	100.0%

（資料：全国清涼飲料連合会）

清涼飲料の品目別販売金額

（単位:百万円）

	平 10	20	30	令元	2	3	4	5	6	
										シェア
緑茶飲料	122,488	407,360	447,079	450,409	443,395	437,705	458,603	483,276	525,219	11.1%
茶系飲料（緑茶除く）	632,945	539,260	545,180	574,275	501,980	520,293	570,182	594,052	633,021	13.4%
コーヒー飲料	801,942	891,943	922,982	904,891	816,791	805,448	832,588	933,846	925,492	19.6%
炭酸飲料	665,831	592,004	747,638	755,082	714,780	749,524	772,896	795,302	878,980	18.6%
果実飲料	430,440	324,239	326,421	300,230	286,242	297,193	335,335	395,686	453,547	9.6%
ミネラルウォーター	65,991	162,015	292,998	320,410	305,998	331,925	371,408	421,200	479,455	10.1%
その他	536,893	752,949	768,069	743,027	728,658	748,853	812,648	822,731	835,676	17.7%
合計	3,256,530	3,669,770	4,050,367	4,048,324	3,797,844	3,890,941	4,153,659	4,446,093	4,731,390	100.0%

（資料：全国清涼飲料連合会）

清涼飲料の品目別生産量

（単位:千 kl）

	平 10	20	30	令元	2	3	4	5	6	
										シェア
緑茶飲料	610	2,363	2,961	2,970	2,969	2,926	2,967	2,975	3,077	13.0%
茶系飲料（緑茶除く）	3,380	3,166	3,631	3,767	3,380	3,580	3,658	3,607	3,602	15.3%
コーヒー飲料	2,562	2,906	3,284	3,312	3,040	3,062	3,033	3,135	3,096	13.1%
炭酸飲料	2,853	3,029	3,999	3,960	3,749	3,801	3,801	3,779	3,896	16.5%
果実飲料	2,056	1,577	1,696	1,568	1,400	1,363	1,475	1,640	1,689	7.2%
ミネラルウォーター	715	2,016	3,658	3,640	3,843	4,154	4,461	4,831	5,030	21.3%
その他	2,296	3,250	3,517	3,399	3,198	3,239	3,330	3,268	3,206	13.6%
合計	14,472	18,307	22,746	22,615	21,579	22,125	22,725	23,235	23,596	100.0%

（資料：全国清涼飲料連合会）

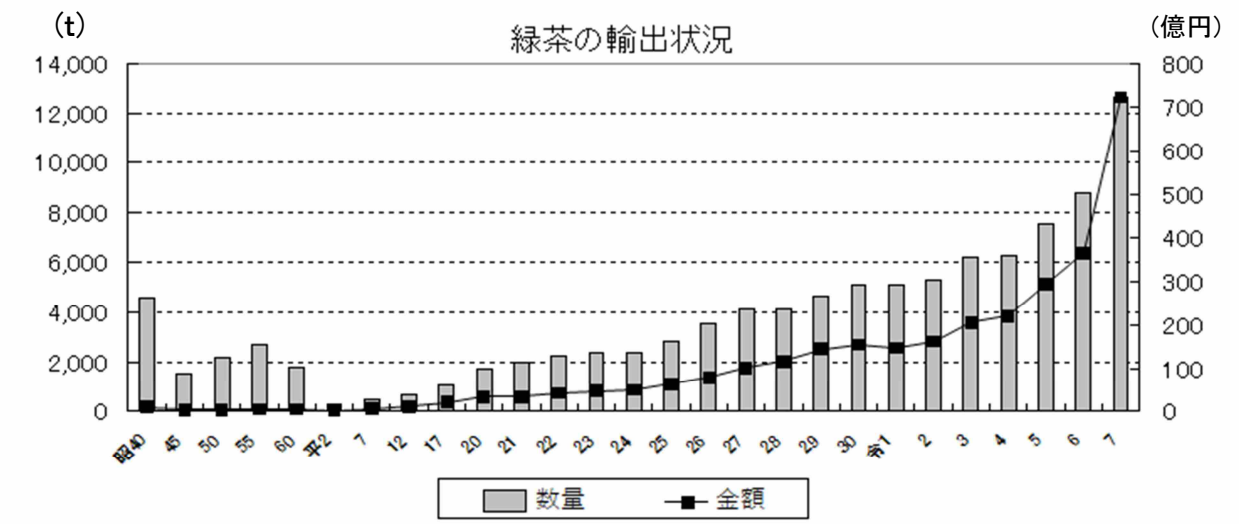
4　貿易統計

（１）輸出

緑茶の輸出先別輸出状況　　（単位：ｔ、万円、円/kg）

国名＼年次	アメリカ		ドイツ		その他		合計		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	平均価格
昭 40	1,255	26,850	0	12	3,344	75,139	4,599	102,001	222
50	2,073	37,471	5	895	120	6,777	2,198	45,143	205
60	1,701	44,388	11	1,843	50	8,063	1,762	54,294	308
平 2	169	15,680	20	2,822	94	14,783	283	33,285	1,176
7	149	22,328	137	19,404	175	25,972	461	67,704	1,470
12	205	32,100	106	15,224	374	68,724	684	116,048	1,695
17	353	66,449	96	18,874	647	125,798	1,096	211,121	1,927
20	776	132,091	124	25,545	800	176,780	1,701	334,415	1,966
21	1,063	162,619	82	21,077	813	158,501	1,958	342,197	1,748
22	1,136	196,294	100	29,559	996	198,315	2,232	424,168	1,900
23	1,228	225,164	124	50,324	1,035	196,070	2,387	471,558	1,975
24	1,127	233,912	104	44,782	1,120	226,610	2,351	505,304	2,150
25	1,406	302,837	140	76,987	1,302	259,631	2,848	639,455	2,245
26	1,549	341,694	246	104,316	1,722	333,901	3,516	779,911	2,218
27	1,698	436,353	305	131,056	2,124	443,240	4,127	1,010,649	2,449
28	1,420	480,511	319	130,480	2,369	544,073	4,108	1,155,064	2,812
29	1,407	590,080	342	133,691	2,893	711,977	4,642	1,435,748	3,093
30	1,595	681,107	374	139,707	3,134	712,526	5,102	1,533,340	3,005
令元	1,485	648,500	346	122,464	3,277	693,197	5,108	1,464,161	2,867
2	1,941	843,606	307	116,204	3,026	658,952	5,274	1,618,763	3,069
3	2,254	1,030,091	506	202,104	3,420	809,630	6,179	2,041,825	3,304
4	2,123	1,048,457	438	175,620	3,702	964,666	6,266	2,189,060	3,494
5	2,936	1,568,920	429	187,898	4,214	1,161,749	7,579	2,918,567	3,851
6	2,852	1,606,892	713	339,981	5,233	1,691,112	8,798	3,637,985	4,135
7	4, 431	2,933,861	877	575,929	7,293	3,699,564	12,612	7,209,354	5,716

（資料：財務省貿易統計）



茶種別輸出状況

（単位：ｔ、万円、円/ｋｇ）

茶種＼年次	緑茶 数量	緑茶 金額	緑茶 平均単価	紅茶 数量	紅茶 金額	その他 数量	その他 金額	全茶種合計 数量	全茶種合計 金額
昭40	4,599	102,001	222	81	1,766	54	1,533	4,734	105,300
45	1,531	42,041	275	17	730	21	1,494	1,569	44,265
50	2,198	45,143	205	2	288	670	2,284	2,870	47,715
55	2,669	56,274	211	3	666	27	3,055	2,699	59,996
60	1,762	54,294	308	5	1,722	39	5,161	1,805	61,177
平2	283	33,285	1,176	22	3,986	17	6,079	322	43,350
7	461	67,704	1,470	5	1,427	27	3,912	492	73,043
12	684	116,048	1,695	－	－	20	4,364	704	120,412
17	1,096	211,121	1,927	－	－	49	10,455	1,145	221,576
18	1,576	306,295	1,943	－	－	104	13,652	1,680	319,947
19	1,625	322,177	1,983	－	－	144	20,953	1,769	343,130
20	1,701	334,415	1,966	－	－	66	10,678	1,767	345,093
21	1,958	342,197	1,748	－	－	26	6,056	1,984	348,252
22	2,232	424,168	1,900	－	－	55	16,154	2,287	440,321
23	2,387	471,558	1,975	－	－	33	9,008	2,420	480,567
24	2,351	505,304	2,150	－	－	57	8,939	2,408	514,243
25	2,848	639,455	2,245	－	－	106	17,909	2,954	657,364
26	3,516	779,911	2,218	－	－	78	16,591	3,594	796,502
27	4,127	1,010,649	2,449	－	－	136	29,332	4,263	1,039,981
28	4,108	1,155,064	2,812	－	－	143	27,811	4,251	1,182,875
29	4,642	1,435,748	3,093	－	－	103	20,876	4,745	1,456,624
30	5,102	1,533,340	3,005	－	－	118	38,739	5,221	1,572,079
令元	5,108	1,464,161	2,867	－	－	85	30,563	5,192	1,494,724
2	5,274	1,618,763	3,069	－	－	67	28,111	5,340	1,646,874
3	6,179	2,041,825	3,304	－	－	118	41,225	6,297	2,083,050
4	6,266	2,189,060	3,494	－	－	115	36,047	6,381	2,225,107
5	7,579	2,918,567	3,851	－	－	107	33,674	7,686	2,952,241
6	8,798	3,637,985	4,135	－	－	87	30,914	8,885	3,668,899
内訳 粉末状	5,092	2,719,680	5,341						
内訳 その他	3,706	918,305	2,478						
7	12,612	7,209,354	5,716	－	－	79	30,877	12,691	7,240,231
内訳 粉末状	8,718	6,038,418	6,927						
内訳 その他	3,894	1,170,936	3,007						

（資料：財務省貿易統計）

国別緑茶輸出状況（令和７年・数量順）　（単位：ｔ、千円、円/kg）

区分 No.	<輸出先> 国名	計			粉末状のもの			その他のもの		
		数量	金額	平均単価	数量	金額	平均単価	数量	金額	平均単価
1	ｱﾒﾘｶ合衆国	4,430	29,338,607	6,622	3,751	25,421,027	6,778	680	3,917,580	5,762
2	台湾	1,589	2,564,570	1,614	189	984,874	5,216	1,401	1,579,696	1,128
3	タイ	907	2,948,888	3,252	438	2,103,112	4,804	469	845,776	1,804
4	ドイツ	877	5,759,286	6,565	618	4,702,232	7,610	259	1,057,054	4,076
5	マレーシア	506	1,940,115	3,832	352	1,589,451	4,513	154	350,664	2,276
6	英国	454	4,675,633	10,289	415	4,458,859	10,757	40	216,774	5,434
7	カナダ	388	2,460,418	6,335	255	1,848,153	7,235	133	612,265	4,607
8	ベトナム	387	1,777,079	4,597	292	1,527,240	5,233	95	249,839	2,638
9	ｵｰｽﾄﾗﾘｱ	321	2,026,044	6,305	278	1,797,399	6,462	43	228,645	5,291
10	オランダ	303	2,245,706	7,409	261	2,115,245	8,106	42	130,461	3,096
11	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	270	808,091	2,990	217	715,398	3,302	54	92,693	1,727
12	フランス	248	1,912,963	7,705	147	1,505,303	10,246	101	407,660	4,022
13	香港	231	1,451,798	6,279	119	783,460	6,566	112	668,338	5,973
14	ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	224	1,270,791	5,683	108	883,358	8,148	115	387,433	3,363
15	ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	151	962,035	6,381	145	926,815	6,398	6	35,220	5,965
16	ｱﾗﾌﾞ首長国連邦	125	1,209,358	9,643	113	1,131,657	10,059	13	77,701	6,016
17	ポーランド	125	1,096,233	8,765	93	945,137	10,207	32	151,096	4,653
18	ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ	114	1,017,017	8,934	109	982,298	9,027	5	34,719	6,909
19	スペイン	105	752,167	7,133	100	725,683	7,247	5	26,484	4,986
20	イタリア	95	493,395	5,209	83	456,959	5,485	11	36,436	3,193
21	チェコ	93	688,044	7,408	82	621,188	7,544	11	66,856	6,347
22	ロシア	91	302,281	3,328	80	266,409	3,332	11	35,872	3,296
23	インド	79	334,690	4,263	77	327,268	4,259	2	7,422	4,444
24	ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ	61	324,527	5,308	56	303,970	5,429	5	20,557	3,991
25	メキシコ	52	330,554	6,351	36	237,619	6,649	16	92,935	5,699
26	カンボジア	44	249,441	5,701	42	241,977	5,774	2	7,464	4,046
27	大韓民国	35	127,707	3,664	33	121,494	3,676	2	6,213	3,440
28	スイス	29	287,587	9,923	22	233,308	10,692	7	54,279	7,578
29	クウェート	27	438,917	16,074	26	418,464	16,011	1	20,453	17,481
30	ベルギー	22	217,671	9,937	15	184,325	12,408	7	33,346	4,730
31	スリランカ	18	59,216	3,371	5	41,496	8,632	13	17,720	1,389
32	モロッコ	17	43,473	2,633	1	15,220	11,409	15	28,253	1,862
33	その他	193	1,979,234	10,274	161	1,767,779	10,969	31	211,455	6,716
	合計	12,612	72,093,536	5,716	8,718	60,384,177	6,927	3,894	11,709,359	3,007

（資料：財務省貿易統計）

（２）輸入

緑茶の輸入先別輸入状況

（単位：ｔ、百万円）

国名 / 年次	中国		ベトナム		台湾		その他		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
昭40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50	197	53	—	—	7,642	2,552	1,021	572	8,860	3,177
60	527	200	3	1	1,171	523	514	306	2,215	1,030
平２	896	243	27	8	773	285	245	131	1,941	667
7	4,686	851	665	158	597	224	519	231	6,467	1,464
12	12,653	3,619	1,277	286	170	70	228	205	14,328	4,180
17	14,616	4,073	271	58	26	14	274	276	15,187	4,421
22	5,287	1,324	69	22	33	17	517	263	5,906	1,626
23	4,745	1,216	83	29	35	14	530	360	5,393	1,619
24	4,739	1,350	253	40	64	33	420	371	5,476	1,794
25	4,172	1,596	265	34	41	25	433	531	4,911	2,186
26	3,471	1,651	270	38	23	27	415	544	4,179	2,260
27	2,917	1,697	87	26	11	16	458	600	3,473	2,339
28	3,088	1,607	111	28	20	18	399	476	3,618	2,129
29	3,319	1,915	159	69	21	21	471	634	3,970	2,639
30	3,918	2,303	343	128	37	40	432	580	4,730	3,052
令元	3,669	2,244	280	135	100	119	341	453	4,390	2,951
2	3,386	2,112	215	102	71	79	244	331	3,917	2,623
3	2,867	1,912	99	108	58	64	168	235	3,194	2,319
4	2,707	2,270	76	80	60	81	246	333	3,088	2,763
5	2,773	2,692	95	81	54	79	186	279	3,108	3,130
6	2,810	2,965	85	126	67	92	80	187	3,042	3,370
7	4,069	4,331	163	173	59	96	319	401	4,610	5,001

（資料：財務省貿易統計）

国別緑茶輸入状況

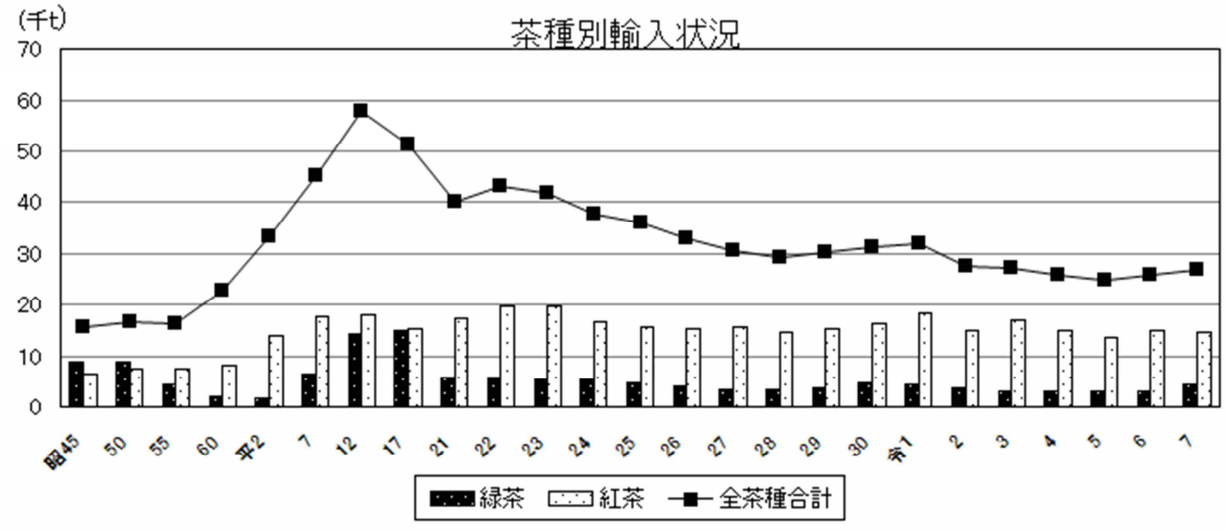
（単位：ｔ、千円、円/ｋｇ）

区分 No.	＜輸入先＞ 国　名	数量	金　額	平均 単価	区分 No.	＜輸入先＞ 国　名	数量	金　額	平均 単価
1	中華人民共和国	4,069	4,330,696	1,064	8	スリランカ	14	41,226	3,032
2	オーストラリア	210	277,832	1,323	9	ミャンマー	4	875	230
3	ベトナム	163	172,878	1,061	10	アメリカ合衆国	1	11,407	8,044
4	台　湾	59	95,827	1,629	11	フランス	1	10,445	11,869
5	ケニア	43	34,927	807	12	パキスタン	1	657	1,051
6	インド	23	9,854	423	13	その他	0.2	5,952	26,220
7	インドネシア	22	8,180	374		合　計	4,610	5,000,756	1,086

茶種別輸入状況　（単位：ｔ、百万円、円/ｋｇ）

茶種／年次	緑茶			紅茶		その他の茶（ウーロン茶等）		全茶種合計	
	数量	金額	平均単価	数量	金額	数量	金額	数量	金額
昭40	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50	8,860	3,177	359	7,494	5,605	437	386	16,791	9,168
60	2,215	1,030	465	8,086	8,787	12,568	10,516	22,870	20,333
平2	1,941	667	344	14,102	10,197	17,154	8,280	33,197	19,144
7	6,467	1,464	442	17,834	8,772	20,996	6,970	45,297	17,206
12	14,328	4,180	291	17,950	9,471	25,495	8,747	57,773	22,398
17	15,187	4,421	291	15,445	8,667	20,730	6,919	51,362	20,007
21	5,863	1,571	268	17,399	8,855	16,844	4,977	40,106	15,403
22	5,906	1,626	275	19,757	10,116	17,612	5,336	43,274	17,078
23	5,393	1,619	300	19,802	9,948	16,776	4,937	41,972	16,504
24	5,476	1,794	328	16,638	8,933	15,624	4,880	37,738	15,607
25	4,911	2,186	445	15,648	10,201	15,629	6,670	36,188	19,057
26	4,180	2,261	541	15,443	11,248	13,329	6,555	32,953	20,064
27	3,473	2,339	674	15,586	12,288	11,520	6,427	30,579	21,054
28	3,618	2,129	588	14,760	10,212	11,042	5,605	29,421	17,946
29	3,970	2,639	665	15,529	11,724	10,930	5,525	30,430	19,888
30	4,730	3,052	645	16,258	11,809	10,213	5,271	31,200	20,132
令元	4,390	2,951	672	18,438	11,788	9,034	4,857	31,861	19,596
2	3,917	2,623	670	14,958	9,649	8,601	4,445	27,476	16,717
3	3,194	2,319	726	16,976	12,336	7,220	4,257	27,389	18,912
4	3,088	2,763	895	14,958	13,601	7,724	5,368	25,771	21,732
5	3,108	3,130	1,007	13,704	13,460	7,922	5,777	24,733	22,367
6	3,042	3,370	1,108	15,039	14,650	7,951	6,374	26,033	24,394
7	4,610	5,001	1,085	14,703	15,335	7,560	5,987	26,873	26,323

（資料：財務省貿易統計）



（３）輸入関税率

茶の輸入関税率（令和８年１月現在）

（単位：％）

区分 / 品目（HS コード）	基本	暫定	ＷＴＯ協定	特恵	特別特恵
緑茶（0902.10） （正味量 3kg 以下の直接包装品）	20	―	17	―	無税
その他の緑茶（0902.20）	20	―	17	―	無税
紅茶（0902.30-010） （正味量 3kg 以下の直接包装品）	20	―	12	―	無税
その他の紅茶（0902.40-210）	5	―	3	2.5	無税
部分的に発酵した茶（0902.30-090） （正味量 3kg 以下の直接包装品）	20	―	17	―	無税
その他の部分的に発酵した茶 （0902.40-220）	20	―	17	―	無税

EPA 締結国の関税率（令和８年１月現在）

（単位：％）

区分 / 国名等		緑茶(正味量3kg以下の直接包装品)	その他の緑茶	紅茶(正味量3kg以下の直接包装品)	その他の紅茶	部分的に発酵の茶(正味量3kg以下の直接包装品)	その他部分的に発酵した茶
シンガポール		無税	無税	無税	無税	無税	無税
マレーシア		無税	無税	無税	無税	無税	無税
チリ		無税	無税	無税	無税	無税	無税
タイ		無税	無税	無税	無税	無税	無税
インドネシア		無税	無税	無税	無税	無税	無税
ブルネイ		無税	無税	無税	無税	無税	無税
アセアン		5.3	5.3	無税	無税	5.3	5.3
フィリピン		無税	無税	無税	無税	無税	無税
スイス		無税	無税	無税	無税	無税	無税
ベトナム		無税	無税	無税	無税	無税	無税
インド		1.1	1.1	0.8	無税	1.1	無税
ペルー		1.1	1.1	無税	無税	1.1	1.1
オーストラリア		無税	無税	無税	無税	無税	無税
モンゴル		1.5	1.5	1.1	無税	1.5	1.5
TPP11(CPTPP)		無税	無税	無税	無税	無税	無税
欧州連合		無税	無税	無税	無税	無税	無税
英国		無税	無税	無税	無税	無税	無税
RCEP	アセアン/豪州/ニュージーランド	5.3	5.3	8.3	無税	5.3	5.3
RCEP	中国	―	―	―	無税	―	―
RCEP	韓国	―	―	―	無税	―	―
日米貿易協定		無税	―	無税	無税	無税	―

（資料：財務省貿易統計）

（４）輸出関税率

日本から輸出される緑茶の主要輸出国への関税率（令和８年１月時点）

エリア	TPP	国名	関税率		（参考）日本からの R7輸出実績		
			3kg 以下	3kg 超	順位（輸出量）	輸出量（トン）	輸出額（千円）
北アメリカ		アメリカ	0%	0%	1	4,430	29,338,607
	○	カナダ	0%	0%	7	388	2,460,418
南アメリカ		ブラジル	5%	5%	36	11	47,328
	○	メキシコ	0%	0%	25	52	330,554
EU・英国		ドイツ	0%	0%	4	877	5,759,286
		フランス	0%	0%	12	248	1,912,963
	○	英国	0%	0%	6	454	4,675,633
		オランダ	0%	0%	10	303	2,245,706
		イタリア	0%	0%	20	95	493,395
		ベルギー	0%	0%	30	22	217,671
		スペイン	0%	0%	19	105	752,167
		チェコ	0%	0%	21	93	688,044
		ポルトガル	0%	0%	59	2	11,913
その他ヨーロッパ		スイス	0%	0%	28	29	287,587
		ロシア	12%	0%	22	91	302,281
アジア		台湾	17%	17%	2	1,589	2,564,570
	○	シンガポール	0%	0%	14	224	1,270,791
		タイ(割当数量内)(EPA)	0%	0%	3	907	2,948,888
		(割当数量外)	60%	60%			
		香港	0%	0%	13	231	1,451,798
	○	マレーシア	0%	0%	5	506	1,940,115
		ラオス	40%	40%	50	4	22,008
		インドネシア(EPA)	0%	0%	11	270	808,091
	○	ベトナム(EPA)	0%	0%	7	248	745,056
		フィリピン(EPA)	0%	0%	14	139	671,157
		ミャンマー(ATIGA)	0%	0%	105	0	0
		インド(EPA)	0%	0%	23	79	334,690
		スリランカ	20%	20%	31	18	59,216
		中華人民共和国	15%	15%	69	0.8	11,363
		韓国	40%	40%	27	35	127,707
中東		アラブ首長国連邦	0%	0%	16	125	1,209,358
オセアニア	○	オーストラリア	0%	0%	9	321	2,026,044

＊「TPP」欄の○印がある国は TPP 加盟国

（資料：FedEx 「World Tariff」， Myanmar National Trade Portal）

（５）輸出入の変遷

＜輸出の変遷＞

安政 6 年(1859)　　:横浜開港と同時に輸出を始める。生糸とともに貿易の花形となる。
大正 6 年(1917)　　:北米市場を主として輸出史上最大の 30,102tを記録。その後国勢情勢の悪化により漸次下降線をたどる。
昭和 20 年代～30 年代:戦後北アフリカ市場が開拓され一時的に輸出量は増加したがその後は漸次下り坂に向かう。
※下り坂に向かった要因
北アフリカの政情不安・外貨不足・中国や台湾茶の進出

健康飲料としての評価の高まりから、EU諸国を中心に欧米での日本茶の需要は強まっているが、平成 11 年 9 月にEUの残留農薬基準が大変厳しいものに改定されてからは、EU向け輸出は減少傾向となっている。

平成 15 年(2003)　:台湾での日本茶ブームが続いているため、台湾への日本茶の輸出増加
平成 16 年(2004)～平成 18 年(2006)
:海外の健康志向の高まりや日本食ブームが追い風で特にアメリカへの輸出量が増加
平成 19 年(2007)　:海外で緑茶の効能が評価され、特にカナダやアジア圏への輸出が増加
平成 23 年(2011)　:東日本大震災に伴う原発事故により、諸外国・地域にて輸入規制を設定
平成 27 年(2015)　:台湾が輸入規制を強化
緑茶の輸出額が 100 億円を突破(101 億円)
令和 3 年(2021)　:緑茶の輸出額が 200 億円を突破(204 億円)
令和 6 年(2024)　:台湾が輸入規制を一部緩和
緑茶の輸出額が 300 億円を突破(364 億円)
令和 7 年(2025)　:緑茶の輸出額が 700 億円を突破(721 億円)

＜輸入の変遷＞

昭和 37 年　　:日本での緑茶輸入開始(台湾産 13t)
昭和 45 年　　:国内価の急速な上昇により、安価な国外緑茶の輸入増加(特に台湾産)
※台湾産茶が日本に入り易かった理由
①戦前から密接な関係にあり、業界人相互の顔見知りが多い
②輸出経費が安い　③技術指導が手軽に受けられる
④日本より茶生産諸経費が安く、有利な販売ができる
昭和 48 年　　:緑茶輸入量 12,799tに達したが、翌年から減少に転じ、その後は漸減
※緑茶輸入量減少の理由
①国内の生産体制が整備された
②低価格の下級茶が主体　③台湾茶の北アメリカ向け輸出の好転
昭和 54～55 年　:中国・台湾からのウーロン茶等の輸入が急増
昭和 57 年　　:ウーロン茶ブーム沈静化、円安、国内産茶過剰在庫等で緑茶輸入も減少
昭和 63 年　　:紅茶ドリンクがブームとなり、紅茶の輸入が増加
平成 4 年　　:緑茶ドリンクに加え、成分抽出等多用途需要が旺盛で下級茶が不足し、緑茶の輸入が 11 年ぶりに 4,000t台を超える
平成 8 年　　:国内緑茶の減産(特に下級茶)により輸入が急増
平成 10 年　　:国内茶価の低迷により輸入量半減
平成 11～13 年　:輸入量急増(平成 13 年は緑茶輸入量史上最高を記録)
平成 14 年　　:国内市場における下級茶のダブつきなどにより輸入量急減
平成 15～16 年　:ドリンク需要の影響で国内産下級茶が堅調に推移しているため輸入量が増加
平成 17 年～　　:ドリンク業界の買い控えや、産地表示や消費者の安心・安全を求める動きから緑茶飲料の原料の国産茶葉への転換などにより輸入量が減少。
平成 19 年～　　:輸入量が 10,000t を下回る。以降も減少傾向は続き、近年は 3,000～4,000t で推移。

5　累年統計

全国と静岡県の茶園面積・荒茶生産量・輸出入量

年次　（西暦）	茶栽培面積(ha)		荒茶生産量(t)		全国茶輸出入量(t)			
					輸出量		輸入量	
	全国	静岡	全国	静岡		うち緑茶		うち緑茶
安政 6 年　(1859)	…	…	…	…	240	－	…	－
万延元年　(1860)	…	…	…	…	720	－	…	－
文久元年　(1861)	…	…	…	…	1,836	－	…	－
文久 2 年　(1862)	…	…	…	…	3,924	－	…	－
文久 3 年　(1863)	…	…	…	…	3,036	－	…	－
元治元年　(1864)	…	…	…	…	3,180	－	…	－
慶応元年　(1865)	…	…	…	…	4,782	－	…	－
慶応 2 年　(1866)	…	…	…	…	4,716	－	…	－
慶応 3 年　(1867)	…	…	…	…	5,670	－	…	－
明治元年　(1868)	…	…	…	…	6,069	5,634	…	－
明治 2 年　(1869)	…	…	…	…	5,157	5,064	…	－
明治 3 年　(1870)	…	…	…	…	7,389	7,113	7	－
明治 4 年　(1871)	…	…	…	…	8,440	8,234	10	－
明治 5 年　(1872)	…	…	…	…	8,841	8,548	9	－
明治 6 年　(1873)	…	…	…	…	8,004	7,763	13	－
明治 7 年　(1874)	…	…	…	…	11,477	11,260	14	－
明治 8 年　(1875)	…	…	…	…	12,767	12,274	41	－
明治 9 年　(1876)	…	…	9,062	…	12,136	11,286	9	－
明治 10 年　(1877)	…	…	8,996	1,394	12,431	11,088	12	－
明治 11 年　(1878)	…	…	10,356	…	13,055	11,909	12	－
明治 12 年　(1879)	…	…	9,794	…	17,161	15,838	12	－
明治 13 年　(1880)	…	…	12,024	…	18,197	16,254	33	－
明治 14 年　(1881)	…	…	21,004	…	17,318	15,512	18	－
明治 15 年　(1882)	…	…	20,680	…	16,981	15,037	13	－
明治 16 年　(1883)	…	…	20,803	2,711	16,716	15,042	13	－
明治 17 年　(1884)	…	…	22,242	2,711	16,112	14,316	18	－
明治 18 年　(1885)	…	…	20,542	2,624	18,561	16,588	29	－
明治 19 年　(1886)	…	…	25,709	3,011	21,418	19,379	49	－
明治 20 年　(1887)	…	…	…	…	21,367	19,022	84	－
明治 21 年　(1888)	…	…	27,198	4,921	19,901	17,626	49	－
明治 22 年　(1889)	…	…	25,904	5,073	19,402	17,287	38	－
明治 23 年　(1890)	…	…	26,045	5,411	22,350	20,103	27	－
明治 24 年　(1891)	…	…	26,611	5,900	23,954	21,253	39	－
明治 25 年　(1892)	63,123	11,214	29,333	6,393	22,511	19,976	37	－
明治 26 年　(1893)	…	…	28,651	7,033	21,866	19,135	35	－
明治 27 年　(1894)	60,425	13,237	29,652	7,147	22,526	19,230	31	－
明治 28 年　(1895)	57,252	13,251	32,620	9,870	23,296	19,344	40	－
明治 29 年　(1896)	58,988	14,477	31,859	10,857	19,945	16,829	59	－
明治 30 年　(1897)	58,406	14,527	31,754	10,981	19,580	16,742	72	－
明治 31 年　(1898)	58,166	14,658	31,640	11,120	18,496	16,069	88	－
明治 32 年　(1899)	57,411	15,891	28,180	7,565	20,839	17,482	31	－
明治 33 年　(1900)	48,861	10,786	28,530	7,202	19,344	16,185	68	－
明治 34 年　(1901)	48,442	10,605	25,674	7,524	19,949	16,680	71	－

年次　(西暦)	茶栽培面積(ha)		荒茶生産量(t)		全国茶輸出入量(t)			
	全国	静岡	全国	静岡	輸出量		輸入量	
						うち緑茶		うち緑茶
明治 35 年　(1902)	48,645	11,356	25,422	7,203	19,656	17,019	75	－
明治 36 年　(1903)	48,230	11,168	25,145	7,175	21,708	18,865	80	－
明治 37 年　(1904)	50,361	12,985	26,393	7,525	21,368	19,127	85	－
明治 38 年　(1905)	49,141	12,754	25,348	6,988	17,493	14,977	102	－
明治 39 年　(1906)	50,040	12,734	26,388	7,562	18,013	15,069	140	－
明治 40 年　(1907)	50,387	13,326	27,385	8,323	18,411	15,735	93	－
明治 41 年　(1908)	49,253	13,029	27,748	8,333	15,998	13,832	207	－
明治 42 年　(1909)	48,813	13,040	29,925	9,357	18,445	16,088	224	－
明治 43 年　(1910)	47,968	12,962	31,218	10,129	19,768	16,854	355	－
明治 44 年　(1911)	47,086	10,547	32,476	10,036	19,313	16,525	32	－
大正元年　(1912)	48,293	10,919	33,635	10,337	17,933	15,680	275	－
大正 2 年　(1913)	48,579	11,114	32,883	10,150	15,313	13,417	248	－
大正 3 年　(1914)	48,415	11,134	32,351	10,390	17,764	14,960	281	－
大正 4 年　(1915)	47,722	11,031	34,191	11,430	20,393	16,879	312	－
大正 5 年　(1916)	48,530	11,386	38,047	13,684	23,006	17,291	310	－
大正 6 年　(1917)	48,132	11,443	38,622	14,656	30,102	17,874	197	－
大正 7 年　(1918)	49,256	11,824	40,336	16,984	23,142	18,950	128	－
大正 8 年　(1919)	48,437	12,329	38,991	15,154	13,921	12,279	187	－
大正 9 年　(1920)	47,746	12,480	36,174	14,667	11,897	10,483	243	－
大正 10 年　(1921)	46,644	14,504	33,667	12,487	7,138	6,652	448	－
大正 11 年　(1922)	44,075	14,267	35,102	14,989	13,117	11,966	666	－
大正 12 年　(1923)	43,898	14,290	35,913	15,666	12,312	10,889	764	－
大正 13 年　(1924)	43,213	14,412	35,777	16,492	10,816	9,250	574	－
大正 14 年　(1925)	43,395	14,589	38,320	18,353	12,619	10,806	350	－
昭和元年　(1926)	44,100	15,586	35,225	16,882	10,784	10,260	502	－
昭和 2 年　(1927)	42,900	15,283	36,967	18,338	10,569	10,222	400	－
昭和 3 年　(1928)	42,800	15,869	39,087	19,908	10,802	10,634	466	－
昭和 4 年　(1929)	42,500	15,874	39,393	20,359	10,732	10,504	564	－
昭和 5 年　(1930)	37,800	15,204	38,647	19,757	9,215	8,999	523	－
昭和 6 年　(1931)	37,800	15,233	38,305	19,723	11,526	10,992	559	－
昭和 7 年　(1932)	38,000	15,099	40,410	21,337	13,396	12,806	398	－
昭和 8 年　(1933)	38,200	15,029	43,487	23,842	13,373	12,954	338	－
昭和 9 年　(1934)	38,600	15,017	44,204	24,818	14,411	13,078	395	－
昭和 10 年　(1935)	39,000	15,143	45,631	25,949	16,881	14,183	332	－
昭和 11 年　(1936)	39,400	15,352	47,944	28,114	16,419	12,207	435	－
昭和 12 年　(1937)	39,800	15,738	53,913	32,843	24,582	17,462	485	－
昭和 13 年　(1938)	39,800	15,876	54,717	32,958	16,800	12,162	41	－
昭和 14 年　(1939)	40,000	16,284	57,470	34,515	23,476	16,146	56	－
昭和 15 年　(1940)	40,700	16,837	58,232	35,008	16,264	11,595	35	－
昭和 16 年　(1941)	38,900	17,621	61,907	39,412	12,297	8,717	238	－
昭和 17 年　(1942)	36,100	17,257	61,028	38,689	5,157	3,393	0	－
昭和 18 年　(1943)	34,200	16,933	56,470	34,222	8,428	6,625	0	－
昭和 19 年　(1944)	31,300	15,988	47,074	27,948	3,698	3,607	60	－
昭和 20 年　(1945)	26,500	13,699	23,651	10,689	1,535	1,343	—	－

年次　(西暦)	茶栽培面積(ha)		荒茶生産量(t)		全国茶輸出入量(t)			
					輸出量		輸入量	
	全国	静岡	全国	静岡		うち緑茶		うち緑茶
昭和 21 年　(1946)	24,400	11,900	21,418	9,739	3,370	3,284	0	－
昭和 22 年　(1947)	24,600	12,252	22,142	10,424	3,048	2,703	0	－
昭和 23 年　(1948)	25,500	12,512	26,022	13,991	4,030	3,980	3	－
昭和 24 年　(1949)	26,600	12,911	32,582	16,926	7,280	7,279	76	0
昭和 25 年　(1950)	27,400	12,915	41,726	24,638	7,232	6,630	268	0
昭和 26 年　(1951)	28,300	13,180	44,010	25,518	8,927	8,493	441	7
昭和 27 年　(1952)	30,000	14,093	57,152	36,336	9,832	9,709	404	0
昭和 28 年　(1953)	33,200	15,669	56,463	35,443	13,241	12,305	539	0
昭和 29 年　(1954)	35,200	17,058	67,830	44,989	17,178	11,569	647	0
昭和 30 年　(1955)	38,600	18,347	72,854	46,613	14,494	9,278	788	0
昭和 31 年　(1956)	42,300	19,359	70,747	46,393	10,241	7,832	689	0
昭和 32 年　(1957)	44,800	19,948	72,383	44,469	11,046	7,541	1,358	－
昭和 33 年　(1958)	46,800	20,295	74,588	46,218	7,557	6,067	1,149	1
昭和 34 年　(1959)	47,400	20,500	79,479	47,918	8,028	6,498	1,410	－
昭和 35 年　(1960)	48,500	20,700	77,566	45,782	10,117	8,509	1,597	－
昭和 36 年　(1961)	48,800	20,700	81,392	47,985	7,999	6,327	1,970	0
昭和 37 年　(1962)	49,100	20,700	77,457	44,500	8,588	7,660	2,032	－
昭和 38 年　(1963)	48,900	20,300	81,100	50,351	3,684	3,433	2,753	－
昭和 39 年　(1964)	48,700	20,200	83,280	48,452	3,424	3,345	2,402	－
昭和 40 年　(1965)	48,500	19,900	77,431	44,801	4,734	4,599	3,533	－
昭和 41 年　(1966)	48,400	19,800	83,150	46,471	1,956	1,883	6,627	－
昭和 42 年　(1967)	48,500	19,600	83,144	47,097	1,792	1,711	5,413	－
昭和 43 年　(1968)	48,900	19,600	84,972	47,485	2,032	1,928	5,279	1,064
昭和 44 年　(1969)	49,700	19,700	89,604	49,443	1,664	1,637	11,609	6,794
昭和 45 年　(1970)	51,600	20,000	91,198	48,564	1,569	1,531	15,552	9,063
昭和 46 年　(1971)	53,900	20,300	92,911	50,604	1,494	1,447	14,120	6,496
昭和 47 年　(1972)	55,500	20,500	95,000	49,391	1,911	1,872	18,922	11,317
昭和 48 年　(1973)	57,300	20,800	101,181	51,571	2,320	2,150	21,806	12,799
昭和 49 年　(1974)	58,400	21,100	95,238	48,877	2,474	1,821	15,053	5,630
昭和 50 年　(1975)	59,200	21,200	105,449	52,989	2,870	2,198	16,791	8,860
昭和 51 年　(1976)	59,600	21,300	100,098	50,692	3,241	3,225	15,753	8,165
昭和 52 年　(1977)	59,700	21,500	102,301	51,008	3,603	3,480	13,882	5,506
昭和 53 年　(1978)	60,000	21,800	104,738	51,139	3,587	3,376	12,195	4,579
昭和 54 年　(1979)	60,700	22,300	98,000	44,000	3,086	3,051	14,336	5,628
昭和 55 年　(1980)	61,000	22,500	102,300	50,100	2,699	2,669	16,467	4,396
昭和 56 年　(1981)	61,000	22,600	102,300	51,300	2,709	2,673	13,888	4,143
昭和 57 年　(1982)	61,000	22,700	98,500	49,900	2,476	2,443	11,536	2,411
昭和 58 年　(1983)	61,000	22,800	102,700	51,400	2,124	2,080	11,983	2,422
昭和 59 年　(1984)	60,800	22,900	92,500	46,900	2,788	2,731	15,589	2,643
昭和 60 年　(1985)	60,600	23,000	95,500	48,000	1,805	1,762	22,870	2,215
昭和 61 年　(1986)	60,200	23,100	93,600	46,400	1,261	1,210	26,276	2,854
昭和 62 年　(1987)	59,900	23,200	96,300	48,100	1,107	1,046	26,306	2,854

年次 (西暦)	茶栽培面積(ha)		荒茶生産量(t)		全国茶輸出入量(t)			
					輸出量		輸入量	
	全国	静岡	全国	静岡		うち緑茶		うち緑茶
昭和 63 年 (1988)	59,600	23,300	89,800	44,700	1,260	1,230	27,259	2,245
平成元年 (1989)	59,000	23,200	90,500	45,400	671	635	30,848	2,854
平成 2 年 (1990)	58,500	23,100	89,900	44,100	322	283	33,197	1,941
平成 3 年 (1991)	57,600	23,000	87,800	44,200	289	253	36,522	2,813
平成 4 年 (1992)	56,700	22,800	92,100	45,200	290	257	41,416	4,519
平成 5 年 (1993)	55,700	22,500	92,100	46,000	328	305	37,303	5,481
平成 6 年 (1994)	54,500	22,200	86,300	42,500	342	311	40,955	4,718
平成 7 年 (1995)	53,700	22,000	84,800	40,300	492	461	45,297	6,467
平成 8 年 (1996)	52,700	21,800	88,600	40,800	495	428	48,420	10,824
平成 9 年 (1997)	51,800	21,400	91,200	41,000	580	499	52,277	11,307
平成 10 年 (1998)	51,200	21,200	82,600	36,000	752	652	45,317	6,399
平成 11 年 (1999)	50,700	21,000	88,500	39,100	828	755	49,269	12,047
平成 12 年 (2000)	50,400	21,000	89,300	39,400	704	684	57,773	14,328
平成 13 年 (2001)	50,100	20,800	89,800	39,300	625	599	60,097	17,739
平成 14 年 (2002)	49,700	20,600	84,200	36,900	806	762	51,487	11,790
平成 15 年 (2003)	49,500	20,500	91,900	40,900	845	760	47,132	10,242
平成 16 年 (2004)	49,100	20,300	100,700	44,200	923	872	56,197	16,995
平成 17 年 (2005)	48,700	20,200	100,000	44,100	1,145	1,096	51,362	15,187
平成 18 年 (2006)	48,500	20,100	91,800	40,000	1,680	1,576	48,096	11,254
平成 19 年 (2007)	48,200	19,900	94,100	39,900	1,769	1,625	47,303	9,591
平成 20 年 (2008)	48,000	19,700	95,500	40,100	1,767	1,701	43,107	7,326
平成 21 年 (2009)	47,300	19,200	86,000	35,800	1,984	1,958	40,106	5,863
平成 22 年 (2010)	46,800	19,000	85,000	33,400	2,287	2,232	43,274	5,906
平成 23 年 (2011)	46,200	18,700	82,100	33,500	2,420	2,387	41,972	5,393
平成 24 年 (2012)	45,900	18,500	85,900	33,400	2,408	2,351	37,738	5,476
平成 25 年 (2013)	45,400	18,300	82,800	32,200	2,954	2,848	36,188	4,911
平成 26 年 (2014)	44,800	18,100	83,500	33,100	3,594	3,516	32,953	4,180
平成 27 年 (2015)	44,000	17,800	79,500	31,800	4,263	4,127	30,579	3,473
平成 28 年 (2016)	43,100	17,400	80,200	30,700	4,251	4,108	29,421	3,618
平成 29 年 (2017)	42,400	17,100	82,000	30,800	4,745	4,642	30,430	3,970
平成 30 年 (2018)	41,500	16,500	86,300	33,400	5,221	5,102	31,200	4,730
令和元年 (2019)	40,600	15,900	81,700	29,500	5,192	5,108	31,861	4,390
令和2年 (2020)	39,100	15,200	69,800	25,200	5,340	5,274	27,476	3,917
令和3年 (2021)	38,000	14,500	78,100	29,700	6,297	6,179	27,389	3,194
令和4年 (2022)	36,900	13,800	77,200	28,600	6,381	6,266	25,771	3,088
令和5年 (2023)	36,000	13,300	75,200	27,200	7,686	7,579	24,733	3,108
令和6年 (2024)	35,100	12,800	73,900	25,800	8,885	8,798	26,033	3,042
令和7年 (2025)	33,400	11,600	75,100	24,100	12,691	12,612	26,873	4,610

太枠：最高値　出典：「静岡の茶」静岡統計情報協会他　＊平成 23～25 年全国荒茶生産量は主産県合計

6　世界のお茶事情

（1）世界の茶生産

世界の茶生産の推移　（単位：千ha、千ｔ）

区分 / 年次	茶園面積	茶生産量	うち緑茶	茶輸出量	うち緑茶
2015	4,561	5,306	1,741	1,802	367
2016	4,724	5,595	1,830	1,805	362
2017	4,803	5,719	1,931	1,804	388
2018	4,887	5,966	1,976	1,869	392
2019	4,999	6,162	2,022	1,910	389
2020	5,173	6,286	2,087	1,852	392
2021	5,270	6,447	2,091	1,922	404
2022	5,320	6,486	2,088	1,846	408
2023	5,389	6,727	2,172	1,874	386
2024	5,443	7,074	2,297	1,943	420

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）

主要国の茶栽培面積　（単位：千ha）

年次 / 国名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
中国	2,791	2,903	2,949	2,986	3,066	3,165	3,264	3,300	3,433	3,495
台湾	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
インド	567	577	590	637	637	637	637	620	635	635
スリランカ	188	203	203	203	203	266	267	267	270	270
ケニア	226	233	238	242	266	269	273	276	228	227
インドネシア	115	117	117	110	111	112	102	101	101	101
ベトナム	134	134	134	130	130	130	130	128	127	128
トルコ	78	80	83	83	83	83	83	81	81	83
日本	39	43	42	42	41	39	38	37	36	35
世界	4,561	4,724	4,803	4,887	4,999	5,173	5,270	5,320	5,389	5,443

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）※世界合計は掲載国の合計）

主要国の茶生産量　（単位：千ｔ）

年次 / 国名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
中国	2,249	2,405	2,496	2,610	2,799	2,986	3,063	3,181	3,339	3,740
台湾	14	13	13	15	15	14	12	14	14	14
インド	1,209	1,267	1,322	1,339	1,390	1,258	1,343	1,365	1,394	1,304
スリランカ	329	293	308	304	300	278	299	251	256	262
ケニア	399	473	440	493	459	570	538	535	570	598
インドネシア	133	137	134	131	129	126	127	125	121	125
ベトナム	170	180	175	185	190	192	180	174	170	180
トルコ	259	253	255	280	268	280	282	246	265	275
日本	76	77	79	82	77	70	75	70	75	74
世界	5,306	5,595	5,719	5,966	6,162	6,286	6,447	6,486	6,727	7,074

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」※世界合計は掲載国の合計）

各国の緑茶生産量

（単位：千ｔ）

年次／国名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
中国	1,495	1,588	1,679	1,722	1,773	1,843	1,849	1,854	1,934	2,060
台湾	14	13	13	14	14	14	12	14	14	13
インド	19	19	20	20	17	18	20	19	19	17
スリランカ	3	2	3	3	3	2	3	2	2	2
インドネシア	28	28	28	27	28	29	27	27	26	27
ベトナム	94	90	97	95	96	98	93	90	88	90
韓国	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4
日本	76	77	79	81	76	70	74	70	75	74
計※	1,741	1,830	1,931	1,976	2,022	2,087	2,091	2,088	2,172	2,297

＊「計」には、「バングラディッシュ」、「グルジア」、「ロシア」、「アルゼンチン」、「ブラジル」を含む。

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）

主要国の茶輸出量

（単位：千ｔ）

年次／国名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
中国	325	329	355	365	367	349	369	375	368	374
台湾	5	6	8	9	10	8	9	8	8	7
インド	225	218	247	251	248	204	191	219	232	248
スリランカ	301	281	278	272	290	263	283	247	242	246
ケニア	443	480	416	475	497	519	559	450	523	595
インドネシア	62	51	54	49	43	45	43	45	36	34
ベトナム	134	142	146	130	135	142	145	132	126	134
トルコ	5.5	6.1	5.2	3.6	4.4	4.9	5.8	6.6	5.3	5.3
韓国	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.5
日本	4.3	4.3	4.7	5.2	5.2	5.3	6.3	6.4	7.7	8.9
世界	1,802	1,805	1,804	1,869	1,910	1,852	1,922	1,846	1,874	1,943

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）

各国の緑茶輸出量

（単位：ｔ）

年次／国名	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
中国	272,146	270,852	294,630	302,894	303,938	299,524	312,264	320,402	309,392	323,858
台湾	1,365	1,602	2,114	2,558	2,792	2,304	2,293	2,300	2,205	2,082
スリランカ	2,432	2,443	2,402	2,370	4,749	4,126	4,601	4,223	1,987	4,687
インドネシア	12,150	12,837	10,856	11,582	6,443	7,927	5,224	5,030	2,656	3,721
ベトナム	68,750	63,500	67,000	63,000	61,000	68,000	69,000	66,000	61,000	76,000
韓国	340	360	340	350	160	193	247	198	228	217
日本	4,127	4,108	4,642	5,102	5,108	5,274	6,179	6,263	7,579	8,798
計※	367,057	361,893	387,551	391,568	389,234	392,397	403,745	408,320	386,227	419,899

＊「計」には、「インド」、「トルコ」、「南アフリカ」、「アルゼンチン」、「ブラジル」を含む。

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）

各国の茶の消費量

年次・区分 / 国名	2017-19		2018-20		2019-21		2020-22		2021-23		2022-24	
	計（千t）	1人当たり（kg）	計（千t）	1人当たり（kg）	計（千t）	1人当たり（kg）	計（千t）	1人当たり（kg）	計（千t）	1人当たり（kg）	計（千t）	1人当たり（kg）
イギリス	106.8	1.6	107.6	1.6	102.3	1.5	100.7	1.5	91.7	1.4	94.2	1.4
フランス	14.4	0.2	14.5	0.2	14.4	0.2	14.6	0.2	13.7	0.2	13.4	0.2
ドイツ	28.1	0.3	24.9	0.3	23.9	0.3	24.5	0.3	27.0	0.3	27.7	0.3
ロシア（CIS）	229.4	1.0	225.5	1.0	223.8	1.0	224.1	1.0	219.1	0.9	208.5	0.9
カナダ	16.4	0.4	15.7	0.4	16.1	0.4	16.1	0.4	15.9	0.4	14.6	0.4
アメリカ	121.0	0.4	114.1	0.4	112.5	0.3	113.4	0.3	112.9	0.3	115.8	0.3
中　国	2,169.3	1.5	2,332.3	1.7	2,499.0	1.8	2,632.7	1.9	2,738.3	1.9	3,092.8	2.2
インド	1,084.0	0.8	1,088.0	0.8	1,113.7	0.8	1,140.0	0.8	1,172.4	0.8	1,148.7	0.8
スリランカ	29.2	1.4	29.4	1.4	29.6	1.4	29.8	1.4	27.6	1.3	18.6	0.8
インドネシア	97.8	0.4	98.2	0.4	97.6	0.4	93.9	0.3	94.1	0.3	96.4	0.4
トルコ	256.7	3.2	263.3	3.2	269.5	3.2	261.7	3.1	263.3	3.1	272.3	3.2
日　本	104.2	0.8	100.1	0.8	97.3	0.8	92.8	0.7	92.9	0.7	91.4	0.7

（資料：International Tea Committee「Annual Bulletin of Statistics 2025」）

第２　その他の参考資料

１　茶の新技術

項目		新技術	新技術の概要
栽培	品種	ゆめするが	「おくひかり」(♀)×「やぶきた」(♂)のやや晩生種。「やぶきた」に比べ生葉収量が多く、特に色沢、水色が鮮緑で優れる。香味は「まろやか、温和」である。
		しずかおり	「おくひかり」(♀)×「くりたわせ」(♂)のやや早生種。甘い香りと強い旨味の上質な香味が特長。収量性も「やぶきた」を上回る。
	せん枝	二番茶後のせん枝	二番茶後の深めのせん枝は、二番茶を早期に摘採した茶園で実施し、連年せん枝を避ける。 二番茶を晩期摘採した場合は、浅めのせん枝とする。
	被覆	白葉化技術	一番茶の新芽が約2葉開葉した時、遮光率98%程度の寒冷紗を3重で約2週間被覆し、黄白色の新芽を生産する技術。
	施肥	窒素40kg施用	1998年から20年間の試験では、窒素量40k／10aと54kgでは収量に差がなく、窒素含有率でも差は認められない。
		局所施肥	うね間雨落部内に60cmおきに深さ20cm程の穴を掘り肥効調節型肥料を埋め込む。局所施肥窒素30kg／10a＋樹冠上施肥10kg/10aは、うね間施肥窒素54kg／10aと比べ収量は2割増加し、品質も上回る。
		かん水同時施肥	樹冠下液肥施肥法ともいい、樹冠下に設置したかん水チューブにより、潅水と同時に液肥を供給する。茶樹が必要とする成分を、必要な時期に過不足なく供給でき、窒素量40kg／10aで、慣行の固形肥料40kg/10aと比べ、収量が1割増加し、品質は同等である。また、流亡する施肥窒素を抑制可能である。さらに、施肥労力も削減できる。
	潅水	節水型かん水技術	樹冠下かん水は、水供給量を1回5-10 L/m^{2}で週20 L/m^2(日2.9 L/m^2)以上にすることで、夏季に慣行法に対して70～80%のかん水量で土壌pFを2.3～2.5以下に維持することができ、秋季の枝条生育量も概ね維持できる。
	防除	IPM（総合的病害虫管理）	天敵に影響の少ない農薬やフェロモン剤利用、整せん枝等の耕種的防除、発生予察やフェロモントラップによる防除の要否と適期判定等を総合的に講じ、環境負荷軽減と安全安心な茶の安定生産が図られる。

	防除	炭そ病防除支援システム	気温・葉の濡れ時間・開葉数を入力すると、パソコン上に炭そ病の感染好適日と感染強度が表示されるシステム。
		指標生物による環境保全評価法	茶園の土着天敵の中から選抜された 6 種類の寄生蜂及びテントウムシと 5 種類のクモ類の密度を調査してスコア化することにより、茶園の環境保全度を判定する評価法を確立した。
加工	新製法	高温加湿熱気製法	ガス火炉に水を噴霧することで発生する高温加湿熱気により生葉を殺青、乾燥する。 煎茶の形状にこだわらない衛生的な食品原料用茶を低コストで製造可能。
		生葉香気発揚	摘採した生葉を 25℃で 30 分加温した後、約 15℃で 12～16 時間静置するとともに静置中に撹拌処理を行うことにより、花様、果実様の香りを発揚させる技術。
	製法	紅茶の香気発揚	紅茶の香気発揚には、萎凋、揉捻処理が重要で、萎凋葉の香気成分量は生葉の約 2 倍、揉捻葉で約 3 倍となる。発酵工程では僅かに増加し、乾燥工程では発酵葉の約半分に減少する。
		MMS 増強	抗潰瘍成分である MMS（メチルネチオニンスルホニウム）は、茶芽の先端部に多く含まれ、生葉の萎凋処理により増加する。
	衛生	荒茶の細菌数低減	冷却機、葉打機、粗揉機の洗浄・熱風処理により、荒茶の細菌数を低減することが可能。
新商品	利用簡便な茶	新規粉末緑茶	高温加湿熱気製法の茶を用いた、高い衛生レベルと嗜好性を兼ね備えた粉末緑茶。 冷茶、ドリンク、サプリメント、菓子等への利用が可能。
		ドリップ式緑茶	ドリップに適した緑茶(約 3g)とフィルター等を組み合わせ、急須がなくても本格的な緑茶を 1 分程度で淹れることが可能。
	新香味	白葉茶	白葉化技術により黄白色になった新芽を用いて加工した茶。うま味成分のアミノ酸が通常の緑茶の 2～3 倍多く含まれている。
		香り緑茶（静岡型発酵茶）	被覆した生葉を生葉香気発揚技術により甘い花の香りを発揚させ、釜炒りで製茶した茶。胃潰瘍など潰瘍性疾患に効果が認められる MMS を多く含む。
		香り緑茶（第三の煎茶）	生葉香気発揚技術により甘い花の香りを発揚させ、蒸し製で製茶した茶。

２　関係法令等

（１）静岡県茶業振興条例・施行規則

○静岡県茶業振興条例

平成 31 年３月 26 日　静岡県条例第 48 号

目次

第１章　総則（第１条－第３条）
第２章　茶業者、茶業団体及び県の責務等（第４条－第８条）
第３章　茶業の振興のための施策（第９条－第 16 条）
第４章　お茶の評価の維持及び向上並びに信頼の確保（第 17 条－第 22 条）
第５章　雑則（第 23 条）
附則

第１章　総則

（目的）

第１条　この条例は、茶業が本県経済の発展に大きな役割を果たし、地域の産業として重要な地位を占めるとともに、お茶が県民の生活に深く浸透し、県民の豊かで健康的な生活の実現に重要な役割を担う中で、人口の減少、高齢化の進展、生活様式の多様化その他のお茶をめぐる諸情勢の著しい変化が生じていることに鑑み、茶業者、茶業団体及び県の責務等を明らかにするとともに、茶業の振興のための施策並びにお茶の評価の維持及び向上並びに信頼の確保に係る措置を講ずることにより、茶業の健全な発展に寄与することを目的とする。

（定義）

第２条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1)　茶業　お茶の生産、製造及び加工並びに流通及び販売に関する事業をいう。

(2)　茶業者　県内において茶業に従事するものをいう。

(3)　茶業団体　茶業者への茶業に関する支援を県内で広域的に行う団体をいう。

（基本理念）

第３条　茶業の振興は、茶業者の自主的な努力を促進することを基本として行われなければならない。

２　茶業の振興は、茶業者が地域に根ざした事業活動を行い、地域の経済及び雇用を支え、地域社会において重要な役割を果たしているという認識の下に行われなければならない。

３　茶業の振興は、茶業者、茶業団体、県、国、市町等の連携の下、県民の協力を得て行われなければならない。

第２章　茶業者、茶業団体及び県の責務等

（茶業者の責務）

第４条　茶業者は、経済的社会的環境の変化に対応するため、相互に連携を図り、主体的かつ積極的に経営の向上に努めるものとする。

２　茶業者は、自らが地域社会において重要な役割を果たしている存在であるという認識の下、茶業の健全な発展に寄与し、もって地域の経済に貢献するよう努めるものとする。

（茶業団体の責務）

第５条　茶業団体は、茶業の振興のための施策の実施に関し中心的な役割を果たすべき存在であるという認識の下、他の茶業団体と連携して、茶業者に対する支援を積極的に行わなければならない。

２　茶業団体は、経済的社会的環境の変化により複雑化する茶業者の経営課題の解決に必要な支援を行うため、自らの機能及び能力の向上に努めるものとする。

３　茶業団体は、県が実施する茶業の振興のための施策に協力するよう努めるものとする。

（県の責務）

第６条　県は、基本理念にのっとり、茶業の振興のための施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

２　県は、茶業の振興のための施策の実施に当たっては、茶業者、茶業団体、国、市町等と連携を図らなければならない。

３　県は、地域社会における茶業の重要性及びお茶の果たす役割について、県民等の理解を深めるよう努めなければならない。

４　県は、茶業の振興のための施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

（県と市町との協力）

第７条　県は、茶業の振興のための施策の実施に当たっては、市町に対して必要な協力を求めるとともに、市町が行う茶業の振興のための施策に関し必要な協力を行うものとする。

（県民の協力）

第８条　県民は、地域社会における茶業の重要性及びお茶の果たす役割について理解を深め、県が実施する茶業の振興のための施策に協力するよう努めるものとする。

第３章　茶業の振興のための施策

（人材の育成及び確保）

第９条　県は、茶業に関する技術及び知識の継承及び水準の向上を図るため、茶業を担う人材の育成及び確保のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（生産者の経営の発展）

第 10 条　県は、茶業の持続的な発展を図るため、お茶の生産者による栽培面積の拡大、経営の法人化の推進等経営の発展のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（茶園の整備、集積等）

第 11 条　県は、茶園の生産性の向上を図るため、茶業者による茶園の整備、集積等のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（製造及び加工並びに流通及び販売の高度化）

第 12 条　県は、良質で多様なお茶の供給拡大を図るため、茶業者によるお茶の製造及び加工並びに流通及び販売の高度化のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（品質の向上）

第 13 条　県は、お茶の市場価値の向上を図るため、茶業者によるお茶の品質の向上のための取組に対する支援、お茶の品質の向上に関する研究開発の推進及びその成果の普及その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（消費の拡大）

第 14 条　県は、茶業の収益性の向上を図るため、茶業者によるお茶に関する新たな商品及びサービスの開発等お茶の消費の拡大のための取組に対する支援、お茶の消費の拡大に関する研究開発の推進及びその成果の普及その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（茶園の景観等を活用した交流の拡大等）

第 15 条　県は、消費者のお茶に関する理解の促進を図るため、茶園の景観、お茶に関する施設等を活用した観光の振興その他地域間の交流の拡大及びお茶に関する情報の発信のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（輸出の促進）

第 16 条　県は、お茶の需要の増進を図るため、茶業者によるお茶の海外市場の開拓等お茶の輸出の促進のための取組に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

第４章　お茶の評価の維持及び向上並びに信頼の確保

（茶業者による取組）

第 17 条　茶業者は、お茶の品質等に対する消費者の支持を確固たるものとするため、次条の規定の遵守その他の取組により、お茶の評価の維持及び向上並びに信頼の確保に努めなければならない。

（茶葉等の製造及び加工並びに流通及び販売に関する制限）

第 18 条　茶業者は、規則で定める茶葉等で飲用に供するものを流通又は販売の目的をもって製造し、又は加工するときは、知事が別に定める物質を混入してはならない。

２　何人も、前項の物質を混入して製造され、又は加工された前項の茶葉等を流通させ、又は販売してはならない。

（指導職員等）

第 19 条　知事は、この章の規定の適正な実施を図るため、指導職員を置く。

２　指導職員は、県の職員のうちから知事が任命する。

３　知事は、指導職員を補助させるため、指導員を置くことができる。

４　指導員は、茶業に関する知識及び技能を有する者のうちから知事が委嘱する。

（指導、勧告等）

第 20 条　知事は、第 18 条の規定に違反する行為をしたと認められる者に対し、必要な指導又は勧告をすることができる。

２　知事は、前項の規定による勧告をした場合において必要があると認めるときは、同項の者に対し、当該勧告に基づいて講じた措置の内容及びその結果について報告を求めることができる。

（報告徴収及び立入調査等）

第21条　知事は、前条第１項の規定の施行に必要な限度において、第18条の規定に違反する行為をした疑いがあると認められる者に対し報告を求め、又は指導職員及び指導員に、当該者の事務所、工場、事業場、店舗、倉庫若しくは住居に立ち入り、帳簿、書類その他の物件を調査させ、関係者に質問させ、若しくは試験の用に供するのに必要な限度において同条第２項の茶葉等（同項の茶葉等の疑いがある物を含む。次項において同じ。）若しくはその製造若しくは加工に供した材料若しくは器具を無償で収去させることができる。

２　知事は、第20条第１項の規定の施行に必要な限度において、指導職員及び指導員に、第18条第２項の茶葉等を保管していると認められる者（第18条の規定に違反する行為をした疑いがあると認められる者を除く。）の倉庫その他の場所に立ち入り、帳簿、書類その他の物件を調査させ、関係者に質問させ、又は試験の用に供するのに必要な限度において当該茶葉等を無償で収去させることができる。

３　前２項の規定により立入調査等をする指導職員及び指導員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係者の請求があったときは、これを提示しなければならない。

４　第１項及び第２項の規定による権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。

（公表）

第22条　知事は、第18条の規定に違反する行為をしたと認められる者又は当該行為をした疑いがあると認められる者が次の各号のいずれかに該当するときは、その旨及び当該勧告等の内容を公表することができる。

(1)　第20条第１項の規定による勧告に正当な理由がなく従わなかったとき。

(2)　第20条第２項の規定による報告を求められて、正当な理由がなくこれに従わず、又は虚偽の報告をしたとき。

(3)　前条第１項の規定による報告を求められて、正当な理由がなくこれに従わず、若しくは虚偽の報告をし、又は同項若しくは同条第２項の規定による立入調査等を、正当な理由がなく、拒み、妨げ、若しくは忌避したとき。

２　知事は、前項の規定による公表をしようとするときは、静岡県行政手続条例（平成７年静岡県条例第35号）第３章第３節の規定の例により、当該公表に係る者について、意見陳述のための手続を執らなければならない。

第５章　雑則

（委任）

第23条　この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成31年４月１日から施行する。

（静岡県製茶指導取締条例の廃止）

２　静岡県製茶指導取締条例（昭和31年静岡県条例第８号）は、廃止する。

（静岡県製茶指導取締条例の廃止に伴う罰則に関する経過措置）

3　この条例の施行前にした行為に対する静岡県製茶指導取締条例の規定による罰則の適用については、なお従前の例による。

（公益社団法人静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例の一部改正）

4　公益社団法人静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例（昭和34年静岡県条例第21号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
（事業計画の承認） 第４条　（略） （製茶指導取締についての協力） 第５条　会議所は、静岡県製茶指導取締条例（昭和31年静岡県条例第８号）の実施について協力しなければならない。	（事業計画の承認） 第４条　（略）

備考　改正箇所は、下線が引かれた部分である。

○静岡県茶業振興条例施行規則

平成 31 年３月 26 日　規則第 18 号

（趣旨）

第１条　この規則は、静岡県茶業振興条例（平成　年静岡県条例第　号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（規則で定める茶葉等）

第２条　条例第18条第１項の規則で定める茶葉等は、次の表に掲げるものとする。

学　名	和　名	発酵による区分	態　様
Camellia sinensis(L.) Kuntze [Thea sinensis L.]	チャノキ（チャ）	不発酵	葉及び茎で、湯等により成分を浸出させる乾燥物

（身分証明書）

第３条　条例第21条第２項に規定する身分を示す証明書の様式は、別記様式によるものとする。

附　則

（施行期日）

１　この規則は、平成31年４月１日から施行する。

（静岡県製茶指導取締条例施行規則の廃止）

２　静岡県製茶指導取締条例施行規則（昭和31年静岡県規則第63号）は、廃止する。

※別記様式は省略。

（２）静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例

○公益社団法人静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例

（昭和 34 年 3 月 25 日　静岡県条例第 21 号）
改正　昭和 55 年 3 月 25 日　静岡県条例第 15 号
平成 20 年 10 月 24 日　静岡県条例第 40 号抄
平成 26 年３月 28 日　静岡県条例第 63 号
平成 31 年３月 26 日　静岡県条例第 48 号抄

（目　　的）
第１条　この条例は、茶業の振興に資するため公益社団法人静岡県茶業会議所（以下「会議所」という。）及び会議所の会員（以下「会員」という。）の総合調整を行い、もって会議所の活動の促進を図ることを目的とする。
（指導、指示及び勧告）
第２条　知事は、茶業の総合機関である会議所を指導し又はこれに指示し若しくは勧告することができる。
（会員の義務）
第３条　会員は、会議所で定めた事項に従わなければならない。
２　会員が会議所で定めた事項に従わない場合において茶業振興のため必要があるときは、知事は、会員に対し会議所で定めた事項に従うよう勧告することができる。
（事業計画の承認）
第４条　会議所は、事業計画を決定し又は変更しようとするときは知事の承認を受けなければならない。

附　　則
この条例は、昭和 34 年４月１日から施行する。
附　　則（昭和 55 年３月 25 日条例第 15 号）
この条例は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。
附　　則（平成 20 年 10 月 24 日条例第 40 号抄）
（施行期日）
１　この条例は、平成 20 年 12 月１日から施行する。
附　　則（平成 26 年３月 28 日条例第 63 号）
この条例は、公布の日から施行する。
附　　則（平成 31 年３月 26 日条例第 48 号抄）
（施行期日）
１　この条例は、平成 31 年４月１日から施行する。

（３）小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例

（平成 28 年 12 月 27 日　静岡県条例第 53 号）

（目的）

第１条　この条例は、小中学校において、児童生徒が静岡茶を飲む機会及び児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を確保することにより、児童生徒の静岡茶の愛飲を促進することを目的とする。

（定義）

第２条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

⑴　静岡茶　県内において生産した茶葉を加工したものを使用したお茶をいう。

⑵　静岡茶の食育　児童生徒の健全な心と体を培い、豊かな人間性を育むため、お茶のおいしさ、お茶の機能その他のお茶に関する一般的な事項のみならず、静岡茶の茶葉の産地、静岡茶の歴史、静岡茶の文化その他の静岡茶に関する事項について、児童生徒の理解を深める教育をいう。

⑶　静岡茶の愛飲　静岡茶を愛し、毎日の習慣として静岡茶を飲むことをいう。

⑷　小中学校　学校教育法（昭和22年法律第26号）第１条の小学校、中学校及び義務教育学校、同条の中等教育学校の前期課程並びに同条の特別支援学校の小学部及び中学部をいう。

⑸　児童生徒　小中学校の児童及び生徒をいう。

（県の責務）

第３条　県は、この条例の目的を達成するため、小中学校の実情に応じた児童生徒への静岡茶の提供の方法及び静岡茶の食育の機会の確保に関する助言を行う等必要な施策を講ずるものとする。

（小中学校設置者の責務）

第４条　小中学校の設置者は、当該小中学校における給食、休憩等の時間において、当該児童生徒が静岡茶を飲む機会及び当該児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を設けるよう努めるものとする。

（事業者等の責務）

第５条　静岡茶の茶葉を生産する者、当該茶葉の加工を行う事業者、当該加工されたものの加工、流通若しくは販売を行う事業者又は静岡茶の製造、流通若しくは販売を行う事業者は、県が実施する児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する施策に協力するよう努めるものとする。

（小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議）

第６条　県に、小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議（この条において「県民会議」という。）を置く。

２　県民会議は、児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する事項を調査審議する。

３　県民会議に関し必要な事項は、規則で定める。

附　則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第６条の規定は平成29年４月１日から施行する。

（４）お茶の振興に関する法律

（公布：平成 23 年 4 月 22 日法律第 21 号　施行：平成 23 年 4 月 22 日）

（目的）

第一条　この法律は、お茶に関する伝統と文化が国民の生活に深く浸透し、国民の豊かで健康的な生活の実現に重要な役割を担うとともに、茶業が地域の産業として重要な地位を占めている中で、近年、生活様式の多様化その他のお茶をめぐる諸情勢の著しい変化が生じていることに鑑み、茶業及びお茶の文化の振興を図るため、農林水産大臣による基本方針の策定について定めるとともに、お茶の生産者の経営の安定、お茶の消費の拡大及びこれに資するお茶を活用した食育の推進並びにお茶の輸出の促進に関する措置、お茶の伝統に関する知識等の普及の措置等を講じ、もって茶業の健全な発展及び豊かで健康的な国民生活の実現に寄与することを目的とする。

（基本方針）

第二条　農林水産大臣は、お茶の生産、加工又は販売の事業（以下「茶業」という。）及びお茶の文化の振興に関する基本方針（以下「基本方針」という。）を定めるものとする。

２　基本方針においては、次に掲げる事項を定めるものとする。

一　茶業及びお茶の文化の振興の意義及び基本的な方向に関する事項

二　お茶の需要の長期見通しに即した生産量その他の茶業の振興の目標に関する事項

三　茶業の振興のための施策に関する事項

四　お茶の文化の振興のための施策に関する事項

五　その他茶業及びお茶の文化の振興に関し必要な事項

３　農林水産大臣は、基本方針を定めるに当たってお茶の需給事情を把握するため必要があると認めるときは、都道府県知事、茶業を行う者が組織する団体（以下「茶業団体」という。）その他の関係者に対し、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

４　農林水産大臣は、お茶の需給事情、農業事情その他の事情の変動により必要があるときは、基本方針を変更するものとする。

５　農林水産大臣は、基本方針を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、文部科学大臣に協議しなければならない。

６　農林水産大臣は、基本方針を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。

（振興計画）

第三条　都道府県は、基本方針に即し、当該都道府県における茶業及びお茶の文化の振興に関する計画（以下「振興計画」という。）を定めるよう努めなければならない。

２　都道府県は、振興計画を定めるに当たってお茶の需給事情を把握するため必要があると認めるときは、茶業団体その他の関係者に対し、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

３　都道府県は、振興計画を定め、又はこれを変更したときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。

（生産者の経営の安定）

第四条　国及び地方公共団体は、お茶の生産者の経営の安定を図るため、茶園に係る農業生産の基盤

の整備、茶樹の改植（茶樹を除去した後、苗木を植栽することをいう。）の支援、災害の予防の推進その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（加工及び流通の高度化）

第五条　国及び地方公共団体は、お茶の加工及び流通の高度化を図るため、お茶の生産者による農業と製造業、小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組、中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動に係る取組及びお茶の加工の事業を行う者（以下「加工事業者」という。）による加工施設の整備に対する支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（品質の向上の促進）

第六条　国及び地方公共団体は、お茶の品質の向上を促進するため、お茶の品質の向上に関する研究開発の推進及びその成果の普及、お茶の生産者及び加工事業者による品質の向上のための取組への支援その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（消費の拡大）

第七条　国及び地方公共団体は、お茶の消費の拡大を図るため、お茶の新用途への利用に関する情報の提供、研究開発の推進及びその成果の普及その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

２　国及び地方公共団体は、お茶を活用した食育の推進がお茶の消費の拡大に資することに鑑み、児童に対するお茶の普及活動への支援その他お茶を活用した食育の推進に必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（輸出の促進）

第八条　国及び地方公共団体は、海外市場の開拓等がお茶の需要の増進に資することに鑑み、お茶の輸出の促進に必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（お茶の文化の振興）

第九条　国及び地方公共団体は、お茶の文化の振興を図るため、お茶の伝統に関する知識等の普及その他必要な施策を講ずるよう努めるものとする。

（顕彰）

第十条　国及び地方公共団体は、茶業及びお茶の文化の振興に寄与した者の顕彰に努めるものとする。

（国の援助）

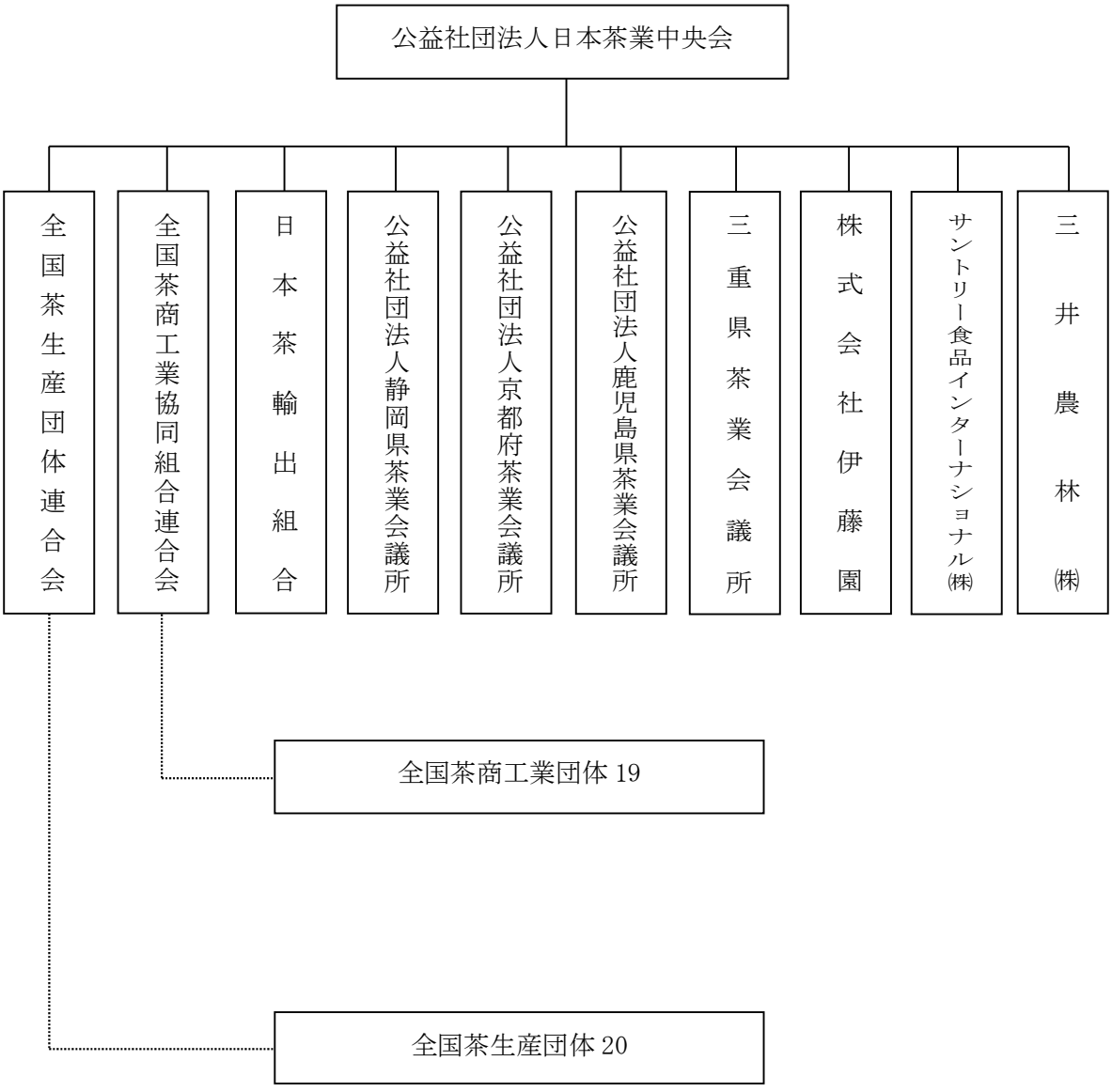
第十一条　国は、地方公共団体が振興計画に定められた施策を実施しようとするときは、当該施策が円滑に実施されるよう、必要な情報の提供、助言、財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附　則　この法律は、公布の日から施行する。

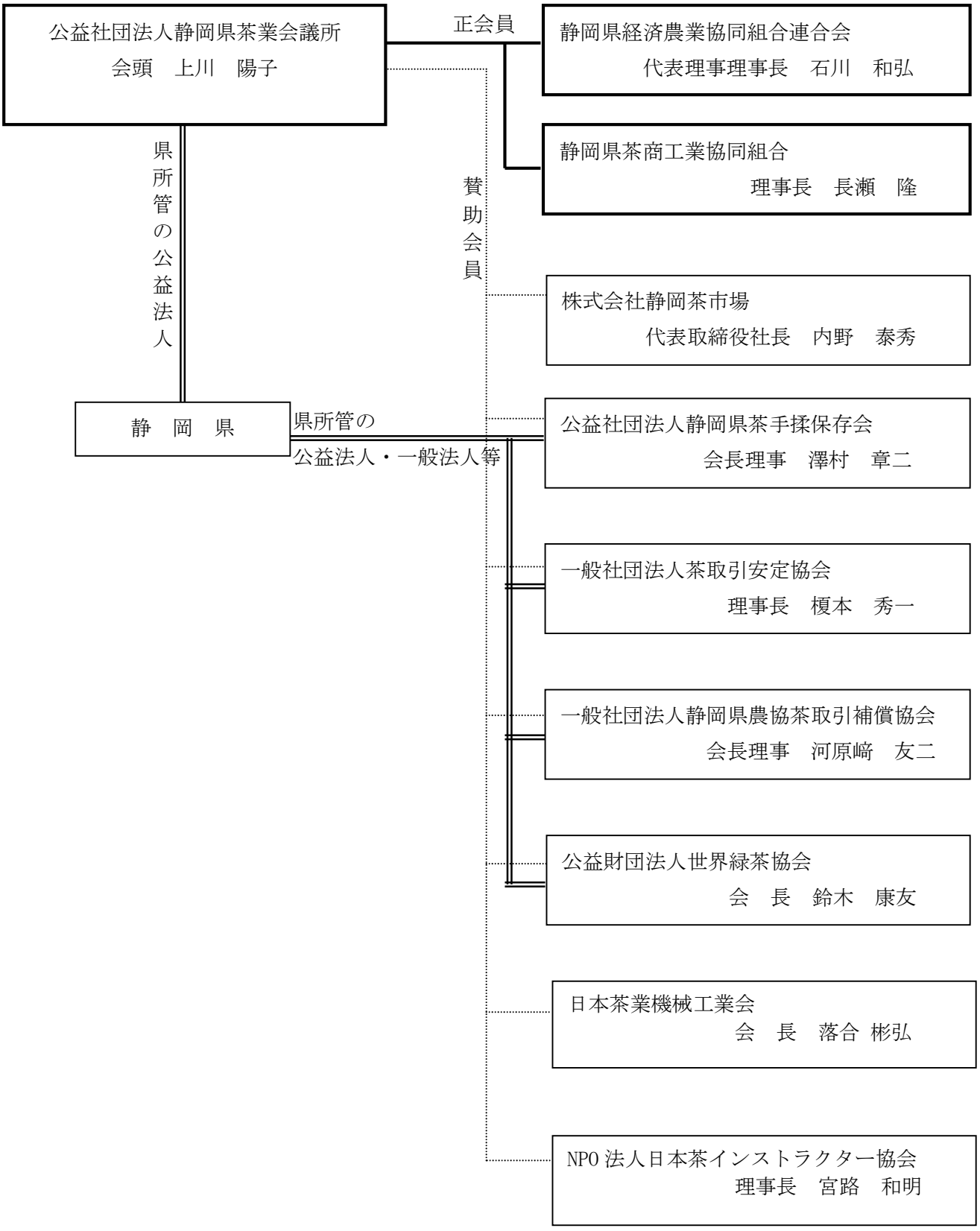
３　関係団体

（１）組織体制

全国茶業関係団体組織図



県内茶業関係団体組織図



（２）茶業関係団体の概要

公益社団法人静岡県茶業会議所

団　体　区　分	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
代　表　者　名	会頭　上川　陽子
所　在　地　等	静岡市葵区北番町 81 番地　（電話 054-271-5271）
許　可　年　月	昭和 34 年３月（移行認定：平成 25 年 11 月）
目的・業務内容	・茶業界を代表し、関係団体相互の連絡協調を図り、茶業振興のための総合的施策を樹立推進する。 ・２委員会設置（財務委員会、事業委員会）
会　　員	静岡県茶商工業協同組合 静岡県経済農業協同組合連合会
備　　考	公益社団法人静岡県茶業会議所の活動促進に関する条例 （昭和 34 年３月 25 日県条例第 21 号） 役員 22 名（内監事３名） 職員５名

静岡県経済農業協同組合連合会（茶業課）

団　体　区　分	農業協同組合法
代　表　者　名	代表理事理事長　石川　和弘
所　在　地　等	静岡市駿河区曲金３丁目８番１号　（電話 054-284-9719）
許　可　年　月	昭和 55 年４月（茶生産連・経済連合併）
目的・業務内容	・茶の生産指導事業 ・茶の流通改善事業 ・茶業後継者の育成 ・茶業組織の育成及び各種研修事業
会　　員	県下総合農協・専門農協
備　　考	経営管理委員会役員 10 名、理事４名、監事２名（令和８年２月現在） 職員（茶業課）９名

静岡県茶商工業協同組合

団　体　区　分	中小企業等協同組合法
代　表　者　名	理事長　長瀬　隆
所　在　地　等	静岡市葵区北番町 81 番地　（電話 054-254-2518）
許　可　年　月	昭和 28 年４月
目的・業務内容	・茶及び茶関連資材の共同購入並びに購入斡旋 ・茶及び茶関連商品の共同宣伝 ・事業経営に関する調査研究 ・茶の販路拡張事業 ・経営及び技術の改善向上又は知識の普及を図るための教育及び情報の提供 ・福利厚生に関する事業
会　　員	20 支部（262 名）（令和８年２月現在）
備　　考	役員 30 名（内監事３名） 職員１名

株式会社静岡茶市場

団体区分	商法
代表者名	代表取締役社長　内野　泰秀
所在地等	静岡市葵区北番町 94 番地　（電話 054-271-4316）
設立年月	昭和 31 年４月
目的・業務内容	・茶の実物取引 ・茶の受託販売 ・茶の保管及び運搬
売手・買手株主等	売手　県内外の農協・茶生産者 買手　承認買手数 152 社 資本構成（出資金 3,000 万円）
備考	役員 取締役９名、監査役２名、会計参与１名 職員 13 名（令和８年２月１日現在） 取引手数料 4.0% 令和７年度取扱高　数量：3,051ｔ・金額：5,032 百万円

静岡県	500.0
生産関係	498.5
商工関係	667.0
金融関係	220.0
その他	1,114.5
合計	3,000.0

（単位：万円）

公益社団法人静岡県茶手揉保存会

団体区分	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
代表者名	会長　澤村　章二
所在地等	静岡市葵区北番町 94 番地（静岡茶市場内）　（電話 054-272-2714）
許可年月	昭和 47 年９月（移行認定：平成 25 年 11 月）
目的・業務内容	・手揉製茶技術保存のための後継者の養成及び講習会、研究会等の開催 ・茶の手揉実演会と消費宣伝の実施 ・県指定民俗資料の保存 ・献上茶の謹製
会員	県下 18 地区（415 名　令和８年２月現在）
備考	役員 26 名（内監事３名）

一般社団法人茶取引安定協会

団体区分	一般社団及び一般財団法人に関する法律
代表者名	理事長　榎本　秀一
所在地等	静岡市葵区北番町 94 番地（静岡茶市場内）　（電話 054-272-2713）
許可年月	昭和 32 年 12 月（移行認可：平成 24 年２月）
目的・業務内容	・株式会社静岡茶市場において取引された茶の補償に関する事業 ・会費　買手支払代金の 0.2% ・補償率　100%
会員	・正会員：農業協同組合９団体及び茶商工組合 1 団体 ・準会員：㈱静岡茶市場への売手先　（令和７年３月現在）
備考	役員９名（内監事２名）

一般社団法人静岡県農協茶取引補償協会

団　体　区　分	一般社団及び一般財団法人に関する法律
代　表　者　名	会長理事　河原﨑　友二
所　在　地　等	静岡市駿河区曲金３丁目８番１号　　（電話 054-284-9519）
許　可　年　月	昭和 51 年４月（移行認可：平成 26 年４月）
目的・業務内容	・会員（農協）が、その構成員などから委託された茶の取引において損失が生じた場合の損失補償に関する事業 荒　茶：補償負担金　0.01～0.5%、補償率　80% 仕上茶：補償負担金　0.3 ～0.7%、補償率　50%
会　　員	13 団体（3 連合会・10 農業協同組合）
備　　考	役員 12 名（内監事２名）

公益財団法人世界緑茶協会

団　体　区　分	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
代　表　者　名	会長　鈴木　康友
所　在　地　等	静岡市駿河区南町 14 番２号　水の森ビル　　（電話 054-654-3700）
許　可　年　月	平成 18 年３月（移行認定：平成 24 年３月）
目的・業務内容	世界の茶に関する情報の集積及び発信並びに茶文化の提案及び普及に関する事業を行い、茶のある豊かな生活の実現に寄与することを目的とする。
備　　考	役員 13 名（内理事 11 名、監事２名）、評議員 11 名

公益社団法人日本茶業中央会

団　体　区　分	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律
代　表　者　名	会長　上川　陽子
所　在　地　等	東京都港区東新橋２丁目８番５号　東京茶業会館（電話 03-3434-2001）
許　可　年　月	昭和 18 年８月（移行認定：平成 25 年３月）
目的・業務内容	・茶業及び茶文化の振興に関する関係機関への提言 ・茶の需要の拡大、計画的な生産等茶の需給の安定に係る総合的施策の推進 ・茶の生産、流通及び加工の合理化 ・安全安心な信頼性の高い茶の供給体制の整備 ・国際的な視点に立った日本茶の振興と日本茶文化の普及 ・茶に関する情報の収集、機能性等の調査研究とその活用 ・消費者に向けた、茶の健康的、文化的等の情報提供 ・茶業に関する団体相互の連携、協調
会　　員	全国茶生産団体連合会、全国茶商工業協同組合連合会、日本茶輸出組合、公益社団法人静岡県茶業会議所、公益社団法人京都府茶業会議所、公益社団法人鹿児島県茶業会議所、三重県茶業会議所、株式会社伊藤園、サントリー食品インターナショナル㈱、三井農林㈱
備　　考	役員 29 名（内監事３名） 静岡県関係役員５名

全国茶生産団体連合会

団体区分	任意団体
代表者名	会長　吉田　利一
所在地等	東京都千代田区内神田１丁目７番５号 旭栄ビル 54 号（電話 03-5259-5671）
許可年月	昭和 45 年 11 月
目的・業務内容	・全国都道府県茶生産団体相互の連絡調整 ・総合的茶業振興対策の樹立 ・茶生産流通調査事業
会員	20 団体 全国茶生産団体
備考	役員 21 名（内監事２名） 静岡県関係役員３名

全国茶商工業協同組合連合会

団体区分	中小企業等協同組合法
代表者名	理事長　佐々木　余志彦
所在地等	静岡市葵区北番町 81 番地　（電話 054-271-6161）
許可年月	昭和 39 年３月（昭和 47 年８月協同組合に改組）
目的・業務内容	・茶業振興の樹立 ・総合的茶業振興事業 ・販路拡張事業 ・茶取引改善事業 ・教育情報事業 ・茶についての調査研究 ・茶の流通及び加工の合理化、近代化
会員	19 団体 全国茶商工業団体
備考	役員 40 名（内監事５名） 静岡県関係役員 18 名

日本茶輸出組合

団体区分	輸出入取引法
代表者名	理事長　桐島　俊昭
所在地等	静岡市葵区安西５丁目 43　（電話 054-271-3428）
許可年月	昭和 28 年４月
目的・業務内容	・茶の輸出振興に関する事業 ・海外市場の調査及び組合員に対する情報の提供 ・茶の輸出に関する苦情の解決及び紛争の仲裁
会員	67 社
備考	役員 14 名（内監事３名） 職員１名

ＮＰＯ法人日本茶インストラクター協会

団　体　区　分	特定非営利活動促進法
代　表　者　名	理事長　宮路　和明
所　在　地　等	東京都港区東新橋２丁目８番５号　東京茶業会館　（電話 03-3431-6637）
許　可　年　月	平成 12 年４月１日設立（平成 14 年２月 12 日　ＮＰＯ法人登記）
目的・業務内容	・茶の普及及び啓蒙に関すること ・茶の情報及び資料等の収集及び提供に関すること ・日本茶インストラクター等認定制度の制定とこれの普及に関すること ・日本茶インストラクター等の認定試験の実施に関すること ・試験結果に基づく日本茶インストラクター等の資格認定を行なうこと ・日本茶に関する教育を実施すること ・日本茶インストラクター等の資質向上のための講習会を開催すること
会　　員	日本茶インストラクター、アドバイザー認定者数（令和７年４月現在）
備　　考	役員 18 名（内理事 16 名、監事２名）

区　分	認　定　者			
			うち当協会会員	
	全体	静岡県	全体	静岡県
日本茶シニア・インストラクター	100	31	100	31
日本茶インストラクター	5,373	1,149	2,997	576
日本茶アドバイザー	14,113	2,680	2,186	412
計	19,586	3,860	5,283	1,019

（3）茶業関係各所連絡先

静岡県

所属	郵便番号	住所	電話番号	FAX 番号
経済産業部農業局 お茶振興課お茶振興班	420-8601	静岡市葵区追手町9-6	054-221-2684	054-221-3688
経済産業部農業局 お茶振興課世界緑茶班	422-8067	静岡市駿河区南町14-1（水の森ビル3階）	054-202-1488	054-202-1480
東部農林事務所 企画経営課	410-0055	沼津市高島本町 1-3	055-920-2160	055-924-8594
富士農林事務所 企画経営課	416-0906	富士市本市場 441-1	0545-65-2197	0545-64-8430
中部農林事務所 企画経営課	422-8031	静岡市駿河区有明町 2-20	054-286-9276	054-286-9282
志太榛原農林事務所 企画経営課	426-0075	藤枝市瀬戸新屋 362-1	054-644-9225	054-644-9226
中遠農林事務所 企画経営課	438-8558	磐田市見付 3599-4	0538-37-2285	0538-37-2280
西部農林事務所 企画経営課	430-0929	浜松市中央区中央１丁目 12-1	053-458-7209	053-458-7168
西部農林事務所 天竜農林局 地域振興課	431-3313	浜松市天竜区二俣町鹿島 559	053-926-2139	053-926-2192
農林技術研究所 茶業研究センター	439-0002	菊川市倉沢 1706-11	0548-27-2880	0548-27-3935
ふじのくに茶の都ミュージアム	428-0034	島田市金谷富士見町 3053-2	0547-46-5588	0547-46-5007
ＣｈａＯＩフォーラム事務局	439-0002	菊川市倉沢 1706-11 （茶業研究センター内）	0548-28-6688	0548-27-3935
しずおかＯ－ＣＨＡプラザ	422-8067	静岡市駿河区南町14-1（水の森ビル3階）	054-654-3700	054-202-1460

茶業関係団体

団体名	郵便番号	住所	電話番号 FAX 番号
(公社)静岡県茶業会議所	420-0005	静岡市葵区北番町81番地	054-271-5271 054-252-0331
静岡県経済農業協同組合連合会　茶業課	422-8620	静岡市駿河区曲金3丁目8番1号	054-284-9719 054-282-1251
静岡県茶商工業協同組合	420-0005	静岡市葵区北番町81番地	054-254-2518 054-254-8996
(株)静岡茶市場	420-0005	静岡市葵区北番町94番地	054-271-4316 054-272-3398
(公社)静岡県茶手揉保存会	420-0005	静岡市葵区北番町94番地 (静岡茶市場内)	054-272-2714 054-272-2714
(一社)茶取引安定協会	420-0005	静岡市葵区北番町94番地 (静岡茶市場内)	054-272-2713 054-272-3398
(一社)静岡県農協茶取引補償協会	422-8006	静岡市駿河区曲金3丁目8番1号	054-284-9519 054-284-9519
(公財)世界緑茶協会	422-8067	静岡市駿河区南町14番1号 (水の森ビル3階)	054-654-3700 054-202-1460
(公社)日本茶業中央会	105-0021	東京都港区東新橋2丁目8番5号 (東京茶業会館)	03-3434-2001 03-3459-9518
全国茶生産団体連合会	101-0047	東京都千代田区内神田1丁目1番12号 (コープビル)	03-5259-5671 03-5259-1177
全国茶商工業協同組合連合会	420-0005	静岡市葵区北番町81番地	054-271-6161 054-254-0415
日本茶輸出組合	420-0011	静岡市葵区安西5丁目43番地	054-271-3428 054-271-2177
NPO 法人日本茶インストラクター協会	105-0021	東京都港区東新橋2丁目8番5号 (東京茶業会館)	03-3431-6637 03-3459-9518
静岡県支部	420-0005	静岡市葵区北番町81番地	054-653-3103 054-653-3203

ふじのくに「茶の都しずおか」憲章

私たちは、「茶の都しずおか」を目指し、次の世代に茶を継承していくため、
固い決意のもと、ここに「ふじのくに茶の都しずおか憲章」を定めます。

一、お茶の文化を守り育てましょう

一、お茶の産業を一層発展させましょう

一、お茶の機能を学んで健康になりましょう

一、お茶を通しておもてなしの心を育みましょう

一、お茶を通して平和な社会を築きましょう

ふじのくに「茶の都しずおか」に住む我々は、
５か条を心にとどめ、
毎日、ありがたく、お茶をいただきます。

平成 26 年３月
静岡県

静岡県茶業の現状
令和8年3月
静岡県経済産業部農業局お茶振興課
〒420－8601　静岡市葵区追手町9－6
TEL：054－221－2674，2684
FAX：054－221－3688

お茶情報発信ホームページ
～お茶振興課ホームページ～
URL：http://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/chanomiyako/
～お茶ネット～
URL：https://www.o-cha.net/
～ふじのくに茶の都ミュージアム～
URL：https://tea-museum.jp/